



HP Officejet 6800

ユーザーガイド

著作権情報

© 2014 Copyright Hewlett-Packard Development Company, L.P.

第 1 版 2014 年 7 月

Hewlett-Packard 社の告知

本書に記載した内容は、予告なく変更されることがあります。

すべての権利は保護されています。著作権法で許されている場合を除き、**Hewlett-Packard** の書面による事前の許可なく、この文書を複製、変更、あるいは翻訳することは禁じられています。

HP 製品とサービスに対する保証は、当該製品とサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。ここに記載されたいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。この文書の技術的または編集上の誤りや遺漏に対して、**HP** は一切の責任を負いません。

承認

Microsoft、**Windows**、**Windows XP**、**Windows Vista**、**Windows 7**、**Windows 8**、および **Windows 8.1** は、米国における **Microsoft Corporation** の登録商標です。

ENERGY STAR および **ENERGY STAR** マークは、米国の登録商標です。

Mac、**OS X**、および **AirPrint** は、米国、およびその他の国における **Apple Inc.** の商標です。

安全に関する情報



火災や感電によるけがの危険を避けるため、この製品を使用する場合は、常に基本的な安全に関する注意を厳守してください。

1. プリンター付属の文書に記載されているすべての説明を読んで、十分に理解してください。
2. 製品に表示されているすべての警告と手順に従ってください。
3. 本体のクリーニングを行う際はコンセントから外してから行ってください。
4. この製品を水気の近くに設置したり、身体が濡れているときに設置したりしないでください。
5. 本製品は安定した表面にしっかりと設置してください。
6. ケーブルやコードに足をとられないような場所に設置してください。また、ケーブルやコードが損傷しないような場所を選びます。
7. 製品が正常に動作しない場合は、「問題の解決法」を参照してください。
8. 内部にはユーザーが修理可能な部品はありません。修理については資格のあるサービス担当者にお問い合わせください。

目次

1 使用方法	1
2 はじめに	2
アクセシビリティ	2
HP EcoSolutions (HP エコソリューション)	3
電力の管理	3
印刷サプライ品の最適化	3
プリンター各部の確認	4
前面図	4
印刷サプライ部	5
背面図	5
プリンターのコントロールパネルの使用	6
ボタンとランプの概要	6
コントロールパネルディスプレイのアイコン	6
プリンターの設定変更	7
用紙の基本	8
推奨する印刷用紙	8
HP 用紙サプライ品の注文	10
用紙の選択と使用に関するヒント	10
用紙のセット	11
スキャナのガラス面への原稿のセット	16
ドキュメントフィーダーに原稿をセット	17
USB フラッシュ ドライブを挿入	18
プリンターの更新	18
HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)	19
プリンターの電源を切る	19
3 印刷	20
ドキュメントの印刷	20
ブローシャの印刷	21
封筒の印刷	22
写真を印刷する	24
特殊およびカスタム サイズの用紙の印刷	25
両面印刷 (2 面印刷)	27
最大 dpi を使用した印刷	28

印刷完了のヒント	29
AirPrint™ での印刷	32
4 コピーとスキャン	33
コピー	33
スキャン	34
コンピューターにスキャンする	34
メモリ デバイスにスキャン	36
電子メールにスキャン	36
電子メールにスキャンのセットアップ	36
電子メールにスキャンを使用する	37
アカウント設定の変更	37
Webscan を使用したスキャン	38
ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン	38
ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする	39
ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするためのガイドライン	40
5 ファクス	42
ファクスの送信	42
標準ファクスの送信	42
コンピューターから標準的なファクスを送信する	43
電話からのファクスの送信	44
ダイヤル モニタリングを使用したファクス送信	44
ファクスをメモリから送信する	45
ファクスを複数の受信者に送信する	45
エラー補正モードでのファクス送信	46
ファクスの受信	46
ファクスの手動受信	47
バックアップ ファクスの設定	47
受信済みファクスのメモリからの再印刷	48
別の番号へのファクスの転送	49
受信したファクスを自動縮小に設定	49
迷惑なファクス番号の拒否	49
HP デジタル ファクスを使用したファクスの受信	51
HP デジタル ファクスの要件	51
HP デジタル ファクスを有効化する	51
HP デジタル ファクス設定を変更する	51
電話帳の連絡先の設定	52
電話帳の連絡先の設定と変更	53

グループ電話帳の連絡先の設定と変更	53
電話帳の連絡先の削除	54
電話帳の連絡先一覧の印刷	55
ファクス設定の変更	55
ファクスのヘッダーの設定	55
応答モード (自動応答) の設定	56
応答までの呼び出し回数の設定	56
着信識別応答呼び出し音のパターンの変更	56
ダイヤル方式の設定	57
リダイヤル オプションの設定	57
ファクス速度の設定	58
ファクス音量の設定	58
ファクスおよびデジタル電話サービス	59
インターネット プロトコル経由のファクス	59
レポートの使用	60
ファクス確認レポートの印刷	60
ファクス エラー レポートの印刷	61
ファクス ログの印刷と表示	61
ファクス ログの消去	62
ファクス処理レポートの印刷	62
発信者 ID レポートの印刷	62
発着信履歴の表示	62
6 Web サービス	63
Web サービスとは	63
Web サービスの設定	64
Web サービスの使用	65
HP ePrint	65
HP プリント	66
Web サービスの削除	66
7 インク カートリッジのメンテナンス	67
インク カートリッジとプリント ヘッドの情報	67
推定インクレベルの確認	67
インク カートリッジの交換	68
インク カートリッジの注文	70
印刷サプライ品の保管	70
匿名の使用状況情報の保存	70
インク カートリッジ保証情報	71

8 ネットワーク設定	72
ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップ	72
開始する前に	72
ワイヤレス ネットワークでのプリンターのセットアップ	73
接続タイプの変更	73
ワイヤレス接続のテスト	74
プリンターのワイヤレス機能のオンとオフの切り替え	75
ネットワーク設定を変更する	75
HP ワイヤレス ダイレクトを使用する	76
9 プリンター管理ツール	80
ツールボックス(Windows)	80
HP Utility (OS X)	80
内蔵 Web サーバー	80
Cookie について	81
内蔵 Web サーバーを開く	81
コントロールパネル ロック	82
内蔵 Web サーバーを開けない	82
10 問題の解決法	84
HP サポート	84
プリンターの登録	84
サポート プロセス	85
電子サポートの取得	85
HP 社の電話によるサポート	85
電話をかける前の用意	86
電話サポート期間	86
サポートの電話番号	86
電話無料サポート期間後	86
プリンターのコントロールパネルからのヘルプの参照	86
プリンター レポートの確認	86
プリンター ステータス レポート	87
ネットワーク設定ページ	88
印刷品質レポート	90
ワイヤレス テスト レポート	92
Web アクセス レポート	92
印刷問題の解決法	92
印刷問題の解決法	94
コピーの問題の解決	96

スキャンの問題の解決	97
ファクスの問題の解決	101
ファクステストに失敗した	101
ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される	106
ファクスの送受信がうまくできない	106
ファクスを受信できないが、送信はできる	108
ファクスを送信できないが、受信はできる	109
ファクス トーンが留守番電話に録音される	110
プリンター付属の電話コードの長さが十分でない	110
コンピュータでファクスを受信できません (HP デジタル ファクス)	110
Web サービスの使用に関する問題を解決する	111
ネットワークの問題の解決	112
一般的なネットワーク トラブルシューティング	112
プリンターをワイヤレス接続できない	113
プリンターの保守	115
スキャナー ガラスをクリーニングする	115
外側のクリーニング	116
ドキュメント フィーダーのクリーニング	116
プリントヘッドとインク カートリッジのメンテナンス	118
紙詰まりの解消	118
インクホルダーの確認	126
デフォルトおよび設定の復元	126
付録 A 技術情報	128
仕様	128
法規について	131
規制モデル番号	132
FCC 準拠声明	133
韓国のユーザーに対する告知	133
日本のユーザーに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知	133
日本のユーザーに対する告知 (電源コードについて)	133
ドイツの騒音放出に関する告知	134
ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知	134
米国電話網ユーザーへの告知 : FCC の要件	135
カナダ電話網ユーザーへの告知	136
EC 地域のユーザーに対する告知	136
ドイツ電話網ユーザーへの告知	137
オーストラリアでの有線ファクスの接続について	137
EU の規制に関する告知	137
外部 AC アダプター付きの製品	137

ワイヤレス機能付きの製品	137
欧州電話網宣言 (モデム/ファクス)	138
適合宣言	139
ワイヤレス製品の法規規定	140
高周波曝露	140
ブラジルのユーザーに対する告知	140
カナダのユーザーに対する告知	141
台湾のユーザーに対する告知	141
メキシコのユーザーに対する告知	142
日本のユーザーに対する告知	142
環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム	142
用紙の使用	143
プラスチック	143
化学物質安全性データシート	143
リサイクルプログラム	143
HP インクジェット サプライ品リサイクル プログラム	143
お客様による廃棄機器の処理	143
電力消費	144
化学物質	144
台湾におけるバッテリーの廃棄	144
ブラジルのバッテリーに関する告知	144
カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知	144
制限物質の含有状況表示に関する声明書 (台湾)	145
毒性危険有害物質表 (中国)	146
有害物質規制 (ウクライナ)	146
有害物質規制 (インド)	146
EPEAT	146
中国 SEPA エコラベル ユーザー情報	147
付録 B 追加のファクス セットアップ	148
ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)	148
自宅またはオフィスに合った正しいファクス セットアップの選択	149
ケース A : 単独のファクス回線 (電話の着信なし)	151
ケース B : DSL 環境でのプリンターのセットアップ	152
ケース C : PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ	153
ケース D : 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用	154
ケース E : 電話とファクスを一緒に利用する	155
ケース F : 電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する	157
ケース G : 同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)	158

コンピューターのダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセットアップするには	158
コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ	159
ケース H：電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する	161
電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する ..	161
電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する	163
ケース I：電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する	165
ケース J：電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する	166
電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する	166
電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する	168
ケース K：電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する	170
ファクス設定のテスト	172
索引	180

1 使用方法

- [「はじめに」](#)
- [「印刷」](#)
- [「コピーとスキャン」](#)
- [「ファクス」](#)
- [「Web サービス」](#)
- [「インク カートリッジのメンテナンス」](#)
- [「問題の解決法」](#)

2 はじめに

このガイドでは、本プリンターの使用方法と問題の解決方法について詳しく説明します。

- [アクセシビリティ](#)
- [HP EcoSolutions \(HP エコソリューション\)](#)
- [プリンター各部の確認](#)
- [プリンターのコントロールパネルの使用](#)
- [用紙の基本](#)
- [用紙のセット](#)
- [スキャナのガラス面への原稿のセット](#)
- [ドキュメントフィーダーに原稿をセット](#)
- [USB フラッシュドライブを挿入](#)
- [プリンターの更新](#)
- [HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)
- [プリンターの電源を切る](#)

アクセシビリティ

本プリンターは、障害のある方にもご利用いただけるよう数々の機能を備えています。

視覚

本プリンターに付属する HP ソフトウェアは、お使いのオペレーティング システムのアクセシビリティ オプションと機能を使用することで、視覚に障害のある方にもご利用いただけます。このソフトウェアでは、画面読み上げプログラム、ブライユ点字読み上げ機能、音声入力アプリケーションなどのユーザー補助技術もサポートしています。HP ソフトウェアで使用している色つきのボタンやタブには、色を識別しにくいユーザーの方のために、適切な操作が分かるような言葉 (アイコン ラベル) を併記または表示しています。

移動性

HP ソフトウェアの機能は、キーボード コマンドでも実行できます。HP ソフトウェアでは、StickyKeys や ToggleKeys、FilterKeys、MouseKeys などの Windows アクセシビリティ オプションもサポートしています。プリンターの各ドア、ボタン類、給紙トレイ、および横方向用紙ガイドは、操作しやすい場所にあり、また大きな力を加えなくても操作できるようにしています。

サポート

本プリンターのアクセシビリティとアクセシビリティに対する HP の取り組みについては、HP の Web サイト www.hp.com/accessibility をご覧ください。

Mac OS X のアクセシビリティ情報については、Apple の Web サイト www.apple.com/accessibility をご覧ください。

HP EcoSolutions (HP エコソリューション)

Hewlett-Packard は、お客様の環境負荷をできるだけ軽減し、家でもオフィスでも環境に配慮した印刷を実現できるように努めています。

製造課程で HP が従っている環境ガイドラインの詳細については、[環境保全のためのプロダクト ステeward プログラム](#)を参照してください。HP の環境への取り組みの詳細については、www.hp.com/ecosolutions をご覧ください。

- [電力の管理](#)
- [印刷サプライ品の最適化](#)

電力の管理

電力を節約するために、本プリンターには次の機能が備えられています。

スリープモード

スリープモードのあいだ、電力利用が減少します。非動作状態が 5 分間続くと、プリンターは低電力モードになります。

プリンターがスリープモードに移行するまでの非動作時間を変更するには


1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**eco** をタッチします。
2. **[スリープモード]** をタッチし、使用するオプションをタッチします。

スケジュールオン/オフ

この機能は、選択した日付にプリンターの電源を自動的にオンまたはオフにするために使用します。たとえば、月曜日から金曜日の午前 8 時に電源が入り、午後 8 時に電源が切れるようにプリンターをスケジュール設定できます。これにより、夜間と週末に電力を節約できます。

プリンターをオンまたはオフにする日付と時間をスケジュールするには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**eco** をタッチします。
2. **[スケジュールオン/オフ]** をタッチします。
3. 目的のオプションをタッチして、画面上のメッセージに従って、プリンターの電源をオンまたはオフにする日付と時間を設定します。

△ 注意：プリンターの電源を正しくオフにするには、**[スケジュールオフ]** または  (電源ボタン) を使用します。

プリンターの電源を正しく切らないと、インクホルダーが正しい位置に戻らず、インクカートリッジに問題が発生して印刷品質に悪影響を与えることがあります。

印刷サプライ品の最適化

インク、用紙などの印刷サプライ品を最適化するには、次の方法を試してください。

- **HP Planet Partners** を通して使用済みの HP 製インクカートリッジをリサイクルします。詳細は、www.hp.com/recycle をご覧ください。
- 用紙の両面に印刷して、用紙の使用をできるだけ抑えます。
- **HP Smart Print** を使って **Web コンテンツ** の印刷時にインクと用紙を節約します。詳細は、www.hp.com/go/smartprint をご覧ください。

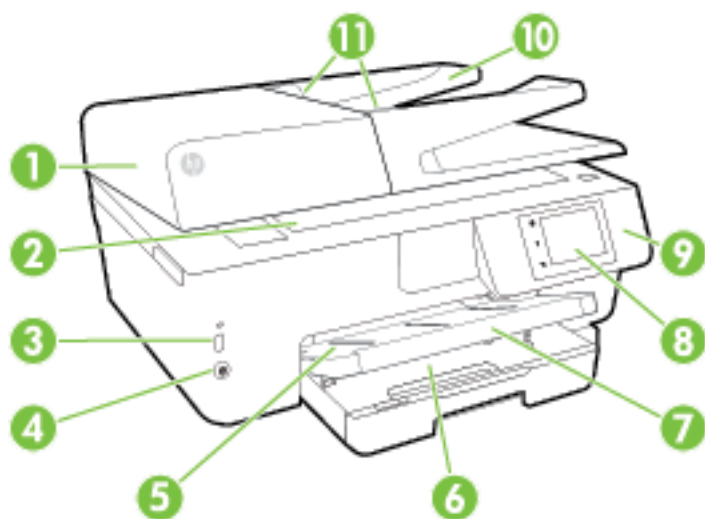
- プリンター ドライバーで印刷品質をドラフト設定に変更します。ドラフト設定では、インクの使用を少量に抑えます。
- プリントヘッドのクリーニングを不要に行わないでください。クリーニングを不要に行うと、インクが無駄になり、カートリッジの寿命を縮めます。

プリンター各部の確認

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

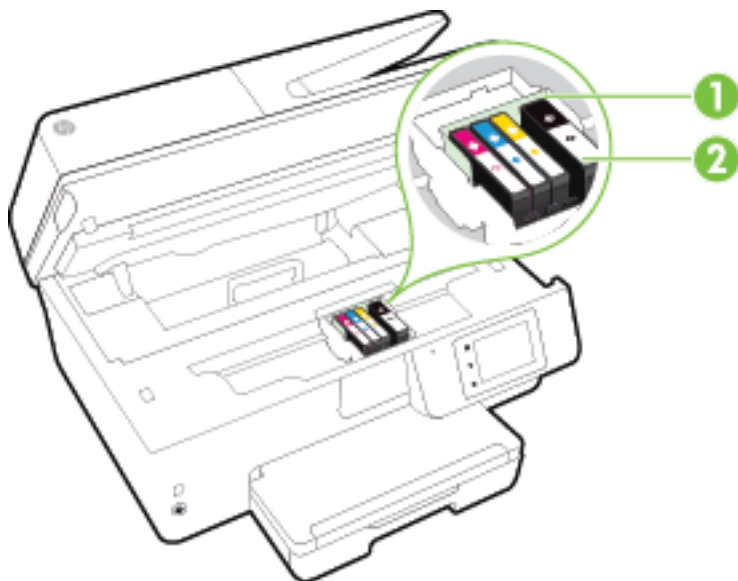
- [前面図](#)
- [印刷サプライ部](#)
- [背面図](#)

前面図




1	ドキュメントフィーダー
2	スキャナのガラス面
3	前面の USB (Universal Serial Bus) ポート
4	電源ボタン
5	排紙トレイ
6	給紙トレイ
7	用紙補助トレイ
8	コントロールパネルディスプレイ
9	コントロールパネル
10	ドキュメントフィーダートレイ
11	ドキュメントフィーダー横方向用紙ガイド

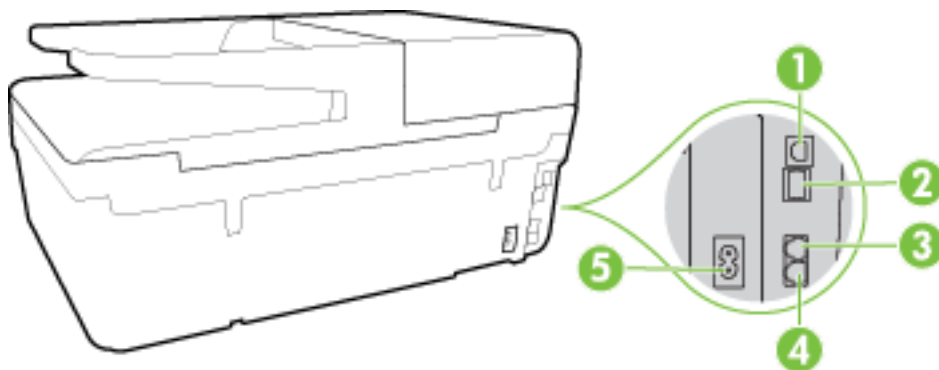
印刷サプライ部



-
- | | |
|---|-----------|
| 1 | プリントヘッド |
| 2 | インクカートリッジ |
-

 **注記:** 印刷品質問題またはプリントヘッドの損傷を避けるために、インクカートリッジはプリンターに装着したままにしてください。サプライ品を長時間取り外したままにしないでください。カートリッジが足りない場合は、プリンターの電源を切らないでください。

背面図



-
- | | |
|---|-----------------------------------|
| 1 | 後部 USB (Universal Serial Bus) ポート |
| 2 | Ethernet ネットワーク ポート |
| 3 | ファクスポート (2-EXT) |
| 4 | ファクスポート (1-LINE) |
| 5 | 電源入力 |
-

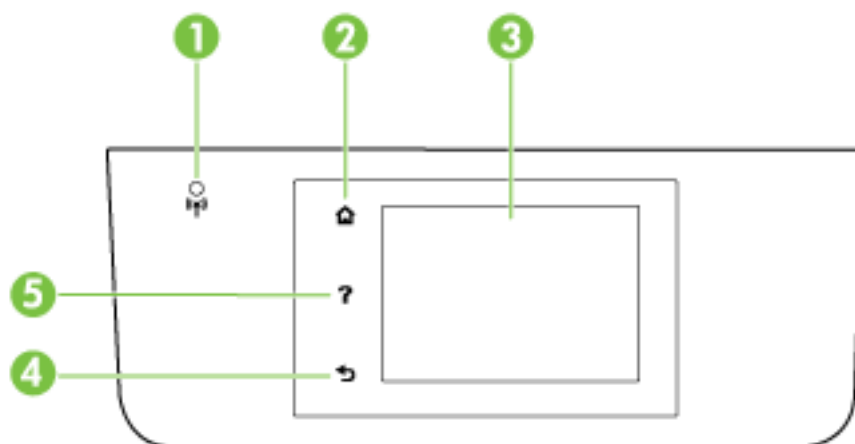
プリンターのコントロールパネルの使用

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ボタンとランプの概要](#)
- [コントロールパネルディスプレイのアイコン](#)
- [プリンターの設定変更](#)




ボタンとランプの概要










次の図と表を使って、プリンターのコントロールパネルの機能について説明します。



ラベル	名称および説明
1	ワイヤレス ランプ：プリンターのワイヤレス接続のステータスを示します。
2	ホーム ボタン：他の画面から【ホーム】画面に戻ります。
3	コントロールパネルディスプレイ：画面をタッチして、メニュー オプションを選択するか、またはメニュー アイテムをスクロールします。ディスプレイに表示されるアイコンの詳細については、 コントロールパネルディスプレイのアイコン を参照してください。
4	戻るボタン：前のメニューに戻ります。
5	ヘルプ ボタン：【ヘルプ】メニューを開きます。


コントロールパネルディスプレイのアイコン

アイコン	用途
	コピーまたは他のオプションの選択を行える画面を表示します。
	Ethernet ネットワーク接続があることを示し、ネットワーク ステータス画面にも簡単にアクセスできます。
	【HP ワイヤレス ダイレクト】メニューから、HP ワイヤレス ダイレクトをオン (セキュリティあり、セキュリティなし) にしたり、ワイヤレス ダイレクトをオフにできます。また、HP ワイヤレス ダイレクトに対して【オン (セキュリティあり)】を選択した場合は、HP ワイヤレス ダイレクト名とパスワードを表示できます。

アイコン	用途
	HP ePrint がオンになっていることを示します。詳しくは、 HP ePrint を参照してください。
	ファクスの送信またはファクス設定の変更を行える画面を表示します。
	スキャンに使用する画面を表示します。
	お使いのプリンターのアプリである HP プリントを使用できる画面を表示します。
	写真の印刷やパスポート写真の作成を行うためのフォト画面を表示します。
	レポートの作成、ファクスやその他のメンテナンス設定の変更を行うためのセットアップ画面を表示します。
	画面に操作方法ビデオ、プリンター機能の情報、ヒントを表示します。
	ワイヤレス ステータスとメニュー オプションを表示します。詳しくは、 ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップ を参照してください。 注記：  (Ethernet) と  (ワイヤレス) は同時に表示されません。Ethernet アイコンが表示されるか、ワイヤレス アイコンが表示されるかは、プリンターのネットワークへの接続方法に依存します。プリンターのネットワーク接続が設定されていない場合、デフォルトでは、プリンターのコントロールパネルディスプレイに  (ワイヤレス) が表示されます。
eco	プリンターの環境機能の一部を設定する画面を表示します。
	自動応答機能、ファクス ログ、ファクスの音量のステータス情報を表示します。
	インクの充填レベルなど、インク カートリッジ情報を確認できる画面を表示します。 注記： インク レベルの警告およびインジケーターが示すインク レベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が望ましくないレベルに達するまでは、カートリッジを交換する必要はありません。

プリンターの設定変更

プリンターの機能や設定の変更、レポートの印刷、またはヘルプを参照するには、プリンターのコントロールパネルを使用します。



 **ヒント：** また、プリンターをコンピューターに接続している場合、プリンターの設定変更は、HP プリンター ソフトウェア、HP Utility (OS X の場合)、内蔵 Web サーバー (EWS) など、お使いのコンピューターで使用できる HP ソフトウェア ツールを使用して行うこともできます。

これらのツールの詳細については、「[プリンター管理ツール](#)」を参照してください。

機能の設定を変更するには

コントロールパネルディスプレイのホーム画面には、プリンターの使用可能な機能が表示されます。



1. コントロールパネルディスプレイから、画面にタッチして指をスライドし、アイコンにタッチして必要な機能を選択します。
2. 機能を選択した後で、タッチして使用可能な設定間をスクロールし、変更する設定をタッチします。
3. コントロールパネルディスプレイの指示に従って、設定を変更します。

 **注記：**  (ホーム) にタッチして、ホーム画面に戻ります。

プリンター設定を変更するには

プリンターの設定変更、またはレポートの印刷を実行するには、[セットアップメニュー]画面で以下のオプションを使用します。

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、[セットアップ] をタッチします。
2. タッチして、画面をスクロールします。
3. 画面アイテムをタッチして画面またはオプションを選択します。

 **注記：**  (ホーム) にタッチして、ホーム画面に戻ります。

用紙の基本

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。大量の用紙を購入する場合は、購入前にさまざまな種類の用紙で印刷を試してみingことをお勧めします。最適な印刷品質をお求めの場合は HP 用紙をご使用ください。HP 用紙の詳細については、HP の Web サイト www.hp.com をご覧ください。



通常のドキュメントの印刷には、ColorLok ロゴ付きの普通紙をお勧めします。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのもがメーカーにより提供されています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [推奨する印刷用紙](#)
- [HP 用紙サプライ品の注文](#)
- [用紙の選択と使用に関するヒント](#)

推奨する印刷用紙

最高画質で印刷するには、印刷するプロジェクトのタイプに合わせて設計された HP 専用紙を推奨します。

国/地域によっては、入手できない用紙もあります。

フォトプリント

- **HP プレミアム プラス フォト用紙**

HP プレミアム プラス フォト用紙は、お客様の大切な写真のために HP が提供する高画質フォト用紙です。HP プレミアム プラス フォト用紙をご使用になれば、写真をきれいに印刷でき、速乾性があるためその場で皆に渡すことができます。用紙サイズには、**A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ)、13 x 18 cm (5 x 7 インチ)、A3 (11 x 17 インチ)** などがあり、いずれも光沢またはソフト光沢 (半光沢) という **2 種類** の仕上げがあります。お客様の大切な写真や特別な写真をフレームに入れたり、飾ったり、プレゼントしたりするのに最適です。HP プレミアム プラス フォト用紙は、最高級の品質と抜群の耐光性を備えています。

- **HP アドバンス フォト用紙**

この厚手のフォト用紙はすぐ乾くので汚れにくく取り扱いが簡単です。水、染み、指紋、湿気への抵抗性に優れています。プリントショップの仕上がりに似た印刷品質が得られます。用紙サイズには、**A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ)、13 x 18 cm (5 x 7 インチ)** などがあり、いずれも光沢またはソフト光沢 (サテンつや消し) という **2 種類** の仕上げがあります。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP エブリデイ フォト用紙**

カラフルな一般のスナップ写真を低コストで印刷できる、カジュアルな写真印刷向け用紙です。手ごろな価格で、すぐ乾くので取り扱いが簡単です。インクジェットプリンターで使用すれば、鮮明で、くっきりしたイメージが得られます。用紙サイズには、**A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ)** などがあり、いずれも光沢仕上げです。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP フォトバリュー パック**

HP フォトバリュー パックは、お使いの HP プリンターで手ごろな価格でラボ品質の写真を印刷できる、HP 製インク カートリッジと HP アドバンス フォト用紙の便利なパッケージです。HP 製インクと HP アドバンス フォト用紙は、組み合わせて使用すると鮮やかな色が長続きする写真を印刷できるように作られています。休暇中の写真を印刷したり、複数の写真を印刷して共有する場合に最適です。

ビジネス文書

- **HP プレミアム プレゼンテーション用紙 120g (つや消し)**

両面印刷が可能な厚手つや消し用紙です。プレゼンテーション、企画書、レポート、ニュースレター等に最適です。素晴らしい見た目や質感を実現する厚手用紙です。

- **HP ブローシャ用紙 180g (光沢) または HP プロフェッショナル用紙 180 (光沢)**

これらの用紙は、両面印刷に対応できるように、両面に光沢コーティングが施されています。写真に近い品質の印刷や、レポートのカバー、特別なプレゼンテーション、カタログ、宣伝用リーフレット、カレンダーなどに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。

- **HP ブローシャ用紙 180g (つや消し) または HP プロフェッショナル用紙 180 (つや消し)**

これらの用紙は、両面印刷に対応できるように、両面につや消しコーティングが施されています。写真に近い品質の印刷や、レポートのカバー、特別なプレゼンテーション、カタログ、宣伝用リーフレット、カレンダーなどに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。

普段の印刷

普段の印刷用に一覧されている用紙はすべて、にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する **ColorLok** テクノロジーを採用しています。

- **HP インクジェット用上質普通紙**

HP インクジェット用上質普通紙を使用すると、ハイコントラストの色とシャープな文字で印刷されます。ある程度の厚みがあり両面カラー印刷をしても裏写りしないため、ニュースレターやレポート、広告などに最適です。

- **HP プリント用紙**

HP 印刷用紙は、高品質の多目的用紙です。標準の多目的用紙やコピー用紙と比べて、見た目も質感も重量感のあるしっかりした文書を作成できます。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP オフィス用紙**

HP オフィス用紙は、高品質の多目的用紙です。コピー、原稿、メモなど、毎日の使用に適しています。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP オフィス用再生紙**

HP オフィス用再生紙は、リサイクル繊維を **30%** 含む高品質の多目的用紙です。

HP 用紙サプライ品の注文

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。最適な印刷品質をお求めの場合は **HP 用紙** をご使用ください。

HP 用紙とその他のサプライ品を注文するには、www.hp.com にアクセスしてください。現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。

HP は一般文書の印刷やコピーには **ColorLok** ロゴが入った普通紙をお勧めしています。**ColorLok** ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。**ColorLok** ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのもがメーカーにより提供されています。

用紙の選択と使用に関するヒント

最高の結果を得るには、次のガイドラインに従ってください。

- トレイまたはドキュメントフィーダーには一度に **1種類** の用紙のみをセットしてください。
- トレイやドキュメントフィーダーをセットする際は、用紙が正しくセットされていることを確認してください。
- トレイまたはドキュメントフィーダーにメディアを入れすぎないでください。
- 紙詰まり、印刷品質の低下など印刷上の問題を防止するため、トレイまたはドキュメントフィーダーに以下の用紙をセットするのはおやめください。
 - 貼り継ぎした用紙
 - 損傷や丸まっている、またはしわのある用紙
 - 切抜きやミシン目のある用紙
 - 強いテクスチャ、エンボスのあるメディアやインクをはじく用紙

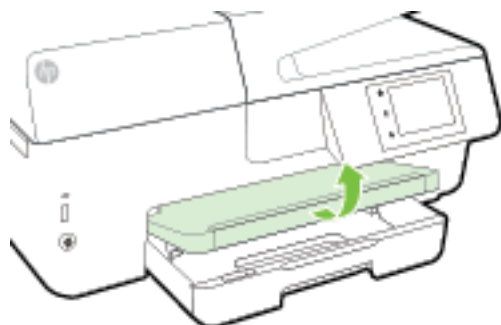
- 非常に軽量の用紙または簡単に伸張する用紙
- ホチキスやクリップが付いた用紙

用紙のセット方法については、用紙のセットまたはドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。

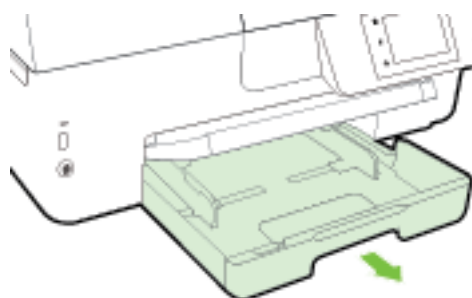
用紙のセット


標準用紙をセットするには

1. 排紙トレイを持ち上げます。



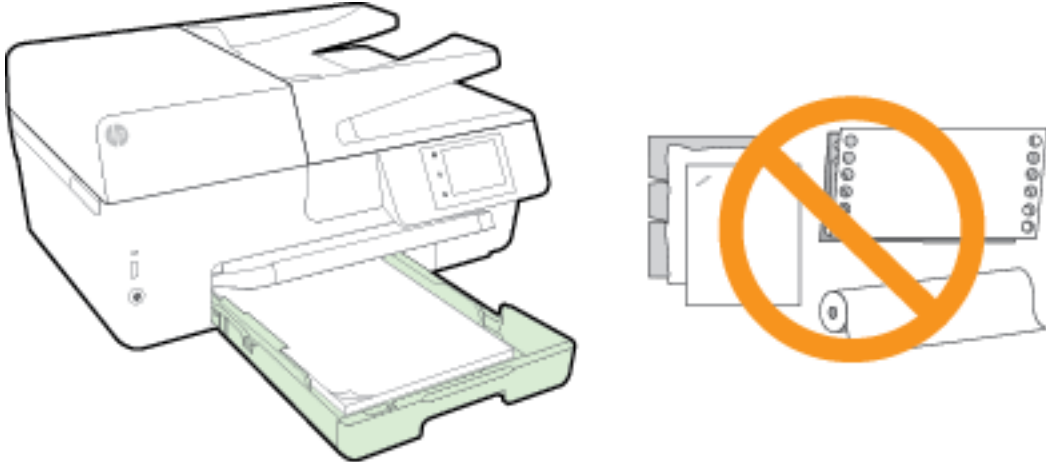
2. 給紙トレイを引き出します。



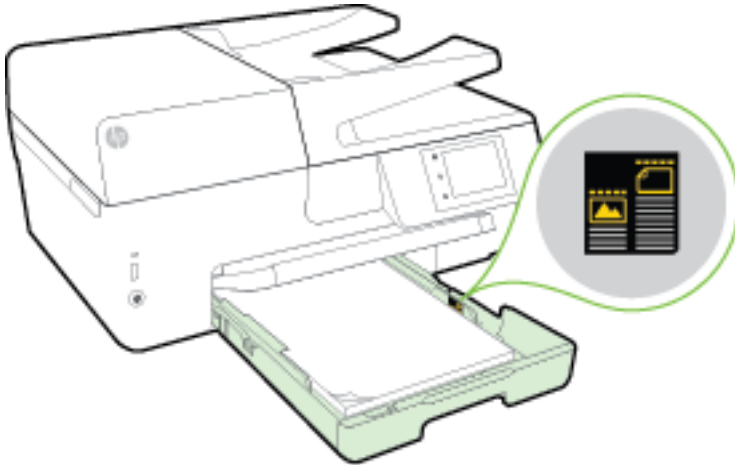
 **注記:** リーガルサイズの普通紙をセットするには、グレーのボタン (給紙トレイの左前にある) を右にスライドさせて、給紙トレイの手前を下げます。


3. 横方向用紙ガイドをできるだけスライドさせます。

4. 印刷面を下にしてトレイ中央に用紙を挿入します。

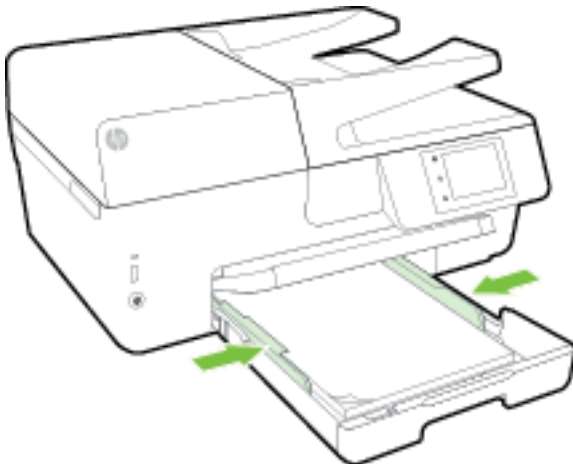


用紙の束が、給紙トレイの底部にある適切な用紙サイズ線に沿っており、給紙トレイの側面に示された積載制限マークを超えていないことを確認します。

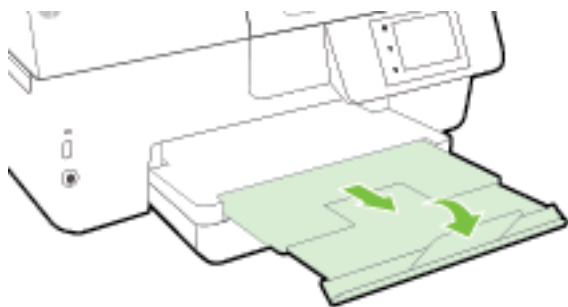


 **注記**：印刷中は、用紙をセットしないでください。

5. トレイの横方向用紙ガイドを用紙の端に当たるまでスライドさせてから、トレイを閉じます。

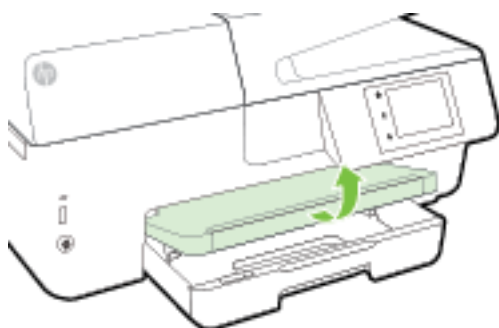


6. 用紙の種類を変更した場合は用紙の設定を変更するように指示するメッセージが、前にセットした用紙を交換した場合は用紙の設定を保持するように指示するメッセージが、コントロールパネルディスプレイに表示されます。
7. 延長用排紙トレイを引き出します。

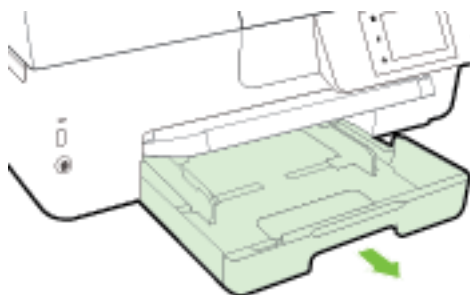


封筒をセットするには

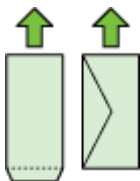
1. 排紙トレイを持ち上げます。



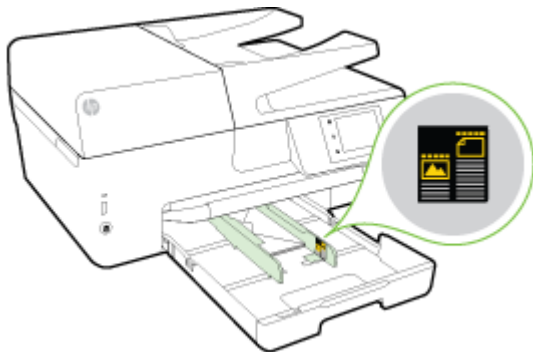
2. 給紙トレイを引き出します。




3. 封筒を図に従って印刷面を下にして挿入します。

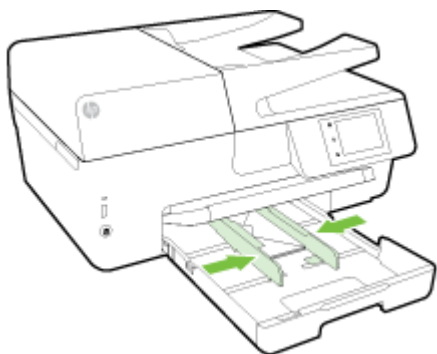


用紙の束が、給紙トレイの底部にある適切な用紙サイズ線に沿っており、給紙トレイの側面に示された積載制限マークを超えていないことを確認します。

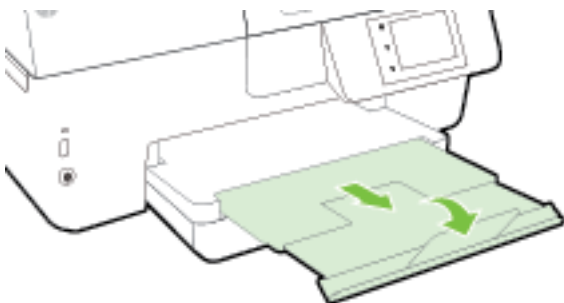


 **注記：**印刷中は、封筒をセットしないでください。

4. トレイの横方向用紙ガイドを封筒の端に当たるまでスライドさせてから、トレイを再度挿入します。

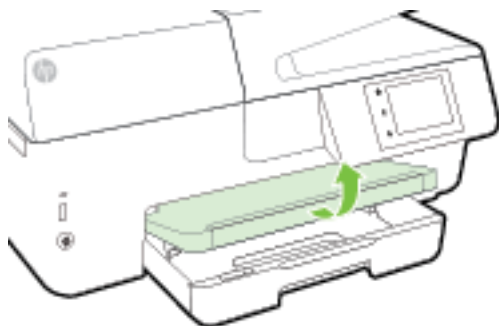


5. 用紙の種類を変更した場合は用紙の設定を変更するように指示するメッセージが、前にセットした用紙を交換した場合は用紙の設定を保持するように指示するメッセージが、コントロールパネルディスプレイに表示されます。
6. 延長用排紙トレイを引き出します。

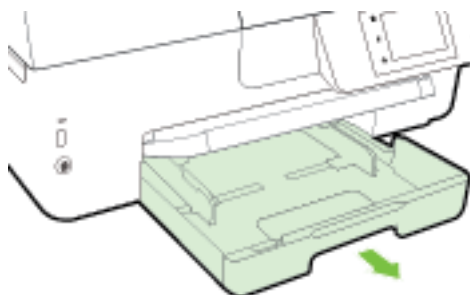


カードとフォト用紙をセットするには

1. 排紙トレイを持ち上げます。

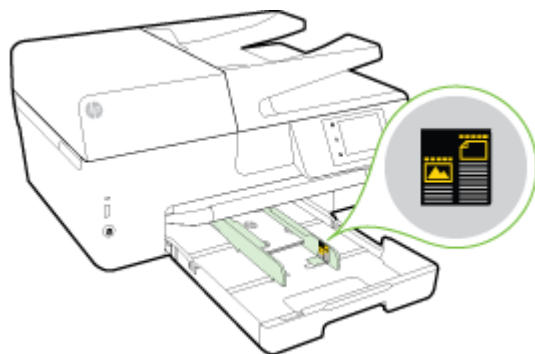



2. 給紙トレイを引き出します。



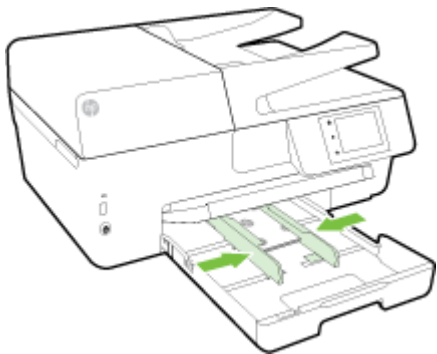
3. 印刷面を下にしてトレイ中央に用紙を挿入します。

用紙の束が、給紙トレイの底部にある適切な用紙サイズ線に沿っており、給紙トレイの側面に示された積載制限マークを超えていないことを確認します。

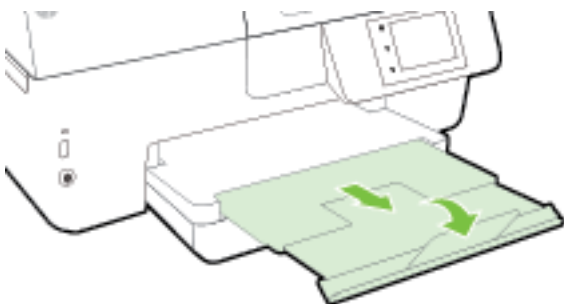


 **注記**：印刷中は、用紙をセットしないでください。

4. トレイの横方向用紙ガイドを用紙の端に当たるまでスライドさせてから、トレイを閉じます。



5. 用紙の種類を変更した場合は用紙の設定を変更するように指示するメッセージが、前にセットした用紙を交換した場合は用紙の設定を保持するように指示するメッセージが、コントロールパネルディスプレイに表示されます。
6. 延長用排紙トレイを引き出します。



スキャナのガラス面への原稿のセット


スキャナのガラス面に原稿をセットすると、原稿をコピー、スキャン、またはファクスすることができます。

-
- ☒ **注記：**スキャナのガラス面や原稿押さえに汚れが付着していると、特殊機能の多くが正常に機能しなくなる可能性があります。詳細は、[プリンターの保守](#) を参照してください。
 - ☒ **注記：**プリンターのカバーを持ち上げる前に、ドキュメントフィーダートレイから原稿をすべて取り出してください。
-

スキャナのガラス面に原稿をセットするには

1. スキャナのカバーを持ち上げます。

2. 次の図に示すように、印刷面を下にして原稿をセットします。

 **ヒント**：原稿のセット方法については、スキャナーのガラス面の端に示されているガイドを参照してください。




3. カバーを閉じます。


ドキュメント フィーダーに原稿をセット

ドキュメントフィーダーに原稿をセットすると、原稿をコピー、スキャン、またはファクスすることができます。

ドキュメントフィーダートレイには、最大 **35** 枚の **A4**、レター、またはリーガルサイズの普通紙をセットできます。


 **注意**：ドキュメントフィーダーには写真をセットしないでください。写真が破損する恐れがあります。ドキュメントフィーダーでサポートされている用紙のみを使用します。

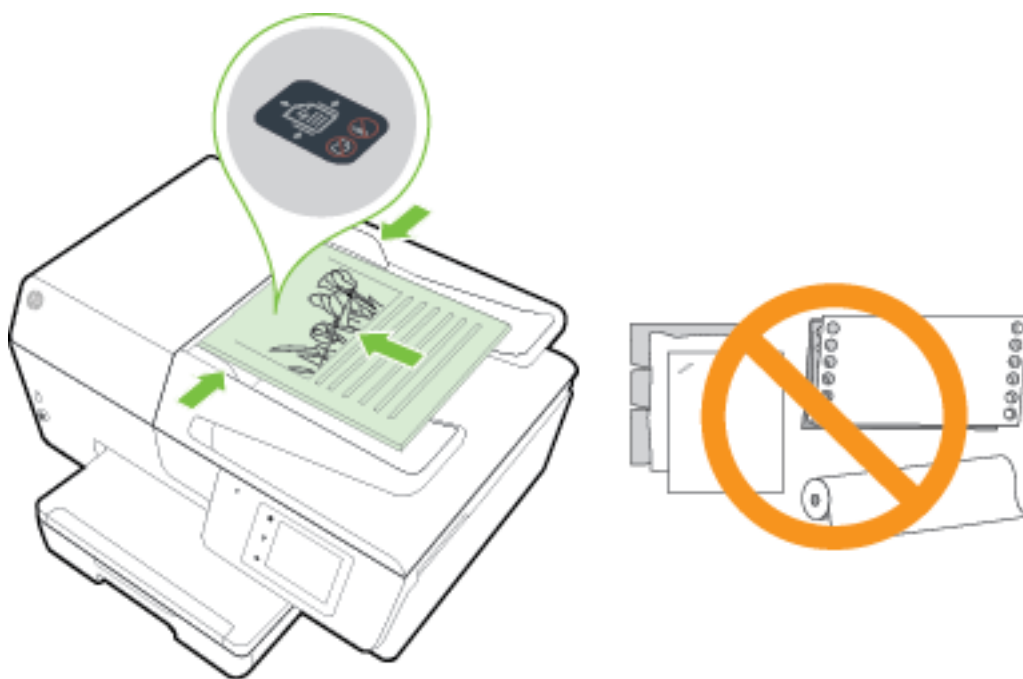
詳しくは、[用紙の選択と使用に関するヒント](#)を参照してください。

 **注記**：[ページに合わせる] コピーなど、一部の機能は原稿をドキュメントフィーダーにセットすると動作しません。これらの機能を動作させるには、原稿をスキャナーのガラス面にセットしてください。

ドキュメントフィーダーに原稿をセットするには

- ドキュメントフィーダーに、印刷面を上にして原稿をセットします。
 - 縦方向に印刷された原稿をセットする場合は、文書の先頭が最初になるようにページを置きます。横方向に印刷された原稿をセットする場合は、文書の左端が最初になるようにページを置きます。
 - ドキュメントフィーダー内に用紙をスライドさせます。正しくセットされると音が鳴るか、セットした用紙を認識したことを示すメッセージがプリンターのコントロールパネルに表示されます。

 **ヒント**：原稿をドキュメントフィーダーにセットする方法については、ドキュメントフィーダートレイにある図を参照してください。



2. 横方向用紙ガイドを、用紙の左右の端に当たって止まるまでスライドさせます。

USB フラッシュ ドライブを挿入

プリンターの正面にあるポートに **USB フラッシュ ドライブ** を挿入できます。 **USB フラッシュ ドライブ** からコンピューターにファイルを転送したり、プリンターから **USB フラッシュ ドライブ** にファイルをスキャンすることができます。

△注意 : **USB フラッシュ ドライブ** にプリンターがアクセスしているときは、**USB フラッシュ ドライブ** をプリンターの **USB** ポートから取り外さないでください。 **USB フラッシュ ドライブ** 内のファイルが損傷することがあります。 **USB** ポート ランプが点滅していない場合にのみ、**USB フラッシュ ドライブ** を安全に取り外すことができます。

プリンターは、暗号化された **USB フラッシュ ドライブ** をサポートしていません。

プリンターの更新


HP は常に、当社のプリンターの性能を向上させ、お客様に最新の機能を利用していただくよう努めています。


デフォルトでは、プリンターがネットワークに接続され、**Web** サービスが有効になっている場合、プリンターは自動的にアップデートを確認します。

プリンターのコントロールパネルを使用してプリンターを更新するには

1. プリンターのコントロールパネル ディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[プリンターのメンテナンス]** をタッチします。
3. **[プリンターの更新]** をタッチします。


アップデートを自動で確認するようにプリンターを設定するには


 **注記**：[自動アップデート] のデフォルトの設定は、[オン] です。

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、 (HP ePrint) をタッチします。
2. [OK] をタッチします。
3. [設定]、[プリンターの更新] の順にタッチします。
4. [自動アップデート]、[オン] の順にタッチします。

内蔵 Web サーバーを使用してプリンターを更新するには

1. EWS を開きます。
詳しくは、[内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
2. [ツール] タブをクリックします。
3. [プリンターのアップデート] セクションで、[ファームウェア アップデート] をクリックしてから、画面の指示に従ってください。

 **注記**：プリンターのアップデートが使用可能になると、プリンターがアップデートをダウンロードし、インストールしてから再起動します。


 **注記**：プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。


HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)

HP プリンター ソフトウェアをインストールしたら、オペレーティング システムに応じて以下のいずれかを実行します。

- **Windows 8.1**：[スタート] 画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名を選択してください。
- **Windows 8**：[スタート] 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリ バーの [すべてのアプリ] をクリックして、プリンター名を選択します。
- **Windows 7、Windows Vista、Windows XP**：コンピューターのデスクトップで [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP] をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択します。

プリンターの電源を切る

プリンターの左前面の  (電源ボタン) を押してプリンターの電源をオフにします。プリンターのシャットダウン中は電源ボタンが点滅します。電源ランプが消灯してから、電源コードを抜いたりテーブルタップをオフにしてください。

 **注意**：プリンターの電源を正しく切らないと、インクホルダーが正しい位置に戻らず、インクカートリッジに問題が発生して印刷品質に悪影響を与えることがあります。

注意：インクカートリッジが足りない場合は、プリンターの電源を切らないでください。印刷品質の問題や、残りのインクカートリッジからの余分なインクの使用またはインクシステムの損傷を避けるため、足りないカートリッジはできるだけ早く交換することをお勧めします。

3 印刷

ほとんどの印刷設定はソフトウェアアプリケーションによって自動的に設定されます。印刷品質の変更、特定の種類の用紙への印刷、特殊機能の使用の場合のみ、手動で設定を変更する必要があります。

ドキュメントに最適な印刷用紙の選択の詳細については、[用紙の基本](#)を参照してください。

☞ **ヒント**：本プリンターには HP が提供する無償のサービス、**HP ePrint** が備えられており、この機能を使用すると、**HP ePrint** 対応プリンターにいつでもどこからでもドキュメントを印刷できます。ソフトウェアやプリンタードライバは別途必要ありません。詳しくは、[HP ePrint](#) を参照してください。

ヒント：このプリンターを使ってモバイルデバイス (スマートフォン、タブレットなど) 上のドキュメントや写真を印刷できます。詳細については、**HP モバイル印刷 Web サイト** (www.hp.com/go/mobileprinting) にアクセスしてください。(現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。

- [ドキュメントの印刷](#)
- [ブローシャの印刷](#)
- [封筒の印刷](#)
- [写真を印刷する](#)
- [特殊およびカスタム サイズの用紙の印刷](#)
- [両面印刷 \(2 面印刷\)](#)
- [最大 dpi を使用した印刷](#)
- [印刷完了のヒント](#)
- [AirPrint™ での印刷](#)

ドキュメントの印刷

ドキュメントを印刷するには (**Windows**)


1. トレイに用紙をセットします。詳細については、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェアから **[印刷]** を選択します。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。

📌 **注記**：すべてのプリント ジョブのプリント設定を設定するには、プリンターに付属している HP ソフトウェアで変更します。HP ソフトウェアの詳細については、[「プリンター管理ツール」](#)を参照してください。

5. 適切なオプションを選択します。

- [レイアウト] タブで、[縦] または [横] を選択します。
- [用紙/品質] タブで、[トレイ選択] 領域の [メディア] ドロップダウンリストから適切な用紙の種類を選択し、[品質設定] 領域で適切な用紙品質を選択します。
- [詳細] ボタンをクリックし、[用紙/出力] の [用紙サイズ] ドロップダウンリストから適切な用紙サイズを選択します。

 **注記:** [用紙サイズ] を変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で一致する用紙サイズを設定してください。


詳細については、[印刷完了のヒント](#)を参照してください。

6. [OK] をクリックして、[プロパティ] ダイアログ ボックスを閉じます。
7. 印刷を開始するには、[印刷] または [OK] をクリックします。


ドキュメントを印刷するには (OS X)

1. トレイに用紙をセットします。詳細については、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェアで、[ファイル] メニューの [プリント] をクリックします。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. ページのプロパティを指定します。

[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合、[詳細の表示] をクリックしてください。

 **注記:** お使いのプリンターには次のオプションがあります。オプションの場所はアプリケーションごとに異なる場合があります。

- 用紙のサイズを選択します。

 **注記:** [用紙サイズ] を変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で一致する用紙サイズを設定してください。

- 用紙の方向を選択します。
- 拡大/縮小の比率を入力します。


5. [プリント] をクリックします。

ブローシャの印刷


ブローシャを印刷するには (Windows)

1. トレイに用紙をセットします。詳細については、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェアアプリケーションの [ファイル] メニューで [印刷] をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
4. 設定を変更するには、[プロパティ] ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは [プロパティ]、[オプション]、[プリンターのセットアップ]、[プリンター]、[基本設定] などの名前になっています。

 **注記:** すべてのプリントジョブのプリント設定を設定するには、プリンターに付属している HP ソフトウェアで変更します。HP ソフトウェアの詳細については、「[プリンター管理ツール](#)」を参照してください。

5. 適切なオプションを選択します。
 - [レイアウト] タブで、[縦] または [横] を選択します。
 - [用紙/品質] タブで、[トレイ選択] 領域の [メディア] ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、[品質設定] 領域で適切な用紙品質を選択します。
 - [詳細] ボタンをクリックし、[用紙/出力] の [用紙サイズ] ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。

 **注記：** [用紙サイズ] を変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で一致する用紙サイズを設定してください。


詳細については、[印刷完了のヒント](#)を参照してください。

6. [OK] をクリックします。
7. 印刷を開始するには、[印刷] または [OK] をクリックします。

ブローシャを印刷するには (OS X)

1. トレイに用紙をセットします。詳細については、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの [ファイル] メニューで [印刷] をクリックします。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合、[詳細の表示] をクリックしてください。
4. ポップアップ メニューから用紙サイズを選択します。

[用紙サイズ] ポップアップ メニューが [印刷] ダイアログにない場合、[ページ設定] ボタンをクリックします。用紙サイズの選択を終了したら、[OK] をクリックして [ページ設定] を閉じ、[印刷] ダイアログに戻ります。

 **注記：** [用紙サイズ] を変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で一致する用紙サイズを設定してください。


5. ポップアップ メニューの [用紙の種類/品質] をクリックし、次の設定を選択します。
 - [用紙の種類]：適切なブローシャの用紙の種類
 - [品質:] [標準] または [高画質]
6. 必要に応じてその他の印刷設定を選択し、[印刷] をクリックして印刷を開始します。

封筒の印刷

次の特徴がある封筒は使用しないでください。

- 光沢仕上げの封筒
- 糊付き、留め具付き、または窓付きの封筒
- 分厚い封筒、規格外の封筒、端がカーブしている封筒
- しわ、裂け目、破損がある封筒


プリンターにセットする封筒は、きっちりと折り目があることを確認します。

 **注記：** 封筒の印刷の詳細については、使用しているソフトウェアに用意されている説明書をご覧ください。


封筒に印刷するには(Windows)

1. トレイに封筒をセットします。詳しくは、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いになるソフトウェアの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。

 **注記:** すべてのプリントジョブのプリント設定を設定するには、プリンターに付属している HP ソフトウェアで変更します。HP ソフトウェアの詳細については、[「プリンター管理ツール」](#)を参照してください。

5. 適切なオプションを選択します。
 - **[レイアウト]** タブで、**[縦]** または **[横]** を選択します。
 - **[用紙/品質]** タブで、**[トレイ選択]** 領域の **[メディア]** ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、**[品質設定]** 領域で適切な用紙品質を選択します。
 - **[詳細]** ボタンをクリックし、**[用紙/出力]** の **[用紙サイズ]** ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。

 **注記:** **[用紙サイズ]** を変更する場合は、プリンターに正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で一致する用紙サイズを設定してください。


詳細については、[印刷完了のヒント](#)を参照してください。

6. **[OK]** をクリックして、**[印刷]**、または **[印刷]** ダイアログ ボックスの **[OK]** をクリックします。


封筒に印刷するには(OS X)

1. 印刷面を下に向けてトレイに封筒をセットします。詳細については、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. 印刷オプションを設定します。

[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合、**[詳細の表示]** をクリックしてください。

 **注記:** お使いのプリンターには次のオプションがあります。オプションの場所はアプリケーションごとに異なる場合があります。

- a. **[用紙サイズ]** ポップアップ メニューから適切な封筒のサイズを選択します。

 **注記:** **[用紙サイズ]** を変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で一致する用紙サイズを設定してください。

- b. ポップアップ メニューから、**[用紙の種類/品質]** を選択し、用紙の種類の設定が **普通紙** になっていることを確認します。
5. **[プリント]** をクリックします。

写真を印刷する

未使用のフォト用紙を給紙トレイに置いたままにしないでください。用紙が波打って印刷品質が低下することがあります。フォト用紙は印刷前に平らにしておいてください。

☞ **ヒント**：このプリンターを使ってモバイルデバイス（スマートフォン、タブレットなど）上のドキュメントや写真を印刷できます。詳細については、HP モバイル印刷 Web サイト (www.hp.com/go/mobileprinting) にアクセスしてください。（現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません）。

コンピューターから写真を印刷するには(Windows)

1. トレイに用紙をセットします。詳細については、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェアから **[印刷]** を選択します。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは**[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。

5. 適切なオプションを選択します。
 - **[レイアウト]** タブで、**[縦]** または **[横]** を選択します。
 - **[用紙/品質]** タブで、**[トレイ選択]** 領域の **[メディア]** ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、**[品質設定]** 領域で適切な用紙品質を選択します。
 - **[詳細]** ボタンをクリックし、**[用紙/出力]** の **[用紙サイズ]** ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。

☞ **注記**：**[用紙サイズ]** を変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で一致する用紙サイズを設定してください。

詳細については、[印刷完了のヒント](#)を参照してください。

☞ **注記**：最大 dpi 解像度を設定するには、**[用紙/品質]** タブに移動して、**[メディア]** ドロップダウン リストから **[フォト用紙]** を選択してから、**[詳細]** ボタンをクリックして **[最大 DPI で印刷する]** ドロップダウン リストから **[はい]** を選択します。グレースケールで印刷する場合、**[グレースケールで印刷]** ドロップダウン リストから **[高画質グレースケール]** を選択します。


6. **[OK]** をクリックして、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスに戻ります。
7. **[OK]** をクリックして、**[印刷]**、または **[印刷]** ダイアログ ボックスの **[OK]** をクリックします。

☞ **注記**：印刷が完了したら、給紙トレイから未使用のフォト用紙を取り出します。印刷品質が低下する原因となる用紙のカールを防ぐため、フォト用紙を保存します。


コンピューターから写真を印刷するには(OS X)

1. トレイに用紙をセットします。詳細については、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. 印刷オプションを設定します。

[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合、**[詳細の表示]** をクリックしてください。

 **注記:**お使いのプリンターには次のオプションがあります。オプションの場所はアプリケーションごとに異なる場合があります。

a. **[用紙サイズ]** ポップアップメニューから適切な用紙サイズを選択します。

 **注記:** **[用紙サイズ]** を変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で一致する用紙サイズを設定してください。

b. **[方向]** を選択します。

c. ポップアップメニューから、**[用紙の種類/品質]** を選択し、続けて次の設定を選択します。


- **[用紙の種類]** : 適切なフォト用紙の種類
- **[品質]** : **[高画質]** または **[最大 dpi]**
- **[カラー オプション]** の三角マークをクリックして、適切な **[写真の修正]** オプションを選択します。
 - **[オフ]** 画像に変更を適用しません。
 - **[標準]** 自動的に画像の焦点を調整し、シャープネスも適度に調整します。



5. その他の必要な印刷設定を行い、**[印刷]** をクリックします。

USB フラッシュ ドライブから写真を印刷するには

USB フラッシュ ドライブ (キーチェーン ドライブなど) をプリンター正面の **USB** ポートに接続できます。

メモリ デバイスの使用方法については、[USB フラッシュ ドライブを挿入](#)を参照してください。

 **注意:** USB フラッシュ ドライブにプリンターがアクセスしているときは、**USB フラッシュ ドライブ** をプリンターの **USB** ポートから取り外さないでください。USB フラッシュ ドライブ内のファイルが損傷することがあります。USB ポートランプが点滅していない場合のみ、**USB フラッシュ ドライブ** を安全に取り外すことができます。

1. **USB** フラッシュ ドライブを前面の **USB** ポートに挿入します。
2. コントロールパネルディスプレイで、**[写真の印刷]** をタッチします。
3. コントロールパネルディスプレイから、**[表示と印刷]** をタッチして写真を表示します。
4. プリンターのディスプレイで、印刷する写真を選択して、**[続行]** をタッチします。
5. 印刷する写真枚数を指定する場合は、上下にスクロールします。
6. 選択した写真を編集する場合は、 (**[編集]**) をタッチしてオプションを選択します。写真の回転、トリミング、または **[写真の修正]** や **[赤目除去]** のオン/オフの切り替えが可能です。
7. **[完了]**、**[続行]** の順にタッチして、選択した写真をプレビューします。レイアウトや用紙の種類を調整する場合は、 (**[設定]**) をタッチし、選択項目をタッチします。新しい設定をデフォルトとして保存することもできます。
8. 印刷を開始するには、**[印刷]** をタッチします。

特殊およびカスタム サイズの用紙の印刷


お使いのアプリケーションがカスタムサイズの用紙をサポートする場合、文書を印刷する前にアプリケーションで用紙サイズを設定しておきます。もしサポートしない場合は、プリンター ドライバー

で用紙サイズを設定します。カスタムサイズ用の紙に正しく印刷するには、既存文書の書式変更が必要となる場合があります。

カスタムサイズを設定するには(Windows)


1. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **Windows 8.1** および **Windows 8** : 画面の右上隅をポイントするかタップしてチャームバーを開き、**[設定]** アイコン、**[コントロールパネル]** の順にクリックまたはタップし、**[デバイスとプリンターの表示]** をクリックまたはタップします。プリンター名をクリックまたはタップして、**[プリント サーバ プロパティ]** をクリックまたはタップします。
 - **Windows 7** : Windows の **[スタート]** メニューから、**[デバイスとプリンター]** をクリックします。プリンター名を選択して、**[プリント サーバ プロパティ]** を選択します。
 - **Windows Vista** : Windows の **[スタート]** メニューから、**[コントロールパネル]**、**[プリンタ]** の順にクリックします。**[プリンタ]** ウィンドウの何も表示されていない領域を右クリックし、**[サーバ プロパティ]** をクリックします。
 - **Windows XP** : Windows の **[スタート]** メニューから、**[コントロールパネル]**、**[プリンタとFAX]** の順にクリックします。**[ファイル]** メニューの **[サーバ プロパティ]** を選択します。
2. **[新しいフォームの作成]** チェックボックスを選択します。
3. カスタムサイズの用紙の名前を入力します。
4. **[フォーム説明 (測定値)]** セクションにカスタムサイズの寸法を入力してください。
5. **[フォームの保存]**、**[閉じる]** の順にクリックします。

特殊またはカスタムサイズ用紙に印刷するには (Windows)


 **注記** : カスタムサイズの用紙に印刷するには、プリント サーバー プロパティでカスタムサイズを設定しておきます。

1. トレイに用紙をセットします。詳しくは、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェアアプリケーションの **[ファイル]** メニューから、**[印刷]** をクリックします。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。

 **注記** : すべてのプリント ジョブのプリント設定を設定するには、プリンターに付属している HP ソフトウェアで変更します。HP ソフトウェアの詳細については、[「プリンター管理ツール」](#)を参照してください。


5. **[レイアウト]** タブまたは**[用紙/品質]** タブで、**[詳細設定]** ボタンをクリックします。
6. **[用紙/出力]** 領域で、**[用紙サイズ]** ドロップダウンリストからカスタムサイズを選択します。

 **注記** : **[用紙サイズ]** を変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で一致する用紙サイズを設定してください。

7. 必要に応じてその他の印刷設定を選択し、**[OK]** をクリックします。
8. 印刷を開始するには、**[印刷]** または **[OK]** をクリックします。

カスタム サイズを設定するには(OS X)

1. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - ソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[ページ設定]** をクリックし、**[対象プリンタ]** ポップアップ メニューで使用するプリンターが選択されていることを確認します。
 - ソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックし、使用するプリンターが選択されていることを確認します。
2. **[用紙サイズ]** ポップアップ メニューで **[カスタム サイズの管理]** をクリックします。


 **注記:** **[プリント]** ダイアログにこれらのオプションが表示されない場合は、**[プリンタ]** ポップアップ メニューの横の三角マークまたは **[詳細の表示]** をクリックします。

3. 画面の左側の **[+]** をクリックし、**[無題]** をダブルクリックして新しいカスタム サイズ名を入力します。
4. **[幅]** と **[高さ]** ボックスで寸法を入力し、余白を変更する場合は余白を設定します。
5. **[OK]** をクリックします。


特殊またはカスタム サイズ用紙に印刷するには (OS X)

カスタム サイズの用紙に印刷するには、HP ソフトウェアでカスタム サイズを設定しておきます。

1. トレイに用紙をセットします。詳しくは、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. ご使用のソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合、**[詳細の表示]** をクリックしてください。
4. ポップアップ メニューから用紙サイズを選択します。
[用紙サイズ] ポップアップ メニューが **[プリント]** ダイアログにない場合、**[ページ設定]** ボタンをクリックします。用紙サイズの選択を終了したら、**[OK]** をクリックして **[ページ設定]** を閉じ、**[プリント]** ダイアログに戻ります。

 **注記:** **[用紙サイズ]** を変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロール パネル上で一致する用紙サイズを設定してください。

5. ポップアップ メニューで **[用紙の取り扱い]** をクリックします。
6. **[出力用紙サイズ]** で、**[用紙サイズに合わせる:]** をクリックします。
7. 必要に応じて他の印刷設定を選択します。**[印刷]** をクリックして印刷を開始します。

 **注記:** ソフトウェアとシステムの要件は、**Readme** ファイルにあります。このファイルは、プリンターに付属の **HP プリンター ソフトウェア CD** に収録されています。


両面印刷 (2 面印刷)

自動両面印刷装置 (両面印刷ユニット) を使用すると、用紙の両面に自動的に印刷できます。


ページの両面に印刷するには (Windows)

1. お使いのソフトウェアから **[印刷]** を選択します。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは**[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]**などの名前になっています。

 **注記：**すべてのプリントジョブのプリント設定を設定するには、プリンターに付属している HP ソフトウェアで変更します。HP ソフトウェアの詳細については、「[プリンター管理ツール](#)」を参照してください。

4. 適切なオプションを選択します。
 - **[レイアウト]** タブで、**[縦]** または **[横]** を選択し、**[両面印刷]** ドロップダウン リストから **[長辺を綴じる]** または **[短辺綴じ]** を選択します。
 - **[用紙/品質]** タブで、**[トレイ選択]** 領域の **[メディア]** ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、**[品質設定]** 領域で適切な用紙品質を選択します。
 - **[詳細]** ボタンをクリックし、**[用紙/出力]** の **[用紙サイズ]** ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。

 **注記：****[用紙サイズ]** を変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で一致する用紙サイズを設定してください。

詳細については、[印刷完了のヒント](#)を参照してください。

5. **[OK]** をクリックして印刷します。

ページの両面に印刷するには (OS X)

1. お使いのソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
2. **[プリント]** ダイアログのポップアップメニューから、**[レイアウト]** を選択します。
3. 両面印刷の綴じ方を選択し、**[プリント]** をクリックします。

最大 dpi を使用した印刷


フォト用紙に高品質でシャープなイメージを印刷するには、最大 dpi モードを使用します。

最大 dpi で印刷すると、他の設定よりも印刷時間が長くなり、大量のメモリが必要になります。


最大 dpi モードで印刷するには (Windows)

1. お使いのソフトウェアから **[印刷]** を選択します。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは**[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]**などの名前になっています。

 **注記：**すべてのプリントジョブのプリント設定を設定するには、プリンターに付属している HP ソフトウェアで変更します。HP ソフトウェアの詳細については、「[プリンター管理ツール](#)」を参照してください。

4. [用紙/品質] タブをクリックします。
5. [メディア] ドロップダウンリストで、使用する用紙の種類を選択します。
6. [詳細設定] ボタンをクリックします。
7. [プリンタの機能] 領域の印刷品質から [最大 dpi で印刷] を選択します。
8. [用紙サイズ] ドロップダウンリストから適切な用紙サイズを選択します。


 **注記:** [用紙サイズ] を変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で一致する用紙サイズを設定してください。

9. [OK] をクリックして拡張オプションを閉じます。
10. [レイアウト] タブで、[印刷の向き] を確認し、[OK] をクリックして印刷します。


最大 dpi を使って印刷するには(OS X)

1. お使いのソフトウェアで、[ファイル] メニューの [プリント] をクリックします。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. 印刷オプションを設定します。

[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合、[詳細の表示] をクリックしてください。

 **注記:** お使いのプリンターには次のオプションがあります。オプションの場所はアプリケーションごとに異なる場合があります。

- a. [用紙サイズ] ポップアップメニューから適切な用紙サイズを選択します。

 **注記:** [用紙サイズ] を変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で一致する用紙サイズを設定してください。

- b. ポップアップメニューから、[用紙の種類/品質] を選択し、続けて次の設定を選択します。
 - [用紙の種類]: 適切な用紙の種類
 - [品質]: [最大 dpi]

4. 必要に応じてその他の印刷設定を選択し、[プリント] をクリックします。

印刷完了のヒント


印刷ドライバで選択したソフトウェア設定は、印刷にのみ適用されます。コピーまたはスキャンには適用されません。

ドキュメントを用紙の両面に印刷できます。詳しくは、[両面印刷 \(2面印刷\)](#)を参照してください。

インクのヒント

- 印刷品質に満足できない場合は、[印刷問題の解決法](#) を参照してください。
- HP 製インク カートリッジを使用します。


HP 製インク カートリッジは、HP プリンターおよび用紙で最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。


 **注記：** 他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。HP 製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったサービスや修理については保証対象になりません。

ご購入の製品が HP 純正カートリッジと思われる場合は、次のサイトをご覧ください。

www.hp.com/go/anticounterfeit

- 黒のカートリッジとカラー カートリッジを正しく装着します。
詳しくは、[インク カートリッジの交換](#)を参照してください。
- カートリッジの推定インク レベルを確認して、インクが十分にあることを確認します。
インク レベルの警告およびインジケーターが示すインク レベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。
詳しくは、[推定インクレベルの確認](#)を参照してください。

 **注記：** インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

- プリンターのノズルを保護するため、プリンターの電源を切る場合は、常に  (電源 ボタン) を押してください。

用紙をセットするときのヒント

詳細については、[用紙のセット](#)も参照してください。


- 用紙がトレイに正しくセットされていること、およびプリンターに現在設定している用紙サイズに一致していることを確認します。トレイを閉じると、用紙サイズの確認または用紙サイズの設定を促すメッセージが表示されます。詳しくは、[用紙のセット](#)を参照してください。
- 用紙の束をセットします(用紙は、1枚のみをセットしないでください)。紙詰まりを防ぐため、すべて同じサイズと種類の用紙を使用してください。
- 用紙は印刷面を下にしてセットしてください。
- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。ガイドでトレイの用紙を折らないようにしてください。

プリンター設定のヒント(Windows)

- デフォルトの印刷設定を変更するには、HP プリンター ソフトウェアの [印刷、スキャン、ファクス] をクリックしてから、[基本設定] をクリックします。

オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行してプリンター ソフトウェアを開きます。


- **Windows 8.1** : [スタート]画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名を選択してください。
- **Windows 8** : [スタート]画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリケーションの[すべてのアプリ]をクリックして、プリンター名を選択します。
- **Windows 7、Windows Vista、Windows XP** : コンピューターのデスクトップで[スタート]をクリックし、[すべてのプログラム]を選択します。次に、[HP]をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択します。
- 1枚の用紙に印刷するページ数を選択するには、プリンタードライバーの[レイアウト]タブで[用紙あたりのページ数]ドロップダウンリストから適切なオプションを選択します。
- ページの向きを変更する場合は、使用するアプリケーションのインターフェースで用紙の向きを設定します。
- その他の印刷設定を表示するには、プリンタードライバーの[レイアウト]タブまたは[用紙/品質]タブで、[詳細]ボタンをクリックして[詳細オプション]ダイアログボックスを開きます。

 **注記** : [レイアウト]タブのプレビューには、[用紙あたりのページ数のレイアウト]、[ブックレット]、または[ページ枠]ドロップダウンリストで選択した内容は反映されません。

- [グレースケールで印刷] : 黒のインクだけを使用して、ドキュメントをモノクロで印刷することができます。[黒インクのみ]を選択して、[OK]ボタンをクリックします。
- [用紙あたりのページ数のレイアウト] : 1枚の用紙に3ページ以上が含まれるドキュメントを印刷する場合に、ページの順序を指定することができます。
- [フチ無し印刷] : フチ無しで写真を印刷するには、この機能を選択します。用紙の種類によっては、この機能を利用できません。[メディア]ドロップダウンリストで選択した用紙の種類がこの機能に対応していない場合は、オプションの横に警告アイコンが表示されます。
- [レイアウトの保護] : この機能は両面印刷の場合だけ使用できます。画像が印刷可能な範囲より大きい場合、この機能を選択してページの内容を縮小し、余白を小さくして余分なページが印刷されないようにします。
- [HP Real Life 技術] : この機能は、画像をなめらかでシャープにし、印刷品質を向上させます。
- [ブックレット] : 複数ページの文書をブックレットとして印刷することができます。折り畳むと用紙の半分の大きさのブックレットになるように、用紙の各面にそれぞれ2ページを配置します。ドロップダウンリストから綴じ方を選択し、[OK]をクリックします。
 - [ブックレット-左綴じ] : ブックレットに折り畳むと左側が綴じる側になります。左から右に読む場合は、このオプションを選択します。
 - [ブックレット-右綴じ] : ブックレットに折り畳むと右側が綴じる側になります。右から左に読む場合は、このオプションを選択します。
- [ページ枠] : 1枚の用紙に3ページ以上が含まれるドキュメントを印刷する場合に、ページに境界線を追加することができます。
- 印刷のショートカットを使用すると、印刷の基本設定を設定する時間を節約できます。印刷のショートカットには、特定の種類のジョブに適した設定値が保存されるため、1回のクリックですべてのオプションを設定することができます。ショートカットを使用するには、[印刷ショートカット]タブに移動して印刷ショートカットを1つ選択し、[OK]をクリックします。

新しい印刷ショートカットを追加するには、[レイアウト]タブまたは[用紙/品質]タブで設定を作成した後で、[印刷ショートカット]タブをクリックし、[名前を付けて保存]をクリックして名前を入力し、[OK]をクリックします。

印刷ショートカットを削除するには、ショートカットを選択して、**[削除]** をクリックします。


 **注記**：デフォルトの印刷ショートカットは削除できません。

プリンター設定のヒント(OS X)

- [プリント]ダイアログの**[用紙サイズ]** ポップアップメニューで、プリンターにセットした用紙サイズを選択します。
- [プリント]ダイアログの**[用紙の種類/品質]** ポップアップメニューを選択し、適切な用紙の種類と印刷品質を選択します。
- 黒のインクだけを使用してドキュメントをモノクロで印刷するには、ポップアップメニューから**[用紙の種類/品質]** を選択します。次に、カラー オプションの横の三角マークをクリックして、**[カラー]** ポップアップメニューから **グレースケール** を選択して、**黒のプリント カートリッジのみ** を選択します。

注意


- HP 製インク カートリッジは、HP プリンターおよび用紙で最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。

 **注記**：他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。HP 製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったサービスや修理については保証対象になりません。

ご購入の製品が HP 純正カートリッジと思われる場合は、次のサイトをご覧ください。

www.hp.com/go/anticounterfeit

- インク レベルの警告およびインジケーターが示すインク レベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。

 **注記**：インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

AirPrint™ での印刷

Apple の AirPrint を使用した印刷は、iOS 4.2 および Mac OS X 10.7 以降でサポートされます。以下のモバイルアプリケーションでは、AirPrint を使用して iPad (iOS 4.2)、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からワイヤレスでプリンターに印刷できます。

- メール
- 写真
- Safari
- サポートされているサードパーティ製のアプリケーション (Evernote など)

AirPrint を使用するには、次の手順に従ってください。

- プリンターは、AirPrint 対応デバイスと同じネットワークに接続する必要があります。AirPrint の使用方法および AirPrint に対応する HP 製品については、www.hp.com/go/mobileprinting をご覧ください。
- プリンターの用紙設定に一致する用紙をセットします (詳細については用紙のセットを参照してください)。セットされている用紙に合わせて用紙サイズを正しく設定することにより、モバイルデバイスが、印刷しようとしている用紙サイズを認識できます。

4 コピーとスキャン

- [コピー](#)
- [スキャン](#)



コピー

ドキュメントをコピーするには

1. 用紙がメイントレイにセットされていることを確認します。詳細については、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. 原稿をスキャナーのガラス面で印刷面を下にセットするか、ドキュメントフィーダーに印刷面を上セットします。

詳しくは、[スキャナのガラス面への原稿のセット](#)または[ドキュメントフィーダーに原稿をセット](#)を参照してください。


3. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[コピー]**をタッチします。
4. 上下にスクロールして、コピー枚数を選択します。

 **ヒント**：これらの設定を今後のジョブのデフォルトとして保存するには、プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[コピー]**、または**[コピー設定]**、**[現在の設定を保存]**の順にタッチします。

5. **[モノクロ]**または**[カラー]**をタッチして、コピージョブを開始します。

コピー設定

プリンターのコントロールパネルから使用可能な各種設定を使用して、コピージョブをカスタマイズできます。

[コピー]メニューで、 (**[コピー設定]**)をタッチし、目的の設定を変更します。


- 両面
- IDカードコピー
- 品質
- 薄く/濃く
- サイズ変更
- 部単位で印刷
- 余白の変更
- 強調
- 現在の設定を保存
- 設定に戻す


スキャン

ドキュメント、写真、その他の用紙の種類をスキャンし、コンピューターや電子メールの受信者などのさまざまなスキャン先に送信することができます。

HP プリンター ソフトウェアでドキュメントをスキャンする場合、検索して編集できる形式にスキャンできます。

フチ無し原稿をスキャンする場合は、ドキュメント フィーダーではなく、スキャナーのガラス面を使用します。

 **注記：** スキャン機能のいくつかは、HP プリンター ソフトウェアをインストールしてはじめて利用できるようになります。

 **ヒント：** ドキュメントのスキャンで問題が発生した場合は、[スキャンの問題の解決](#)を参照してください。

- [コンピューターにスキャンする](#)
- [メモリ デバイスにスキャン](#)
- [電子メールにスキャン](#)
- [Webscan を使用したスキャン](#)
- [ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン](#)

コンピューターにスキャンする

コンピューターにスキャンする前に、HP が推奨するプリンター ソフトウェアをインストールしていることを確認してください。プリンターとコンピューターを接続し、電源をオンにしてください。

また、Windows コンピューターでは、スキャンの前にプリンター ソフトウェアを実行しておく必要があります。

HP プリンター ソフトウェアを使用して原稿をスキャンして、編集可能なテキストに取り込むことができます。詳しくは、[ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン](#)を参照してください。

コンピュータにスキャン機能を有効にするには (Windows)

コンピューターにスキャン機能は、デフォルトで工場出荷時に有効になっています。この機能が無効になっており、再度有効にする場合は、次の手順に従ってください (Ethernet ケーブルまたはワイヤレス接続を使用する場合)。

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。
2. [スキャン] セクションに進みます。
3. [コンピュータへのスキャンを有効にする] をクリックします。
4. [有効] をクリックします。

コンピュータにスキャン機能を有効にするには (OS X)

コンピュータにスキャン機能は、デフォルトで工場出荷時に有効になっています。この機能が無効になっており、再度有効にする場合は、次の手順に従ってください。


1. HP Utility を開きます。
2. [スキャン設定] で [コンピュータにスキャン] をクリックします。
3. [コンピュータにスキャンを有効にする] が選択されていることを確認します。

プリンターのコントロールパネルから原稿をスキャンするには

1. 原稿をスキャナーのガラス面で印刷面を下にセットするか、ドキュメントフィーダーに印刷面を上をセットします。
詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたはドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。
2. **[スキャン]** をタッチして、**[コンピュータ]** を選択します。
3. スキャン先のコンピューターをタッチします。
4. 必要なスキャンプロファイルの種類を選択します。
5. **[スキャンスタート]** にタッチします。

HP プリンター ソフトウェアから原稿をスキャンするには(Windows)

1. 原稿をスキャナーのガラス面で印刷面を下にセットするか、ドキュメントフィーダーに印刷面を上をセットします。
詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたはドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。
2. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **Windows 8.1** : **[スタート]** 画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名を選択してください。
 - **Windows 8** : **[スタート]** 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリ バーの **[すべてのアプリ]** をクリックして、プリンター名を選択します。
 - **Windows 7、Windows Vista、Windows XP** : コンピューターのデスクトップで **[スタート]** をクリックし、**[すべてのプログラム]** を選択します。次に、**[HP]** をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択します。
3. **[印刷、スキャン、ファクス]** アイコンをクリックし、**[ドキュメントまたは写真のスキャン]** を選択します。
4. ショートカットメニューから希望のスキャンの種類を選択し、**[スキャン]** をクリックします。

 **注記** : **[スキャンのプレビューの表示]** が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像を調整できます。

5. アプリケーションを別のスキャン用に開いたままにする場合は **[保存]** を選択します。アプリケーションを終了するには、**[完了]** を選択します。


スキャンを保存すると、Windows エクスプローラー内でスキャンの保存先のディレクトリが開きます。

HP プリンター ソフトウェアから原稿をスキャンするには(OS X)

1. HP Scan を開きます。
HP Scan は、ハードディスクのトップレベルにある **アプリケーション** フォルダー内の **Hewlett-Packard** フォルダーに存在します。
2. **[スキャン]** をクリックします。
3. 必要なスキャンプロファイルの種類を選択して、画面の指示に従います。

メモリ デバイスにスキャン

プリンターのコントロールパネルから、コンピューターまたはプリンターに付属の HP ソフトウェアを使用せずに、**USB フラッシュ ドライブ**に直接スキャンすることができます。

 **注記:** また、HP プリンター ソフトウェアを使用して原稿をスキャンして編集可能なテキストに取り込むこともできます。詳細は、[ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン](#) を参照してください。

プリンターのコントロールパネルから原稿をメモリ デバイスにスキャンするには

1. 原稿をスキャナーのガラス面で印刷面を下にセットするか、ドキュメント フィーダーに印刷面を上セットします。
詳細については、[スキャナのガラス面への原稿のセット](#)または[ドキュメント フィーダーに原稿をセット](#)を参照してください。
2. **USB フラッシュ ドライブ**を挿入します。詳しくは、[USB フラッシュ ドライブを挿入](#)を参照してください。
3. **[スキャン]** をタッチしてから、**[メモリ デバイス]** を選択します。
4. 必要に応じて、スキャン オプションを変更します。
5. **[スキャン スタート]** にタッチします。

電子メールにスキャン

Scan-to-Email App は、写真やドキュメントをすばやくスキャンし、指定した受信者に **HP e-All-in-One** プリンターから直接それらを電子メールで送信することができるアプリケーションです。電子メールアドレスを設定し、提供された **PIN** コードでアカウントにログインし、ドキュメントをスキャンして電子メールで送信できます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [電子メールにスキャンのセットアップ](#)
- [電子メールにスキャンを使用する](#)
- [アカウント設定の変更](#)

電子メールにスキャンのセットアップ

電子メールにスキャンのセットアップをするには


1. プリンターで **Web** サービスを有効にします。詳しくは、[Web サービスの設定](#)を参照してください。
2. **[スキャン]**、**[電子メール]** の順にタッチします。
3. **[ようこそ]** 画面の **[続行]** をタッチします。
4. **[電子メール:]** ボックス内をタッチして、電子メールアドレスを入力し、**[完了]** をタッチします。
5. **[続行]** をタッチします。
6. 入力した電子メールアドレスに **PIN** が送信されます。 **[続行]** をタッチします。
7. **[PIN]** をタッチして **PIN** を入力し、**[完了]** をタッチします。

8. プリンターへのログイン情報の保存方法に応じて、**[電子メールの保存]** または **[自動ログイン]** をタッチします。
9. **[写真]** または **[ドキュメント]** をタッチして、スキャンの種類を選択します。
10. 写真の場合、スキャン設定を選択して、**[続行]** をタッチします。
ドキュメントの場合は、次の手順に進みます。
11. 電子メール情報を確認して、**[続行]** をタッチします。
12. **[電子メールにスキャン]** をタッチします。
13. スキャンが完了したら **[OK]** をタッチし、別の電子メールを送信する場合は **[はい]**、操作を終了する場合は **[いいえ]** をタッチします。

電子メールにスキャンを使用する

電子メールにスキャンを使用するには

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。詳しくは、スキャナのガラス面への原稿のセットまたはドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。
2. **[スキャン]**、**[電子メール]** の順にタッチします。
3. コントロールパネルディスプレイで、使用するアカウントを選択して、**[続行]** をタッチします。

 **注記：** アカウントを持っていない場合は、**[アカウントが一覧されない]** を選択します。電子メールアドレスを入力して PIN を受信するよう指示するメッセージが表示されます。

4. 入力を求められた場合は、PIN を入力します。
5. **[写真]** または **[ドキュメント]** をタッチして、スキャンの種類を選択します。
6. 写真の場合、スキャン設定を選択して、**[続行]** をタッチします。
ドキュメントの場合は、次の手順に進みます。
7. 受信者を追加または削除するには、**[受信者の変更]** をタッチして、操作が完了したら **[完了]** をタッチします。
8. 電子メール情報を確認して、**[続行]** をタッチします。
9. **[電子メールにスキャン]** をタッチします。
10. スキャンが完了したら **[OK]** をタッチし、別の電子メールを送信する場合は **[はい]**、操作を終了する場合は **[いいえ]** をタッチします。

アカウント設定の変更

アカウント設定を変更するには

1. **[スキャン]**、**[電子メール]** の順にタッチします。
2. コントロールパネルディスプレイで、変更するアカウントを選択して、**[変更]** をタッチします。
3. 変更する設定を選択し、画面の指示に従います。
 - 自動ログイン
 - 電子メールの保存
 - リストから削除


- PIN の変更
- アカウントの削除

Webscan を使用したスキャン

Webscan は、内蔵 Web サーバーの機能の 1 つで、この機能を使用すると、Web ブラウザを使用してプリンターからコンピューターに写真やドキュメントをスキャンできます。

この機能は、コンピューターにプリンター ソフトウェアをインストールしていない場合でも使用できます。

詳細は、[内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。

 **注記：**デフォルトでは、Webscan はオフになっています。この機能は、EWS から有効することができます。

Webscan を EWS で開くことができない場合は、ネットワーク管理者が Webscan をオフにしている可能性があります。詳細については、ネットワーク管理者、またはネットワークを設定した人物に連絡してください。

Webscan を有効にするには

1. 内蔵 Web サーバーを開きます。詳細については、[内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
2. **[設定]** タブをクリックします。
3. **[セキュリティ]** セクションで、**[管理者設定]** をクリックします。
4. **[Webscan]** を選択して、Webscan を有効にします。
5. **[適用]**、**[OK]** の順にクリックします。


Web スキャンを使用してスキャンするには

Webscan を使用してスキャンすると、基本的なスキャン オプションが提供されます。その他のスキャン オプションまたは機能を利用するには、[HP プリンター ソフトウェア](#)からスキャンしてください。

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。

詳細については、[スキャナのガラス面への原稿のセット](#)または[ドキュメント フィーダーに原稿をセット](#)を参照してください。

2. 内蔵 Web サーバーを開きます。詳細については、[内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
3. **[スキャン]** タブをクリックします。
4. 左側のウィンドウで **[Webscan]** をクリックし、設定を変更してから **[スキャン スタート]** をクリックします。

 **ヒント：**ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには、プリンターに付属の HP ソフトウェアをインストールする必要があります。詳細については、[ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン](#)を参照してください。

ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン

ドキュメントをスキャンする場合、HP ソフトウェアを使用すると、ドキュメントをスキャンして、検索、コピー、貼り付け、および編集可能な形式に変換できます。これにより、レター、新聞の切り抜き、その他多くのドキュメントを編集することができます。

- ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする
- ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするためのガイドライン

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには、以下のガイドラインに従ってください。

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには(Windows)

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。

詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたはドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。

2. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **Windows 8.1** : [スタート]画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名を選択してください。
 - **Windows 8** : [スタート]画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリバーの[すべてのアプリ]をクリックして、プリンター名を選択します。
 - **Windows 7、Windows Vista、Windows XP** : コンピューターのデスクトップで[スタート]をクリックし、[すべてのプログラム]を選択します。次に、[HP]をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択します。
3. [印刷、スキャン、ファクス]アイコンをクリックし、[ドキュメントまたは写真のスキャン]を選択します。
4. スキャンで使いたい編集可能なテキストの種類を選択します。

実行内容...	手順
原稿のテキストだけをフォーマットなしで抽出する	リストから [編集可能テキストとして保存 (OCR)] ショートカットを選択し、 [ファイルの種類] ドロップダウンメニューから [テキスト (.txt)] を選択します。
原稿のテキストと一部のフォーマットを抽出する	リストから [編集可能テキストとして保存 (OCR)] ショートカットを選択し、 [ファイルの種類] ドロップダウンメニューから [リッチテキスト (.rtf)] を選択します。
テキストを抽出して、PDFリーダーで検索可能にする	リストから [PDF形式で保存] ショートカットを選択し、 [ファイルの種類] ドロップダウンメニューから [検索可能な PDF (.pdf)] を選択します。

5. [スキャン]をクリックし、画面上の指示に従います。

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには(OS X)

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。

詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたはドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。

2. HP Scan を開きます。

HP Scan は、ハードディスクのトップレベルにある **アプリケーション** フォルダー内の **Hewlett-Packard** フォルダーに存在します。

3. **[スキャン]** ボタンをクリックします。スキャンデバイスとスキャン設定プリセットの確認を求めるダイアログが表示されます。
4. 画面上の指示に従って、スキャンを完了します。
5. すべてのページをスキャンしたら、**[ファイル]** メニューから **[保存]** を選択します。**[保存]** ダイアログが表示されます。
6. 編集可能なテキストの種類を選択します。

実行内容...	手順
原稿のテキストだけが、フォーマットなしで抽出されます。	[フォーマット] ポップアップメニューから [TXT] を選択します。
原稿のテキストと一部のフォーマットが抽出されます。	[フォーマット] ポップアップメニューから [RTF] を選択します。
テキストを抽出して、PDF リーダーで検索可能にする	[フォーマット] ポップアップメニューから、 [検索可能な PDF] を選択します。

7. **[保存]** をクリックします。

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするためのガイドライン

ソフトウェアがドキュメントを正常に変換できることを確認するには、次の手順を実行します。

- スキャナーのガラス面またはドキュメントフィーダー ウィンドウが汚れていないことを確認します。

プリンターがドキュメントをスキャンするときに、スキャナーのガラス面またはドキュメントフィーダー ウィンドウ上のしみやほこりもスキャンされ、ソフトウェアでドキュメントを編集可能なテキストに変換できないことがあります。

- ドキュメントが正しくセットされていることを確認します。

原稿が正しくセットされていること、またドキュメントがゆがんでいないことを確認します。詳しくは、スキャナのガラス面への原稿のセットまたはドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。

- ドキュメントのテキストが汚れていないことを確認します。

ドキュメントを編集可能なテキストに正常に変換するには、原稿が汚れておらず、高品質である必要があります。

次の条件によって、ソフトウェアがドキュメントを正常に変換できないことがあります。

- 原稿のテキストがかすれているか、しわが寄っている。
- テキストが小さすぎる。

- ドキュメントの構造が複雑すぎる。
 - テキストの文字間が狭い。ソフトウェアで変換するテキストの文字が失われていたり、つながったりしていると、たとえば、"rn"が"m"と認識される場合があります。
 - テキストの背景に色が付いている。背景に色が付いていると、前景の画像と必要以上に混ざることがあります。
- **適正なプロファイルを選択します。**

編集可能なテキストとしてスキャンできるショートカットまたはプリセットを選択してください。これらのオプションでは、OCR スキャンの品質を最大限に高めるように設計されたスキャン設定が使用されます。

Windows : [編集可能なテキストで保存 (OCR)] または [PDF 形式で保存] ショートカットを使用します。


OS X : [ドキュメント] プリセットを使用します。
 - **ファイルを適切な形式で保存します。**

原稿のテキストだけをフォーマットなしで抽出する場合、プレーンテキスト ([テキスト (.txt)], [TXT] など) を選択します。

原稿のテキストと一部のフォーマットを抽出する場合、リッチテキスト形式 ([リッチテキスト (.rtf)], [RTF] など) または検索可能な PDF 形式 ([検索可能な PDF (.pdf)] または [検索可能な PDF]) を選択します。

5 ファクス

本プリンターを使用して、カラーファクスなどのファクスを送受信できます。ファクスにスケジュールを設定し後で送信できるようにしたり、電話帳の連絡先を設定してよくかける電話番号にすばやく簡単にファクスを送信できます。プリンターのコントロールパネルから、送信するファクスの解像度や濃淡のコントラストなどのさまざまなファクスオプションを設定することができます。

 **注記：**ファクスを使用する前に、ファクスを使用できるようにプリンターを正しくセットアップしていることを確認してください。ファクス機能が正しく設定されているかどうかは、プリンターコントロールパネルからファクスセットアップテストを実行して確かめることができます。

ファクスセットアップおよびテストについて説明します。詳細については [ここをクリックしてオンラインに接続します](#)。

- [ファクスの送信](#)
- [ファクスの受信](#)
- [電話帳の連絡先の設定](#)
- [ファクス設定の変更](#)
- [ファクスおよびデジタル電話サービス](#)
- [インターネットプロトコル経由のファクス](#)
- [レポートの使用](#)


ファクスの送信

状況やニーズに応じたさまざまな方法でファクスを送信できます。

- [標準ファクスの送信](#)
- [コンピューターから標準的なファクスを送信する](#)
- [電話からのファクスの送信](#)
- [ダイヤルモニタリングを使用したファクス送信](#)
- [ファクスをメモリから送信する](#)
- [ファクスを複数の受信者に送信する](#)
- [エラー補正モードでのファクス送信](#)

標準ファクスの送信

1ページまたは複数ページのモノクロファクスまたはカラーファクスをプリンターのコントロールパネルを使って簡単に送信できます。

 **注記：**ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、ファクス送受信の確認を有効にする必要があります。

プリンターのコントロールパネルから標準的なファクスを送信するには

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。

詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたはドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
3. **[今すぐ送信]** をタッチします。
4. キーパッドを使用してファクス番号を入力します。

☺ **ヒント** : 入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 **[-]** が表示されるまで **[*]** をタッチします。

5. **[モノクロ]** または **[カラー]** をタッチします。

ドキュメントフィーダーにセットされた原稿が検出されると、入力した番号にドキュメントが送信されます。

☺ **ヒント** : 受信者からの知らせで、ファクスの品質に問題があることがわかった場合は、ファクスの解像度やコントラストを変えてみます。

コンピューターから標準的なファクスを送信する

ドキュメントを印刷することなく直接コンピューターからファクスできます。

この機能を使用するには、コンピューターに HP プリンター ソフトウェアをインストールしていること、プリンターが正常に機能している電話回線に接続されていること、ファクス機能がセットアップされ正しく動作していることを確認してください。

コンピューターから標準的なファクスを送信するには(Windows)

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. お使いのソフトウェアアプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. **[名前]** リストで、名前に **[“fax”]** が付いたプリンターを選択します。
4. モノクロファクスまたはカラーファクスとしてドキュメントを送信するように設定するなど、設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログボックスを開くボタンをクリックします。ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
5. 設定を変更した後で、**[OK]** をクリックします。
6. **[印刷]** または **[OK]** をクリックします。
7. 受信者のファクス番号およびその他の情報を入力して、さらにファクス設定を変更してから、**[ファクスの送信]** をクリックします。プリンターはファクス番号のダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

コンピューターから標準的なファクスを送信するには(OS X)

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. お使いになるソフトウェアの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. 名前に **[“Fax”]** が付いたプリンターを選択します。


- すでにファクス番号が入力されている [連絡先] からファクス番号または名前を入力します。
- ファクス情報の入力完了したら、[ファクス] をクリックします。

電話からのファクスの送信

子機を使用してファクスを送信できます。これにより、ファクスを送信する前に受信者と通話できます。

子機からファクスを送信するには


- 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたはドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。
- プリンターに接続された電話のダイヤルキーから、番号をダイヤルします。
受信者が電話に出たら、ファクスのトーン音が聞こえた後にファクス機でファクスを受信することを伝えます。ファクス機が応答すると、受信中のファクス機からファクスのトーン音が聞こえます。
- プリンターのコントロールパネルディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- [送受信] をタッチします。
- [ファクス送信] をタッチします。
- 原稿がスキャナーのガラス面にセットされている場合、[ガラス面を使用] をタッチします。
- ファクスを送信する準備ができたなら、[モノクロ] または [カラー] をタッチします。


 **注記：**画面の指示に従って、[ファクス送信] を選択します。

ファクスの送信中は、電話回線は無音になります。ファクスの送信後、受信者と話をする場合は、電話を切らないでください。受信者との会話が終わっていた場合は、ファクス送信後すぐに受話器を置いてかまいません。

ダイヤルモニタリングを使用したファクス送信

ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信する際には、ダイヤルのトーン音、電話の応答メッセージ、またはその他の音がプリンターのスピーカーを通して聴こえます。これにより、ダイヤル中に音声ガイダンスに応答することも、ダイヤルするペースを指定することもできます。



 **ヒント：**コーリングカードを使用する場合、コーリングカード PIN の入力が遅すぎると、プリンターによるファクス音の送信開始のタイミングが早すぎて、コーリングカード PIN がコーリングカードサービスによって認識されないことがあります。この場合には、コーリングカードの PIN を登録する電話帳の連絡先を作成できます。詳しくは、電話帳の連絡先の設定を参照してください。

 **注記：**ダイヤルトーンを聞いて、ボリュームがオンになっていることを確認します。

プリンターのコントロールパネルからダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信するには

- 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたはドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。
- プリンターのコントロールパネルディスプレイで、[ファクス] をタッチします。


3. **[新しいファクスを送信]** をタッチします。
4. **[モノクロ]** または **[カラー]** をタッチします。
5. ダイヤル トーンが聞こえたら、デバイスのコントロール パネルのキーパッドで番号を入力します。
6. 音声ガイダンスがあれば、従ってください。

 **ヒント：** コーリング カード PIN を電話帳の連絡先に登録し、コーリング カードを使ってファクスを送信する場合は、PIN の入力を求めるメッセージに対して  (電話帳) をタッチして、PIN を登録した電話帳の連絡先を選択します。

受信側のファクス機が応答すると、ファクスが送信されます。

ファクスをメモリから送信する


モノクロ ファクスをメモリに読み込んで、メモリからファクスを送信することができます。この機能は、送信先のファクス番号が使用中であったり、一時的に使用できなくなっている場合に便利です。プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機に接続可能なときにファクスを送信します。プリンターが原稿ページをメモリに読み込んだら、ドキュメント フィーダー トレイまたはスキャナー ガラスから原稿をすぐに取り除くことができます。


 **注記：** モノクロ ファクスを送信できるのはメモリからだけです。

メモリ内のファクスを送信するには

1. **[スキャンとファクス方法]** がオンになっていることを確認します。
 - a. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
 - b. **[ファクス設定]**、**[基本設定]** の順にタッチします。
 - c. **[スキャンとファクス方法]** を **[オン]** に設定します。
2. ドキュメント フィーダーに、印刷面を上にして原稿をセットします。

詳細については、[ドキュメント フィーダーに原稿をセット](#)を参照してください
3. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
4. **[今すぐ送信]** をタッチします。
5. 原稿がスキャナーのガラス面にセットされている場合、**[ガラス面を使用]** をタッチします。

 **注記：** **[ガラス面を使用]** を選択する場合、プリンターは標準ファクスの送信方法に従います。標準ファクスの送信の詳細については、[標準ファクスの送信](#)を参照してください。

6. キーパッドでファクス番号を入力するか、 (電話帳) をタッチして電話帳の連絡先を選択するか、または発信ダイヤル番号や着信ダイヤル番号を選択してください。
7. **[モノクロ]** をタッチします。



プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機が受信可能なときにファクスを送信します。

ファクスを複数の受信者に送信する


2人以上の受信者から成るグループ電話帳の連絡先を作成すると、ファクスを複数の受信者に送信できます。

グループ電話帳を使用してファクスを複数の受信者に一度に送信するには

1. 原稿を印刷面を下にしてスキヤナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。

詳細については、スキヤナーのガラス面への原稿のセットまたはドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]**をタッチします。
3. **[今すぐ送信]**をタッチします。
4. 原稿がスキヤナーのガラス面にセットされている場合、**[ガラス面を使用]**をタッチします。
5.  (電話帳)にタッチします。
6.  (**[グループ電話帳の連絡先]**)をタッチします。
7. グループ電話帳の連絡先の名前をタッチします。
8. **[ファクス送信]**をタッチします。

プリンターは、ドキュメントフィーダーにセットされた原稿を検出すると、グループ電話帳の連絡先の各番号にドキュメントを送信します。

 **ヒント**：受信者からの知らせで、ファクスの品質に問題があることがわかった場合は、ファクスの解像度やコントラストを変えてみます。

エラー補正モードでのファクス送信

[エラー補正モード] (ECM) は、ファクスの転送中に発生したエラーを検出し、自動的にエラー部分の再転送を要求することで、電話回線の不良によるデータの喪失を防止します。電話回線が良好な場合は、電話料金への影響はなく、さらに電話料金を下げることがあります。電話回線が不良な場合は、**ECM**によって送信時間が長くなり、そのため電話料金が上がりますが、データ送信の信頼性が増します。デフォルトの設定は**[オン]**です。**ECM**によって電話料金が極端に上がる場合や、電話料金を下げる代わりに品質が劣化してもかまわない場合にのみ、**ECM**をオフにしてください。

ECMをオフにする場合：

- 送受信するファクスの品質と送信速度に影響があります。
- **[ファクス速度]**が自動的に**[標準]**に設定されます。
- カラーファクスの送受信を行うことができなくなります。

コントロールパネルから**ECM**設定を変更するには


1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[ファクス設定]**をタッチします。
3. **[基本設定]**をタッチします。
4. **[エラー補正モード]**をタッチして、オンとオフを切り替えます。
5. **[オン]**または**[オフ]**を選択します。

ファクスの受信

ファクスは自動または手動で受信できます。**[自動応答]** オプションをオフにすると、ファクスは手動で受信しなければなりません。 **[自動応答]** オプションをオン (デフォルト設定) にすると、プリ

ンターは **[応答呼出し回数]** 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答してファクスを受信します(デフォルトの **[応答呼出し回数]** 設定は、5回です)。

プリンターでリーガルサイズ用紙が設定されていないときに、リーガルサイズ以上の大きさのファクスを受信すると、プリンターにセットされている用紙に収まるようにファクスのサイズが自動で縮小されます。 **[自動縮小]** 機能がオフになっていると、プリンターはファクスを2ページにわたって印刷します。

 **注記:** ファクスの受信時にドキュメントをコピーしていると、受信されたファクスはコピーが完了するまでプリンターのメモリに保存されます。

- [ファクスの手動受信](#)
- [バックアップファクスの設定](#)
- [受信済みファクスのメモリからの再印刷](#)
- [別の番号へのファクスの転送](#)
- [受信したファクスを自動縮小に設定](#)
- [迷惑なファクス番号の拒否](#)
- [HP デジタルファクスを使用したファクスの受信](#)

ファクスの手動受信

電話中に接続を維持しながら、通話先の相手からファクスを送ってもらうことができます。受話器を取り上げて話すか、ファクス トーンを聞くことができます。

2-EXT ポートでプリンターに直接接続されている電話から手動でファクスを受信できます。

ファクスを手動で受信するには

1. プリンターの電源が入っていることと、メイントレイに用紙がセットされていることを確認してください。
2. ドキュメント フィーダートレイから原稿を取り除きます。
3. プリンターが応答する前に、ユーザーが着信に応答できるように、**[応答呼出し回数]** を多めに設定します。または、**[自動応答]** の設定をオフにし、プリンターが自動的に受信ファクスに応答しないようにします。
4. 送信者と電話がつながっている場合は、相手のファクス機で **[スタート]** を押すように指示します。
5. 送信中のファクス機からファクス トーンが聞こえたら、次の操作を行います。
 - a. プリンターのコントロールパネルディスプレイから、**[ファクス]**、**[送受信]** の順にタッチし、さらに **[今すぐ受信]** をタッチします。
 - b. ファクス受信が始まったら、受話器を置くことも、通話を続けることもできます。ファクスの転送中、電話回線は無音になります。

バックアップファクスの設定

ユーザーのプリファレンスとセキュリティ要件に応じて、プリンターが受信したファクスをすべて保存するか、エラー状態の間に受信したファクスのみを保存するか、どのファクスも保存しないかを設定することができます。


プリンターのコントロールパネルから、バックアップファクスを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]** をタッチします。
3. **[基本設定]** をタッチします。
4. **[バックアップファクス受信]** をタッチします。
5. 必要な設定をタッチします。

[オン]	デフォルトの設定です。 [バックアップファクス] が [オン] の場合、プリンターは受信したファクスをすべてメモリに保存します。これにより、印刷済みのファクスがまだメモリに保存されていれば、最近印刷した最大 30 件までのファクスを再印刷できます。 注記： プリンターのメモリ容量が不足している場合、プリンターが新しいファクスを受信したときに最も古い印刷済みファクスが上書きされます。メモリが未印刷のファクスでいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。 注記： きめの細かいカラー写真など、サイズの大きなファクスを受信した場合は、メモリ容量の制限により、メモリに保存されないことがあります。
[エラーの場合のみ]	プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合のみ(プリンターに用紙がセットされていない場合など)、プリンターはファクスをメモリに保存します。プリンターは、使用可能なメモリが存在する間は着信ファクスの保存を継続します(メモリがいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します)。エラー状態が解決されると、メモリ内に保存されているファクスが自動的に印刷され、メモリから削除されます。
[オフ]	ファクスはメモリに保存されません。たとえば、セキュリティのために [バックアップファクス] をオフにする場合があります。プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合(プリンターに用紙がセットされていないなど)、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。

受信済みファクスのメモリからの再印刷

印刷されていない受信済みファクスは、メモリに保存されます。

-  **注記：**メモリに空きがなくなったら、ファクスを印刷するか、メモリからファクスを削除するまで、プリンターは新しいファクスを受信できなくなります。セキュリティまたはプライバシー保護のために、メモリ内のファクスを削除することもできます。

メモリに保存されたファクスの容量に応じて、メモリにまだ保存されていれば、最近印刷したファクスを最大 **30** 件まで再印刷することができます。たとえば、最後に受信したプリントアウトをなくしても、ファクスを再印刷できます。

プリンターのコントロールパネルから、メモリに保存されているファクスを再印刷するには

1. 用紙がメイントレイにセットされていることを確認します。詳細については、用紙のセットを参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
3. **[再印刷]** をタッチします。
受信したときとは逆の順序で、直前に受信したファクスが最初に印刷されます。
4. メモリ内のファクスの再印刷を中止する場合は、**✕** (キャンセル) をタッチします。


別の番号へのファクスの転送

ファクスを別のファクス番号に転送するようにプリンターを設定することができます。すべてのファクスは、送信方法に関係なくモノクロで転送されます。

転送の前に、転送先のファクス番号を確認することをお勧めします。テストでファクスを送信し、転送先のファクス機がファクスを受信できるか確認してください。


プリンターのコントロールパネルからファクスを転送するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]** をタッチします。
3. **[基本設定]** をタッチします。
4. **[ファクスの転送]** をタッチします。
5. **[オン (印刷および転送)]** をタッチしてファクスを印刷および転送するか、**[オン (転送)]** を選択してファクスを転送します。

 **注記：** プリンターが指定したファクス機にファクスを転送できない場合 (指定したファクス機の電源が入っていない場合など)、プリンターはファクスを印刷します。受信したファクスのエラーレポートを印刷するようにプリンターを設定する場合、エラーレポートも印刷されます。

6. 指示画面で、転送先ファクス機の番号を入力して、**[完了]** をタッチします。以下の各指示画面で、必要な情報を入力します。開始日、開始時間、終了日、終了時間。
7. ファクス転送がオンになります。**[OK]** をタッチして確定します。

ファクスの転送が設定されているときに停電になると、プリンターはファクスの転送設定と電話番号を保存します。プリンターの電源が復帰したときには、ファクスの転送設定は **[オン]** の状態のままです。

 **注記：** **[ファクスの転送]** メニューの **[オフ]** を選択すると、ファクスの転送をキャンセルできません。

受信したファクスを自動縮小に設定

[自動縮小] 設定は、受信したファクスがセットされた用紙サイズよりも大きい場合にプリンターがどう対応するかの設定です。デフォルトの設定はオンで、受信したファクスの画像が1ページに収まるように縮小されます。この機能がオンの場合、最初のページに収まらない情報は次のページに印刷されます。**[自動縮小]** は、リーガルサイズのファクスを受信するときにレターサイズの用紙がメイントレイにセットされているようなときに便利です。


プリンターのコントロールパネルから自動縮小を設定するには


1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]** をタッチします。
3. **[基本設定]** をタッチします。
4. **[自動縮小]** をタッチして、オンとオフを切り替えます。

迷惑なファクス番号の拒否

電話会社を介して着信識別サービスに登録すると、特定のファクス番号を拒否して、このファクス番号から着信したファクスをプリンターが受信しないようにすることができます。着信ファクスを受信すると、プリンターは迷惑ファクス番号一覧の番号と比較して、着信ファクスを拒否するかどうか


を判断します。ファクス番号が拒否ファクス番号一覧内の番号に一致する場合、そのファクスは受信されません(拒否できるファクス番号の最大数は、モデルによって異なります)。


 **注記:** この機能は、一部の国/地域ではサポートされていません。お住まいの国/地域でサポートされていない場合、**[基本設定]** メニューに **[迷惑ファクスを拒否]** は表示されません。

 **注記:** 発信者 ID リストに電話番号が 1 つも追加されていない場合は、発信者 ID サービスに登録していないと考えられます。

特定のファクス番号を迷惑ファクス一覧に追加すると、それらの番号を拒否できます。これらの番号を迷惑ファクス一覧から削除すると拒否を解除できます。また、拒否された迷惑ファクス番号一覧を印刷することもできます。

迷惑ファクス一覧に番号を追加するには

1. プリンターのコントロールパネル ディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]** をタッチします。
3. **[基本設定]** をタッチします。
4. **[迷惑ファクスを拒否]** にタッチします。
5. **[+]** (+ 記号) をタッチします。
6. 次のいずれかの手順に従ってください。
 - 拒否するファクス番号を発着信履歴リストから選択する場合は、 (発着信履歴) をタッチします。
 - 拒否するファクス番号を手動で入力して、**[追加]** をタッチします。

 **注記:** 受信したファクスのヘッダーに表示されている番号は実際と異なる場合があるので、ヘッダーの番号ではなく、コントロールパネルのディスプレイに表示されるファクス番号を入力してください。

迷惑ファクス一覧から番号を削除するには

ファクス番号を拒否する必要がなくなった場合は、その番号を迷惑ファクス一覧から削除することができます。

1. プリンターのコントロールパネル ディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]** をタッチします。
3. **[基本設定]** をタッチします。
4. **[迷惑ファクスを拒否]** にタッチします。
5. 削除するファクス番号をタッチし、**[削除]** をタッチします。

迷惑ファクス一覧を印刷するには


1. プリンターのコントロールパネル ディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[レポート]** の順にタッチします。
3. **[ファクス レポートの印刷]** をタッチします。
4. **[迷惑ファクス レポート]** をタッチします。
5. 印刷を開始するには、**[印刷]** をタッチします。

HP デジタル ファクスを使用したファクスの受信

HP デジタル ファクスを使用すると、自動的にファクスを受信してコンピューターに直接保存できます。これにより、用紙とインクを節約できます。

受信したファクスは **TIFF** (タグ付きイメージファイル形式) または **PDF** (ポータブルドキュメント形式) で保存されます。

ファイルには、次の形式で名前が付けられます。XXXX_YYYYYYYY_ZZZZZZ.tif。この場合、「X」は送信者の情報、「Y」は日付、「Z」はファクスの受信時刻です。

 **注記**：コンピューターにファクスは、モノクロファクスの受信にのみ使用できます。カラーファクスが印刷されます。

- [HP デジタルファクスの要件](#)
- [HP デジタルファクスを有効化する](#)
- [HP デジタルファクス設定を変更する](#)

HP デジタルファクスの要件

- コンピューターの宛先フォルダーは、常に使用できる状態にしておく必要があります。宛先コンピューターもまた動作させておく必要があります。コンピューターがスリープモードまたはハイバネートモードの場合、ファクスは保存されません。
- 用紙は給紙トレイにセットしておきます。詳細については、[用紙のセット](#)を参照してください。

HP デジタルファクスを有効化する

HP デジタルファクスを設定するには(Windows)

1. HP プリンターソフトウェアを開きます。詳細は、[HP プリンターソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. [印刷、スキャン、ファクス] をクリックして、[デジタルファクスセットアップウィザード] をクリックします。
3. 画面の指示に従ってください。

HP デジタルファクスを設定するには(OS X)

1. HP Utility を開きます。詳細については、[HP Utility \(OS X\)](#)を参照してください。
2. 該当するプリンターを選択します。
3. [ファクス設定]セクションの [デジタルファクスアーカイブ] をクリックします。


HP デジタルファクス設定を変更する

プリンターのコントロールパネルから [HP デジタルファクス] をオフにし、ファクスの印刷を無効にすることができます。

プリンターのコントロールパネルから設定を変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、[セットアップ] をタッチします。
2. [ファクス設定] をタッチします。

3. **[基本設定]**、**[HP デジタル ファクス]** の順にタッチします。
4. 変更する設定を選択します。以下の設定を変更できます。
 - **[ファクス印刷]**：受信時にファクスを印刷するには、このオプションを選択します。印刷をオフにしても、カラー ファクスは印刷されます。
 - **[HP デジタル ファクスをオフ]**：**[HP デジタル ファクス]** をオフにするには、このオプションを選択します。

 **注記**：**[HP デジタル ファクス]** をオンにするには、コンピューターの **HP プリンター ソフトウェア** を使用します。

HP プリンター ソフトウェアから設定を変更するには(Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳細は、[HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#) を参照してください。
2. **[印刷、スキャン、ファクス]** をクリックして、**[デジタルファクス セットアップ ウィザード]** をクリックします。
3. 画面の指示に従ってください。

HP プリンター ソフトウェアから設定を変更するには(OS X)


1. HP Utility を開きます。詳細については、[HP Utility \(OS X\)](#) を参照してください。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. **[ファクス設定]** セクションの **[デジタルファクス アーカイブ]** をクリックします。

[HP デジタル ファクス] をオフにする

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]** をタッチします。
3. **[基本設定]**、**[HP デジタル ファクス]** の順にタッチします。
4. **[HP デジタル ファクスをオフ]** をタッチします。
5. **[はい]** をタッチします。

電話帳の連絡先の設定

頻繁に使うファクス番号は、電話帳の連絡先として設定できます。そうすれば、プリンターのコントロールパネルからすぐにダイヤルすることができます。




 **ヒント**：プリンターのコントロールパネルから電話帳の連絡先を作成および管理できるだけでなく、プリンターに付属の HP ソフトウェア、プリンターの **EWS** など、お使いのコンピューターで利用可能なツールを使用することもできます。詳しくは、「[プリンター管理ツール](#)」を参照してください。


- [電話帳の連絡先の設定と変更](#)
- [グループ電話帳の連絡先の設定と変更](#)
- [電話帳の連絡先の削除](#)
- [電話帳の連絡先一覧の印刷](#)

電話帳の連絡先の設定と変更

ファクス番号を電話帳の連絡先として保存できます。




電話帳の連絡先を設定するには


1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
2. **[今すぐ送信]** をタッチします。
3.  (電話帳) にタッチします。
4.  (**[電話帳の連絡先]**) をタッチします。
5.  (**[プラス記号]**) をタッチして連絡先を追加します。
6. **[名前]** をタッチして、電話帳の連絡先の名前を入力して **[完了]** をタッチします。
7. **[ファクス番号]** をタッチして、電話帳の連絡先のファクス番号を入力して、**[完了]** をタッチします。

 **注記**：市外局番、PBX システム外の番号のアクセスコード (通常は **9** または **0**)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。

8. **[追加]** をタッチします。

電話帳の連絡先を変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
2. **[今すぐ送信]** をタッチします。
3.  (電話帳) にタッチします。
4.  (**[電話帳の連絡先]**) をタッチします。
5.  (**[編集]**) をタッチして連絡先を編集します。
6. 編集する電話帳の連絡先をタッチします。
7. **[名前]** をタッチして、電話帳の連絡先の名前を編集して **[完了]** をタッチします。
8. **[ファクス番号]** をタッチして、電話帳の連絡先のファクス番号を編集して、**[完了]** をタッチします。


 **注記**：市外局番、PBX システム外の番号のアクセスコード (通常は **9** または **0**)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。




9. **[完了]** にタッチします。

グループ電話帳の連絡先の設定と変更





ファクス番号のグループをグループ電話帳の連絡先として保存することができます。

グループ電話帳の連絡先を設定するには

 **注記：** グループ電話帳の連絡先を作成するには、あらかじめ1つ以上の電話帳の連絡先を作成する必要があります。




1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
2. **[今すぐ送信]** をタッチします。
3.  (電話帳) にタッチします。
4.  (**[グループ電話帳の連絡先]**) をタッチします。
5.  (**[プラス記号]**) をタッチしてグループを追加します。
6. **[名前]** をタッチして、グループの名前を入力して、**[完了]** をタッチします。
7. **[メンバー数]** をタッチして、このグループに含める電話帳の連絡先を選択して、**[選択]** をタッチします。
8. **[作成]** をタッチします。

グループ電話帳の連絡先を変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
2. **[今すぐ送信]** をタッチします。
3.  (電話帳) にタッチします。
4.  (**[グループ電話帳の連絡先]**) をタッチします。
5.  (**[編集]**) をタッチしてグループを編集します。
6. 編集するグループ電話帳の連絡先をタッチします。
7. **[名前]** をタッチして、グループ電話帳の連絡先の名前を編集して **[完了]** をタッチします。
8. **[メンバー数]** をタッチします。
9. このグループから削除する電話帳の連絡先を選択するか、 (**[プラス記号]**) をタッチして連絡先をグループに追加します。
10. **[完了]** にタッチします。

電話帳の連絡先の削除

電話帳の連絡先またはグループ電話帳の連絡先を削除できます。

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
2. **[今すぐ送信]** をタッチします。
3.  (電話帳) にタッチします。
4.  (**[電話帳の連絡先]**) をタッチします。
5.  (**[編集]**) をタッチします。
6. 削除する電話帳の連絡先の名前をタッチします。

7. [削除] をタッチします。
8. [はい] をタッチして確定します。

電話帳の連絡先一覧の印刷

電話帳の連絡先一覧を印刷できます。

1. トレイに用紙をセットします。詳細については、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルで、[セットアップ] をタッチします。
3. [ファクス設定]、[レポート] の順にタッチします。
4. [電話帳を印刷] をタッチします。


ファクス設定の変更

プリンターに付属の【セットアップガイド】の手順を実行した後、初期設定を変更したり、ファクスのその他のオプションを設定したりするには、次の手順を実行します。

- [ファクスのヘッダーの設定](#)
- [応答モード\(自動応答\)の設定](#)
- [応答までの呼び出し回数](#)の設定
- [着信識別応答呼び出し音のパターンの変更](#)
- [ダイヤル方式の設定](#)
- [リダイヤルオプションの設定](#)
- [ファクス速度の設定](#)
- [ファクス音量の設定](#)

ファクスのヘッダーの設定

送信する各ファクスの上部のファクスのヘッダーには、送信者名とファクス番号が印刷されます。プリンターに付属している HP ソフトウェアを使用してファクスのヘッダーを設定するようにしてください。また、ここでの説明に従ってプリンターのコントロールパネルからファクスのヘッダーを設定することもできます。

 **注記：**一部の国または地域では、法令等によりファクスのヘッダー情報の明記が義務付けられています。

ファクスのヘッダーを設定または変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、[セットアップ] をタッチします。
2. [ファクス設定]、[基本設定] の順にタッチします。
3. [ファクスのヘッダー] をタッチします。
4. 個人または会社名を入力し、[完了] をタッチします。
5. 自分のファクス番号を入力し、[完了] をタッチします。


応答モード(自動応答)の設定

応答モードでは、プリンターが着信に自動で応答するかどうかを設定します。

- ファクスに自動応答するには、設定をオンにします。プリンターが、すべての着信とファクスに自動で応答します。[自動応答]
- ファクスに手動応答するには、設定をオフにします。受信ファクスに応答するには、ユーザーが手動で受信操作をしなければなりません。この操作を行わないと、プリンターはファクスを受信しません。[自動応答]

応答モードを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、[セットアップ]をタッチします。
2. [ファクス設定]、[基本設定]の順にタッチします。
3. [自動応答]をタッチして、オンとオフを切り替えます。

ホーム画面の  ([ファクスステータス] ボタン) を押してもこの機能にアクセスできます。

応答までの呼び出し回数の設定

[自動応答] 設定をオンにした場合、デバイスが自動的に着信音に反応するまでの呼び出し回数を指定できます。

[応答呼出し回数] 設定は、特にプリンターと同じ電話回線で留守番電話を使用している場合に重要です。プリンターが反応する前に留守番電話で反応する必要があるからです。プリンターの反応呼出し回数を、留守番電話が反応する回数よりも多く設定する必要があります。

たとえば、留守番電話の呼び出し回数を少なくし、プリンターの呼び出し回数を最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。この設定では、留守番電話が電話に反応し、プリンターが電話回線を監視します。プリンターがファクス受信音を検出した場合、プリンターはファクスを受信します。着信が電話の場合は、留守番電話が着信のメッセージを録音します。


応答までの呼び出し回数を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、[セットアップ]をタッチします。
2. [ファクス設定]、[基本設定]の順にタッチします。
3. [応答呼出し回数]にタッチします。
4. 呼び出し回数をタッチします。
5. [完了]にタッチして設定します。


着信識別応答呼び出し音のパターンの変更

多くの電話会社から、1本の電話回線で複数の電話番号を持てる着信識別音機能が提供されています。この着信識別サービスでは、番号ごとに異なる呼び出し音のパターンが割り当てられます。プリンターが特定の呼び出し音の着信に反応するように設定することができます。

着信識別音が設定されている電話回線にプリンターを接続する場合は、電話会社に音声着信の呼び出し音とファクス受信の呼び出し音を、それぞれ別に割り当ててもらいます。ファクス番号には、2回または3回の呼び出し音を割り当てることをお勧めします。プリンターは、指定した呼び出し音のパターンを検出したときに、ファクスの受信を開始します。


 **ヒント:** プリンターのコントロールパネルにある呼出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。


着信識別サービスを使用していない場合は、デフォルトの呼び出し音パターン **[すべての呼び出し]** を使用してください。

 **注記:** メインの電話番号の受話器が外れている場合、プリンターはファクスを受信できません。

着信識別応答呼び出し音のパターンを変更するには


1. プリンターがファクスの呼び出しに自動応答するよう設定されていることを確認します。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
3. **[ファクス設定]** をタッチして、**[基本設定]** を選択します。
4. **[応答呼び出し音のパターン]** にタッチします。
5. 同じ電話回線に複数の番号がある場合以外はこの設定を変更しないように警告するメッセージが表示されます。**[はい]** をタッチして続行します。
6. 次のいずれかの操作を行います。
 - 電話会社によってファクス受信に割り当てられた呼び出し音のパターンをタッチします。
 - **[呼び出し音のパターン検出]** をタッチし、プリンターのコントロールパネルの指示に従います。

 **注記:** 呼び出し音のパターン検出機能が呼び出し音のパターンを検出できなかった場合、または検出の完了前にキャンセルされた場合には、自動的にデフォルト (**[すべての呼び出し]**) に設定されます。

 **注記:** 内部呼び出しと外部呼び出しで呼び出し音のパターンが異なる PBX 電話システムを使用している場合は、ファクス番号を外部番号から呼び出す必要があります。

ダイヤル方式の設定

トーンダイヤルモードまたはパルスダイヤルモードに設定するには、次の手順に従います。工場出荷時のデフォルトの設定は **[トーン]** です。電話回線でトーンダイヤルを使用できないことがわかっている場合以外は、この設定を変更しないでください。

 **注記:** パルスダイヤルオプションは、一部の国/地域では利用できません。

ダイヤル方式を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[基本設定]** の順にタッチします。
3. **[ダイヤルの種類]** をタッチします。
4. **[トーン回線]** または **[パルス回線]** をタッチします。

リダイヤルオプションの設定

受信側のファクス機が応答しないか、ビジー状態であるためにプリンターがファクスを送信できなかった場合、プリンターはリダイヤルオプションの設定に応じてリダイヤルします。このオプションのオンとオフを切り替えるには、次の手順を実行します。

- **ビジーリダイヤル**：このオプションがオンの場合、プリンターはビジー信号を受け取ると自動的にリダイヤルします。デフォルトの設定は **[オン]** です。
- **応答なしリダイヤル**：このオプションがオンの場合、受信側のファクス機が応答しないとプリンターは自動的にリダイヤルします。デフォルトの設定は **[オフ]** です。
- **接続問題のリダイヤル**：このオプションがオンの場合、受信側のファクス機で接続問題が発生した場合にプリンターは自動的にリダイヤルします。接続問題のリダイヤルは、ファクスをメモリから送信する場合にのみ機能します。デフォルトの設定は **[オン]** です。

リダイヤルオプションを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[基本設定]** の順にタッチします。
3. **[自動リダイヤル]** にタッチします。
4. **[ビジーリダイヤル]**、**[応答なしリダイヤル]**、または **[接続問題のリダイヤル]** をタッチして、適切なオプションを選択します。

ファクス速度の設定

ファクスの送受信時に、お使いのプリンターと他のファクス機間でのデータ通信に使用するファクス速度を設定できます。

以下のサービスを使用している場合は、必要に応じて、ファクス速度の設定を遅くします。

- インターネット電話サービス
- PBX (構内交換機) システム
- FoIP (Fax over Internet Protocol)
- ISDN (総合デジタル通信網) サービス

ファクスの送受信時に問題が発生した場合、**[ファクス速度]** をより小さい値に設定しなおしてください。以下の表に、選択できるファクス速度の設定を示します。

ファクス速度の設定	ファクス速度
[はやい]	v.34 (33600 ボー)
[標準]	v.17 (14400 ボー)
[おそい]	v.29 (9600 ボー)

ファクス速度を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[基本設定]** の順にタッチします。
3. **[ファクス速度]** にタッチします。
4. オプションをタッチして選択します。

ファクス音量の設定

ファクスの音量を変更できます。

ファクス音のボリュームを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[基本設定]** の順にタッチします。
3. **[音量]** をタッチします。
4. **[小さい]**、**[大きい]**、**[オフ]** のいずれかをタッチして選択します。


ファクスおよびデジタル電話サービス

電話会社の多くは、次のようなデジタル電話サービスをお客様に提供しています。

- **DSL** : 電話会社を通じてデジタル加入者線 (**DSL**) を利用。(DSL は、国/地域によっては **ADSL** と呼ばれています)。
- **PBX** : 構内交換機 (**PBX**) システム。
- **ISDN** : **ISDN** (総合デジタル通信網) システム。
- **FoIP** : インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービス。この方法は、**FoIP(Fax over Internet Protocol)** と呼ばれます。

詳しくは、[インターネットプロトコル経由のファクス](#)を参照してください。

HP プリンターは、従来のアナログ電話サービス専用設計されています。プリンターをデジタル電話環境 (**DSL/ADSL**、**PBX**、**ISDN** など) で使用する場合は、プリンターをファクスの送受信用に設定するときに、デジタルからアナログへのフィルターまたはコンバーターを使用する必要があります。


 **注記** : すべてのデジタル環境で、またはデジタルからアナログへのコンバーターの使用により、プリンターとすべてのデジタルサービス回線またはプロバイダーとの互換性を確保できると保証することはできません。電話会社提供の回線サービスに基づく正しい設定オプションについて、電話会社に直接お問い合わせになることをお勧めします。


インターネットプロトコル経由のファクス

インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービスに登録することもできます。この方法は **FoIP (Fax over Internet Protocol)** と呼ばれています。

次の条件に当てはまる場合は、(契約している電話会社が提供する) **FoIP** サービスを使用できます。

- ファクス番号と一緒に特別のアクセスコードをダイヤルします。
- インターネットに接続する **IP** コンバータボックスがあり、ファクス接続用のアナログ電話ポートがある

 **注記** : ファクスの送受信は、電話コードをプリンターの製品背面のプリンターの "**1-LINE**" ポートに接続しているときしか行えません。つまり、インターネット接続は、コンバータボックス (ファクス接続用に通常のアナログ電話ジャックを装備) または電話会社経由で行う必要があるということです。

 **ヒント** : インターネットプロトコルの電話システムを介した従来のファクス送信のサポートは、多くの場合、制限されています。ファクスの使用で問題が起きたら、ファクス速度を遅くするか、ファクスのエラー補正モード (**ECM**) を無効にしてください。ただし、**ECM** をオフにすると、カラーファクスを送受信できなくなります。


ファクス速度の変更の詳細については、[ファクス速度の設定](#)を参照してください。**ECM** の使用の詳細については、[エラー補正モードでのファクス送信](#)を参照してください。


インターネットファクスについて質問がある場合は、インターネットファクスサービスサポート部門、またはお近くのサービスプロバイダにお問い合わせください。


レポートの使用

ファクスを送受信するたびに、エラーレポートおよび確認レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定できます。また、必要に応じてシステムレポートを手動で印刷できます。これらのレポートはプリンターに関する役に立つシステム情報を提供します。

デフォルトで、プリンターは、ファクスの送受信で問題が発生した場合にのみレポートを印刷するように設定されています。ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージが、ファクスの送受信のたびにコントロールパネルのディスプレイに短い時間表示されます。

 **注記:** レポートが判読できない場合は、コントロールパネル、または HP ソフトウェアから推定インクレベルを確認できます。詳しくは、[推定インクレベルの確認](#)を参照してください。

 **注記:** インクレベルの警告およびインジケータは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインクカートリッジを交換する必要はありません。


 **注記:** プリントヘッドとインクカートリッジが良好な状態で、正しく取り付けられていることを確認してください。詳細は、「[インクカートリッジのメンテナンス](#)」を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ファクス確認レポートの印刷](#)
- [ファクスエラーレポートの印刷](#)
- [ファクスログの印刷と表示](#)
- [ファクスログの消去](#)
- [ファクス処理レポートの印刷](#)
- [発信者 ID レポートの印刷](#)
- [発着信履歴の表示](#)

ファクス確認レポートの印刷

ファクスの送信時またはファクスの送受信時に確認レポートを印刷できます。デフォルトの設定は、**[オン(ファクス送信)]**です。オフにすると、ファクスを送受信するたびにコントロールパネル上に確認メッセージが短い時間表示されます。

 **注記:** **[オン(ファクス送信)]** または **[オン(ファクスの送受信)]** を選択する場合と、メモリから送信するファクスをスキャンするか、**[スキャンとファクス]** オプションを使用する場合は、ファクス送信確認レポートにファクスの最初のページの画像を含めることができます。

ファクス送受信の確認を有効にするには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]** にタッチします。
3. **[レポート]**、**[ファクスの確認]** の順にタッチします。
4. 次のいずれかのオプションをタッチして選択します。

[オフ]	ファクスの送受信に問題がない時は、ファクス確認レポートを印刷しません。これがデフォルト設定値です。
[オン(ファクス送信)]	ファクスの送信ごとにファクス確認レポートを印刷します。
[オン(ファクス受信)]	ファクスの受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。
[オン(ファクスの送受信)]	ファクスの送受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。

レポートにファクスの画像を含めるには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]** にタッチします。
3. **[レポート]**、**[ファクスの確認]** の順にタッチします。
4. **[オン(ファクス送信)]** または **[オン(ファクスの送受信)]** をタッチします。
5. **[画像付きでファクスを確認]** をタッチします。

ファクス エラー レポートの印刷

送受信中にエラーが起きたときにレポートを自動印刷するようにプリンターを設定できます。

ファクス エラー レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]** をタッチします。
3. **[レポート]**、**[ファクス エラー レポート]** の順にタッチします。
4. 次のいずれかをタッチして選択します。

[オン(ファクスの送受信)]	ファクス エラーが発生するたびに印刷されます。
----------------	-------------------------

[オフ]	ファクス エラー レポートは印刷されません。
------	------------------------

[オン(ファクス送信)]	送受信エラーが発生するたびに印刷されます。これはデフォルト設定です。
--------------	------------------------------------

[オン(ファクス受信)]	受信エラーが発生するたびに印刷されます。
--------------	----------------------

ファクス ログの印刷と表示

プリンターが送受信したファクスのログを印刷できます。

プリンターのコントロールパネルからファクス ログを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[レポート]** の順にタッチします。
3. **[ファクス レポートの印刷]** をタッチします。
4. **[最後の 30 件のトランザクションの印刷]** にタッチします。
5. 印刷を開始するには、**[印刷]** をタッチします。

ファクス ログの消去

ファクス ログを消去すると、メモリに保存されているすべてのファクスが削除されます。

ファクス ログを消去するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[ツール]** の順にタッチします。
3. **[ファクス ログの消去]** をタッチします。

ファクス処理レポートの印刷

ファクス処理レポートには、最近行ったファクス処理の詳細が印刷されます。レポートには、ファクス番号、ページ数、ファクスのステータスが記載されます。

ファクス処理レポートを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[レポート]** の順にタッチします。
3. **[ファクス レポートの印刷]** をタッチします。
4. **[最終の処理]** をタッチします。
5. 印刷を開始するには、**[印刷]** をタッチします。

発信者 ID レポートの印刷


着信識別ファクス番号リストを印刷できます。

着信識別履歴を印刷するには



1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]**、**[レポート]** の順にタッチします。
3. **[ファクス レポートの印刷]** をタッチします。
4. **[発信者 ID レポート]** をタッチします。
5. 印刷を開始するには、**[印刷]** をタッチします。

発着信履歴の表示

プリンター上のすべての発着信を一覧表示するには、次の手順を使用します。


 **注記：** 発着信履歴は印刷できません。

発着信履歴を表示するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
2. **[新しいファクスを送信]** をタッチします。
3.  (電話帳) にタッチします。
4.  (発着信履歴) にタッチします。

6 Web サービス

プリンターには革新的な Web 対応のソリューションが用意されており、インターネットへの迅速なアクセス、ドキュメントの取得、手間なく高速なドキュメントの印刷など、すべてコンピューターを使用せずに行うことができます。

 **注記：** これらの Web 機能を使用するには、プリンターをインターネットに接続する必要があります (Ethernet ケーブルまたはワイヤレス接続を使用)。プリンターが USB ケーブルを使用して接続されている場合、これらの Web 機能を使用することはできません。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [Web サービスとは](#)
- [Web サービスの設定](#)
- [Web サービスの使用](#)
- [Web サービスの削除](#)

Web サービスとは

HP ePrint

- HP ePrint は HP が提供する無償のサービスで、このサービスを使用すると HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでも印刷できます。プリンターで Web サービスを有効にすると、プリンターに割り当てられる電子メールアドレスに電子メールを送信するだけで印刷できます。特別なドライバーやソフトウェアは必要ありません。電子メールを送信できれば、HP ePrint を利用してどこからでも印刷できます。

HP Connected でのアカウント登録が完了したら (www.hpconnected.com) サインインして、HP ePrint ジョブ ステータスの表示、HP ePrint プリンターのキューの管理、プリンターの HP ePrint の電子メールアドレスを使って印刷できるユーザーの管理、HP ePrint ヘルプの表示を行えるようになります。

HP プリント

- HP プリントを使用すると、プリンターからフォーマット済みの Web コンテンツをすぐに見つけて直接印刷できます。ドキュメントをスキャンし、デジタル化して Web に保存することもできます。

HP プリントは、お店のクーポンをはじめ、家族の行事、ニュース、旅行、スポーツ、料理、写真など、幅広いコンテンツを提供します。一般的な写真サイトの画像をオンラインで表示し、印刷することもできます。

App コンテンツのプリンターへの配信をスケジュール設定できる HP プリントもあります。

フォーマット済みコンテンツはお使いのプリンター専用にデザインされているため、テキストや写真が切れたり、テキスト 1 行のみの追加ページが印刷されたりする心配がありません。一部のプリンターでは、印刷プレビュー画面で用紙および印刷品質設定も選択できます。


Web サービスの設定


Web サービスをセットアップする前に、**Ethernet** またはワイヤレス接続のいずれかでプリンターがインターネットに接続していることを確認します。

Web サービスをセットアップするには、次のいずれかの方法を使用します。

プリンターのコントロールパネルを使用して **Web サービス** を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[Web サービス セットアップ]** をタッチします。
3. **[同意する]** をタッチして、Web サービスの使用条件に合意して、Web サービスを有効にします。
4. **[自動アップデート]** 画面で、**[はい]** をタッチして、プリンターが製品の更新を自動的に確認しインストールできるようにします。


 **注記:** プリンターのアップデートが使用可能になると、プリンターがアップデートをダウンロードし、インストールしてから再起動します。 **HP ePrint** を設定するには、ステップ 1 から手順を繰り返す必要があります。


 **注記:** プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。プロキシの詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

5. プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。情報ページに表示される指示に従って、設定を行います。

内蔵 **Web** サーバーを使用して **Web** サービスを設定するには

1. **EWS** を開きます。詳細については、内蔵 Web サーバー を参照してください。
2. **[Web サービス]** タブをクリックします。
3. **[Web サービスの設定]** セクションで、**[セットアップ]**、**[続行]** の順にクリックし、画面上の指示に従って使用条件に同意します。
4. メッセージが表示されたら、プリンターによるアップデートの確認とインストールを許可することを選択します。

 **注記:** プリンターのアップデートが使用可能になると、プリンターがアップデートをダウンロードし、インストールしてから再起動します。ステップ 1 から手順を繰り返して、**HP ePrint** をセットアップします。


 **注記:** プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。プロキシの詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。


5. プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。情報ページに表示される指示に従って、設定を行います。

HP プリンター ソフトウェアを使用して **Web** サービスを設定するには(**Windows**)

1. **HP** プリンター ソフトウェアを開きます。詳細は、HP プリンター ソフトウェアを開きます (Windows) を参照してください。
2. 表示されたウィンドウで、**[印刷、スキャン、ファクス]** をダブルクリックして、**[印刷]** の下の **[プリンターを Web に接続]** を選択します。プリンターのホーム ページ (内蔵 **Web** サーバー) が開きます。

3. **[Web サービス]** タブをクリックします。
4. **[Web サービスの設定]** セクションで、**[セットアップ]**、**[続行]** の順にクリックし、画面上の指示に従って使用条件に同意します。
5. メッセージが表示されたら、プリンターによるアップデートの確認とインストールを許可することを選択します。

 **注記:** プリンターのアップデートが使用可能になると、プリンターがアップデートをダウンロードし、インストールしてから再起動します。 **HP ePrint** を設定するには、**ステップ 1** から手順を繰り返す必要があります。

 **注記:** プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

6. プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。情報ページに表示される指示に従って、設定を行います。

Web サービスの使用


このセクションでは **Web** サービスの使用方法和設定方法について説明します。

- [HP ePrint](#)
- [HP プリント](#)

HP ePrint


HP ePrint を使用するには、以下を実行します。

- インターネットに接続され電子メールの送受信ができるコンピューターまたはモバイル デバイスがあることを確認します。
- プリンターで **Web** サービスを有効にします。詳しくは、[Web サービスの設定](#)を参照してください。

 **ヒント:** HP ePrint 設定の管理と構成の詳細、および最新機能については、**HP Connected** の **Web** サイト (www.hpconnected.com) をご覧ください。


HP ePrint を使用してドキュメントを印刷するには

1. コンピューターまたはモバイル デバイスで電子メールアプリケーションを開きます。
2. 新しい電子メール メッセージを作成し、印刷するファイルを添付します。
3. プリンターの電子メールアドレスを電子メール メッセージの **[宛先]** 行に入力し、電子メール メッセージを送信するためのオプションを選択します。

 **注記:** **[宛先]** フィールドまたは **[CC]** フィールドには、追加の電子メール アドレスを入力しないでください。複数の電子メール アドレスがあると、**HP ePrint** サーバーは印刷ジョブを受け付けません。

プリンターの電子メールアドレスを検索するには


1. ePrint アカウントを作成していることを確認します。
HP Connected にアカウント登録するには、www.hpconnected.com にアクセスしてください。

2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、 (HP ePrint) をタッチします。

電子メールアドレスをカスタマイズするには、[プリント情報] をタッチします。プリンターから印刷される情報ページに、プリンターコードと電子メールアドレスの変更方法が記載されています。

HP ePrint をオフにするには


1. プリンターのコントロールパネルで、 (HP ePrint)、 ([Web サービスの設定]) の順にタッチします。
2. [ePrint]、[オフ] の順にタッチします。

 **注記：**すべての Web サービスを削除するには、[Web サービスの削除](#)を参照してください。

HP プリント

HP プリントを使用すると、プリンターからフォーマット済みの Web コンテンツをすぐに見つけて直接印刷できます。

HP プリントを使用するには

1. プリンターのコントロールパネルで、 ([HP プリント]) をタッチします。
2. 使用する HP プリントをタッチします。


個々の HP プリントの詳細については、Web サイト (www.hpconnected.com) にアクセスしてください。

HP プリントを管理するには

- HP プリントを HP Connected で管理できます。HP プリントの追加、設定、削除、およびプリンターのコントロールパネルディスプレイでの表示順の設定が行えます。



HP プリントをオフにする

1. プリンターのコントロールパネルで、 (HP ePrint)、 ([Web サービスの設定]) の順にタッチします。
2. [HP プリント]、[オフ] の順にタッチします。

 **注記：**すべての Web サービスを削除するには、[Web サービスの削除](#)を参照してください。

Web サービスの削除

Web サービスを削除するには、次の手順を実行してください。

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、 (HP ePrint)、 ([Web サービスの設定]) の順にタッチします。
2. [Web サービスの削除] をタッチします。



7 インクカートリッジのメンテナンス

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [インクカートリッジとプリントヘッドの情報](#)
- [推定インクレベルの確認](#)
- [インクカートリッジの交換](#)
- [インクカートリッジの注文](#)
- [印刷サプライ品の保管](#)
- [匿名の使用状況情報の保存](#)
- [インクカートリッジ保証情報](#)

インクカートリッジとプリントヘッドの情報

印刷の品質を保つために、HP インクカートリッジの取り扱い方について、次のことに注意してください。

- このユーザーガイドの手順はインクカートリッジを交換するための手順です。初めて装着するための手順ではありません。初めて装着する場合は、プリンターに付属しているセットアップポスターの指示に従ってください。
- プリンターの電源をオフにする場合は、必ず  (電源) ボタンを使用してください。これにより、プリントヘッドにキャップが付けられ、損傷から保護されます。詳しくは、[プリンターの電源を切る](#)を参照してください。
- プrintヘッドのクリーニングを不必要に行わないでください。インクが無駄になり、カートリッジの寿命を縮めます。
- インクカートリッジは注意深く取り扱ってください。装着するときに、落としたり振ったり乱暴に取り扱うと、印刷が不調になることがあります。
- プリンターを運搬する場合は次の項目に従い、プリンターからインクが漏れたり、プリンターに何らかの損傷が生じたりしないようにします。
 - プリンターの電源を正しくオフにするには、 (電源) ボタンを押します。内部の動作音が完全に停止してから、プリンターのプラグを取り外します。詳しくは、[プリンターの電源を切る](#)を参照してください。
 - 運搬中は必ずプリンターを平らなところに置くようにします。プリンターの側面、背面、前面、上面を下に向けて置かないでください。



△注意：印刷品質の問題や、余分なインクの使用またはインクシステムの損傷を避けるため、足りないカートリッジはできるだけ早く交換することをお勧めします。インクカートリッジが足りない場合は、プリンターの電源を切らないでください。


推定インクレベルの確認


推定インクレベルは、プリンターソフトウェアまたはプリンターのコントロールパネルで確認できます。プリンターソフトウェアの使用法については、[「プリンター管理ツール」](#)を参照してください。


い。プリンター ステータス レポートを印刷して、この情報を表示することもできます (プリンター ステータス レポートを参照)。

プリンターのコントロールパネルから推定インク レベルを確認するには

▲ プリンターのコントロールパネルの  (ホーム) 画面で、 ([インク情報]) をタッチします。


 **注記:** インク レベルの警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。印刷の品質が使用に耐えないレベルに達するまでカートリッジを交換する必要はありません。

 **注記:** 再充填または再生されたプリント カートリッジや、別のプリンターで使用されていたプリント カートリッジを取り付けた場合、インク レベル インジケーターが不正確であったり、表示されない場合があります。

 **注記:** カートリッジ内のインクは、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際や、プリントヘッドのクリーニングで、プリントノズルをクリーニングしてインクの流れをスムーズにする際にも消費されます。また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。詳細は、www.hp.com/go/inkusage を参照してください。

インク カートリッジの交換


プリンターの交換用インク カートリッジを用意していない場合は、インク カートリッジの注文を参照してください。一部のインク カートリッジは、国/地域によってはご利用になれません。

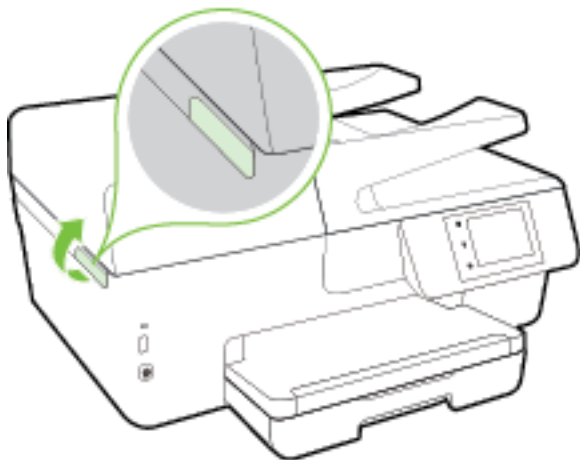
 **注意:** 印刷品質の問題や、余分なインクの使用またはインク システムの損傷を避けるため、足りないカートリッジはできるだけ早く交換することをお勧めします。インク カートリッジが足りない場合は、プリンターの電源を切らないでください。

使用済みインク サプライ品のリサイクルについては、HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラムを参照してください。

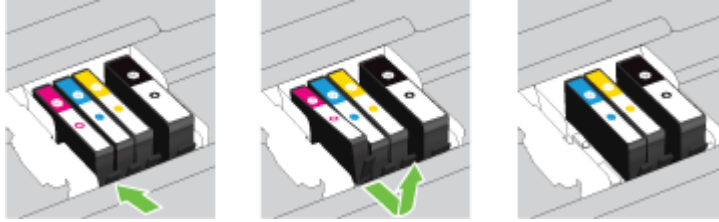
インク カートリッジを交換するには

1. プリンターの電源がオンであることを確認します。
2. インク カートリッジのアクセス ドアを開きます。

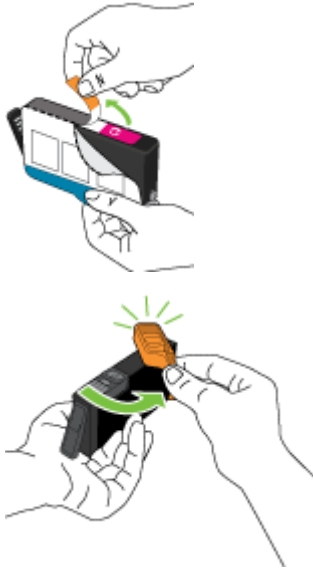
 **注記:** インクホルダーが止まるのを待ってから、作業を続けてください。



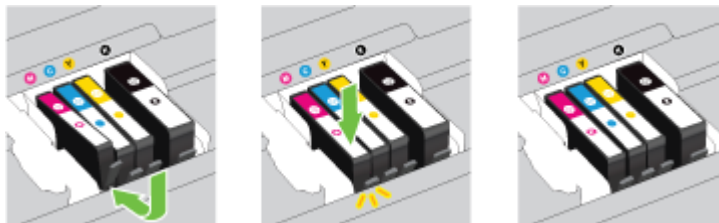
3. インクカートリッジの前面を押して固定を解除し、スロットから取り外します。



4. パッケージから新しいインクカートリッジを取り出します。



5. 色分けされた文字を参考にしながら、空のスロットにインクカートリッジを差し込み、しっかりとスロットに固定されるまで押し込みます。



取り付けるインクカートリッジと同じ色の文字のスロットに、インクカートリッジを挿入してください。




6. 交換している各インクカートリッジに対して、3から5の手順を繰り返してください。
7. インクカートリッジアクセスドアを閉じます。

インク カートリッジの注文

インク カートリッジを注文するには、www.hp.com にアクセスしてください。(現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。)カートリッジのオンライン注文は、取り扱っていない国/地域もあります。電話によるご注文、販売代理店のご案内、ショッピングリストの印刷方法などに関する情報が多くの国で提供されています。さらに、www.hp.com/buy/supplies にアクセスすると、国ごとの HP 製品購入に関する情報が得られます。

インク カートリッジを交換する場合は、現在使用中のカートリッジと同じカートリッジ番号のものと交換してください。カートリッジ番号は次の場所で確認できます。

- 内蔵 Web サーバーで、**[ツール]** タブをクリックし、**[製品情報]** の下の **[インク ゲージ]** をクリックします。詳細は、[内蔵 Web サーバー](#) を参照してください。
- プリンター ステータス レポート ([プリンター ステータス レポート](#) を参照)。
- 交換するインク カートリッジのラベル。
- プリンターの内部のステッカー。インク カートリッジアクセス ドアを開いてステッカーの位置を特定します。
- プリンター ソフトウェアで **[ショッピング]** をクリックし、**[サプライ品のオンライン購入]** をクリックします。

 **注記:** プリンターに付属の**セットアップ** インク カートリッジは別途購入することができません。

印刷サプライ品の保管

- インク カートリッジはパッケージを未開封のまま保管し、使用するときには開封してください。
- インク カートリッジは、プリンター内に長期間置いておくことができます。ただし、インク カートリッジの最適な状態を確保するには、プリンターの電源を必ず正しく切ってください。詳しくは、[プリンターの電源を切る](#)を参照してください。
- インク カートリッジは、常温 (15~35°C) で保管してください。

匿名の使用状況情報の保存

本プリンターで使用される HP カートリッジには、プリンターの動作を補助するためのメモリ チップが搭載されています。また、このメモリ チップはプリンターの使用状況についての匿名情報を一部、保存します。カートリッジで印刷したページ数、ページカバレッジ、印刷頻度、使用した印刷モードなどです。

HP は、これらの情報をお客様の印刷ニーズに合ったプリンタの開発に役立てています。カートリッジのメモリ チップから収集されたデータには、カートリッジやプリンターのお客様やユーザーの特定に利用可能な情報は含まれていません。


HP は、HP の無料回収およびリサイクルプログラム (**HP Planet Partners: www.hp.com/recycle**)。このサンプリングから得られたメモリ チップは、今後の HP プリンター改良のために読み取られ、研究されます。このカートリッジのリサイクルを補助する HP パートナーも同様に、このデータにアクセスできる場合があります。


第三者がカートリッジを所有すると、メモリ チップ上の匿名情報にアクセスできる場合があります。もし、お客様がこの情報へのアクセスを許可したくない場合は、チップを動作不能にすることができます。ただし、メモリ チップを動作不能にした後で、そのカートリッジを HP プリンターに使用することはできません。

この匿名情報の提供に懸念がある場合は、プリンターの使用状況情報を収集するメモリチップの機能をオフにして、この情報にアクセスできないようにすることができます。

使用情報機能を無効にするには

1. プリンターのコントロールパネルで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[基本設定]** を選択して、**[匿名使用状況情報の保存]** をタッチします。
3. **[オフ]** をタッチして使用状況情報の収集を無効にします。

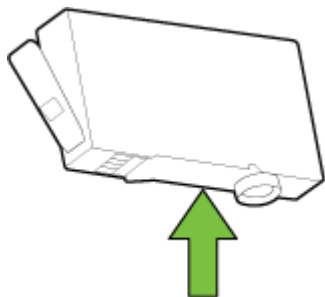
 **注記：**使用情報機能をオンにするには、出荷時のデフォルト設定を復元します。デフォルト設定の復元の詳細については、[デフォルトおよび設定の復元](#)を参照してください。

 **注記：**メモリチップのプリンター使用情報を回収する機能をオフにしても、引き続き HP プリンターでそのカートリッジを使用することができます。

インクカートリッジ保証情報

HP カートリッジの保証は、指定された HP 製プリンティングデバイスで使用された場合に適用されます。この保証は、詰め替え、再生、刷新、誤用、改造のいずれかを受けた HP インク製品には適用されません。

保証期間中、HP 製インクが消耗していないことと、保証期限日付に達していないことを条件として、製品に保証が適用されます。保証期間終了日は、製品に YYYY-MM 形式で表示されている場合があります。



8 ネットワーク設定


その他の詳細設定は、プリンターのホーム ページ (内蔵 Web サーバー (EWS)) から利用できます。詳しくは、内蔵 Web サーバーを参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップ
- ネットワーク設定を変更する
- HP ワイヤレス ダイレクトを使用する

ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップ

- 開始する前に
- ワイヤレス ネットワークでのプリンターのセットアップ
- 接続タイプの変更
- ワイヤレス接続のテスト
- プリンターのワイヤレス機能のオンとオフの切り替え

 **注記：** プリンターを接続する際に問題が発生した場合は、プリンターをワイヤレス接続できない を参照してください。

 **ヒント：** プリンターのワイヤレス設定および使用方法の詳細は、**HP ワイヤレス プリンティング センター**の Web サイト (www.hp.com/go/wirelessprinting) をご覧ください。

開始する前に

以下を確認してください。

- プリンターが **Ethernet** ケーブルを使用してネットワーク接続されていないことを確認します。
- ワイヤレス ネットワークが正しく設定され、正しく動作していることを確認します。
- プリンターとプリンターを使用するコンピューターが、同じネットワーク (サブネット) にあることを確認します。

プリンターの接続中に、ワイヤレス ネットワーク名 (**SSID**) とワイヤレス パスワードの入力を求められる場合があります。

- ワイヤレス ネットワーク名は、ワイヤレス ネットワークの名前です。
- ワイヤレス パスワードは、他人が許可なしにワイヤレス ネットワークに接続するのを防ぐためのものです。必要なセキュリティのレベルに応じて、ワイヤレス ネットワークでは **WPA** パスフレーズまたは **WEP** キーを使用できます。


ワイヤレス ネットワークをセットアップしてからネットワーク名またはセキュリティ パスワードを変更していない場合は、ワイヤレス ルーターの背面または側面にこれらの情報が記載されている場合があります。

ネットワーク名またはセキュリティ パスワードがわからない場合や思い出せない場合は、コンピューターまたはワイヤレス ルーターに付属しているマニュアルを参照してください。それでもこの情報

が見つからない場合は、ネットワーク管理者またはワイヤレス ネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

ワイヤレス ネットワークでのプリンターのセットアップ

プリンターのコントロール パネル ディスプレイからワイヤレス セットアップ ウィザードを使用して、ワイヤレス通信を設定します。


 **注記**：続行する前に、開始する前に にあるリストに目を通してください。

1. プリンターのコントロール パネルで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ネットワーク セットアップ]** にタッチします。
3. **[ワイヤレス設定]** をタッチします。
4. **[ワイヤレス設定ウィザード]** をタッチします。
5. 画面の指示に従って、セットアップを完了します。

既に **USB 接続** などの別の接続方法でプリンターを使用している場合は、接続タイプの変更の指示に従ってワイヤレス ネットワークでプリンターをセットアップしてください。

接続タイプの変更

HP プリンター ソフトウェアをインストールし、コンピューターまたはネットワークにプリンターを接続したら、そのソフトウェアを使用して接続タイプを (たとえば、**USB 接続**から**ワイヤレス接続**へ) 変更できます。

 **注記**：Ethernet ケーブルを接続すると、プリンターのワイヤレス機能はオフになります。

Ethernet 接続をワイヤレス接続に変更するには(Windows)

1. Ethernet ケーブルをプリンターから取り外します。
2. ワイヤレス セットアップ ウィザードを実行してワイヤレス接続を確立します。詳しくは、ワイヤレス ネットワークでのプリンターのセットアップを参照してください。

インストールしたら、プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)を参照してください。

USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更するには(Windows)

続行する前に、開始する前に にあるリストに目を通してください。

1. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **Windows 8.1**：[スタート] 画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名を選択してから **[ユーティリティ]** をクリックします。
 - **Windows 8**：[スタート] 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリ バーの **[すべてのアプリ]** をクリックして、プリンター名を選択して、**[ユーティリティ]** をクリックします。
 - **Windows 7、Windows Vista、Windows XP**：コンピューターのデスクトップで、**[スタート]** をクリックし、**[すべてのプログラム]** を選択します。次に、**[HP]** をクリックして、プリンターのフォルダーをクリックします。
2. **[プリンターのセットアップとソフトウェア]** をクリックします。
3. **[USB 接続プリンターのワイヤレスへの変換]** を選択します。画面の指示に従ってください。

USB または Ethernet 接続をワイヤレス接続に変更するには(OS X)

続行する前に、開始する前ににあるリストに目を通してください。

1. プリンターをワイヤレス ネットワークに接続します。
2. **[システム環境設定]**を開きます。
3. オペレーティング システムに応じて、**[ハードウェア]**セクションの**[プリントとファクス]**、**[プリントとスキャン]**、または**[プリンターとスキャナー]**をクリックします。
4. 左のペインでプリンターを選択し、リストの一番下の - をクリックします。現在の接続に対してファクス エントリがある場合、ファクス エントリにも同じ操作を実行します。
5. HP Utility を開きます。

HP Utility は、ハードディスクのトップ レベルにある **アプリケーション** フォルダー内の **Hewlett-Packard** フォルダーに存在します。

6. **[デバイス]** > **[HP オート ワイヤレス コネクト]** を選択し、画面の指示に従います。



USB からワイヤレス接続に変更する方法の詳細について説明します。

詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。 (現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。

ワイヤレス接続を USB または Ethernet 接続に変更するには(Windows)

- USB または Ethernet ケーブルをプリンターに接続します。

ワイヤレス接続を USB または Ethernet 接続に変更するには(OS X)



プリンターを印刷キューに追加してください。

1. **[システム環境設定]**を開きます。
2. オペレーティング システムに応じて、**[ハードウェア]**セクションの**[プリントとファクス]**、**[プリントとスキャン]**、または**[プリンターとスキャナー]**をクリックします。
3. 左側のプリンターのリストの下の + をクリックします。
4. 検出されたプリンターのリストからプリンターを選択し、**[追加]**をクリックします。

ワイヤレス接続のテスト


プリンターのワイヤレス接続に関する情報を取得するためワイヤレス テスト レポートを印刷します。ワイヤレス テスト レポートには、プリンターの状態、ハードウェア (MAC) アドレス、IP アドレスに関する情報が記載されています。プリンターをネットワークに接続している場合、このテスト レポートには、ネットワーク設定についての詳細が表示されます。

ワイヤレス テスト レポートを印刷するには

1. プリンターのコントロール パネルで、 (ワイヤレス ボタン)、 (**[設定]** ボタン) をタッチします。
2. **[レポートの印刷]** をタッチします。
3. **[ワイヤレス テスト レポート]** をタッチします。

プリンターのワイヤレス機能のオンとオフの切り替え


プリンターのワイヤレス機能がオンの場合、プリンターのコントロールパネル上の青いワイヤレスランプが点灯します。

 **注記** : Ethernet ケーブルをプリンターに接続すると、自動的にワイヤレス機能がオフになり、ワイヤレスランプも消灯します。

1. プリンターのコントロールパネルで、**[セットアップ]**、**[ネットワーク セットアップ]** の順にタッチします。
2. **[ワイヤレス設定]** をタッチします。
3. **[ワイヤレス]** をタッチしてオンまたはオフを切り替えます。



ネットワーク設定を変更する

プリンターのコントロールパネルから、プリンターのワイヤレス接続の設定や管理を行ったり、さまざまなネットワーク管理タスクを実行したりできます。このタスクには、ネットワーク設定の表示と変更、ネットワークのデフォルト設定の復元、ワイヤレス機能のオン/オフ設定などが含まれます。

 **注意** : 必要に応じて、ネットワークを設定することができます。ただし、ネットワーク管理に詳しくない場合は、リンク速度、IP 設定、デフォルトゲートウェイ、ファイアウォール設定などの設定を変更しないでください。

ネットワーク設定を印刷するには

次のいずれかの操作を実行します。

- プリンターのコントロールパネルで、 (ワイヤレス) または  (Ethernet) をタッチします。ネットワーク ステータス画面が表示されます。**[印刷の詳細]** を選択してネットワーク設定ページを印刷します。
- ネットワーク構成ページを印刷します。詳細については、[ネットワーク設定ページ](#)をご覧ください。


リンク速度を設定するには

ネットワーク上でのデータ送信速度を変更することができます。デフォルトの設定は **[自動]** です。

1. プリンターのコントロールパネルで、**[セットアップ]**、**[ネットワーク セットアップ]** の順にタッチします。
2. **[Ethernet 設定]** をタッチします。
3. **[詳細設定]** を選択します。
4. **[リンク速度]** をタッチします。
5. お使いのネットワーク ハードウェアに適したオプションを選択します。

IP 設定を変更するには

デフォルトの IP 設定は **[自動]** で、IP 設定を自動的に行いますが、ネットワーク管理に詳しく、さまざまな設定 (IP アドレス、サブネット マスク、またはデフォルト ゲートウェイなど) を使用する場合は、それらの設定を手動で変更できます。

 **注意** : IP アドレスを手動で割り当てる場合は慎重に行ってください。インストール時入力した IP アドレスが正しくないと、お使いのネットワーク コンポーネントをプリンターに接続できなくなります。

1. プリンターのコントロールパネルで、[セットアップ]、[ネットワーク セットアップ]の順にタッチします。
2. [Ethernet 設定] または [ワイヤレス設定] をタッチします。
3. [詳細設定] をタッチします。
4. [IP 設定] をタッチします。
5. IP アドレスを変更するとプリンターがネットワークから削除されることを知らせるメッセージが表示されます。[OK] をタッチして続行します。
6. デフォルトで [自動] が選択されています。設定を手動で変更するには、[手動] をタッチし、次の設定に対する適切な情報を入力します。
 - [IP アドレス]
 - [サブネットマスク]
 - [デフォルト ゲートウェイ]
 - [DNS アドレス]
7. 変更を入力し、[完了] をタッチします。
8. [OK] をタッチします。


HP ワイヤレス ダイレクトを使用する


HP ワイヤレス ダイレクトでは、コンピューター、スマートフォン、タブレット、その他のワイヤレス対応デバイスから、既存のワイヤレス ネットワークに接続せずにワイヤレス印刷を実行できます。

HP ワイヤレス ダイレクトを使用する際のガイドライン


- コンピューターまたはモバイル デバイスに必要なソフトウェアが存在することを確認します。
コンピューターを使用する場合、プリンターに付属するプリンター ソフトウェアがインストールされている必要があります。
- コンピューターに HP プリンター ソフトウェアをインストールしていない場合は、最初に HP ワイヤレス ダイレクトに接続し、次にプリンター ソフトウェアをインストールしてください。プリンター ソフトウェアによって接続タイプの入力を求められたら、[ワイヤレス] を選択します。
- モバイル デバイスを使用する場合、互換性のある印刷アプリケーションがインストールされている必要があります。モバイル印刷に関する詳細は、www.hp.com/global/us/en/eprint/mobile_printing_apps.html をご覧ください。
- プリンターで HP ワイヤレス ダイレクトがオンになっており、必要な場合、セキュリティが有効になっていることを確認します。
- 最大 5 台のコンピューターとモバイルデバイスが、同じ HP ワイヤレス ダイレクト接続を使用できます。
- HP ワイヤレス ダイレクトは、プリンターが USB ケーブルでコンピューターに接続されている場合や、ワイヤレス接続を使用してネットワークに接続されている場合も使用できます。
- HP ワイヤレス ダイレクトを使用して、コンピューター、モバイル デバイス、またはプリンターをインターネットに接続することはできません。

HP ワイヤレス ダイレクトをオンにするには

1. プリンターのコントロールパネルで、 (HP ワイヤレス ダイレクト) をタッチします。
2. **[HP ワイヤレス ダイレクト]** に対して **[オン]** をタッチします。

 **ヒント** : HP ワイヤレス ダイレクトのセキュリティを向上させたい場合、コンピューターまたはモバイル デバイスが **WPA2** 暗号化をサポートしていれば、**[セキュリティ]** をタッチして、セキュリティを有効または無効にします。セキュリティが有効の場合、パスワードを持つユーザーだけがプリンターにワイヤレス接続できます。セキュリティを有効にしていない場合、プリンターのワイヤレス接続のレンジ内にあるワイヤレス デバイスを持つユーザーは、誰でもプリンターに接続できます。


3. **[HP ワイヤレス ダイレクト名]** をタッチして、HP ワイヤレス ダイレクト 名を表示します。
4. セキュリティを有効にした場合、**[セキュリティ パスコード]** をタッチして、HP ワイヤレス ダイレクト パスワードを表示します。

 **ヒント** : HP ワイヤレス ダイレクトを **EWS** からオンにすることもできます。EWS の使用の詳細については、内蔵 Web サーバー を参照してください。

ワイヤレス対応モバイル デバイスから印刷するには

モバイル デバイスに互換性のある印刷アプリケーションがインストールされていることを確認します。詳細は、www.hp.com/global/us/en/eprint/mobile_printing_apps.html をご覧ください。

1. プリンターで HP ワイヤレス ダイレクト がオンになっていることを確認します。
2. モバイル デバイスの **Wi-Fi** 接続をオンにします。詳細は、モバイル デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

 **注記** : お使いのモバイル デバイスが **Wi-Fi** をサポートしていない場合は、HP ワイヤレス ダイレクトを使用することはできません。


3. モバイル デバイスから新しいネットワークに接続します。新しいワイヤレス ネットワークまたはホットスポットに接続する際に普段使用している操作を実行してください。表示されるワイヤレス ネットワークのリストから、**HP ワイヤレス ダイレクト名** を選択します。たとえば、**[HP-Print-**-Officejet XXXX]** (ここで、** はプリンターを識別する一意の文字で、XXXX はプリンター上にあるプリンター モデル) などです。

HP ワイヤレス ダイレクトでセキュリティが有効になっている場合、プロンプトに従ってパスワードを入力します。

4. ドキュメントを印刷します。

ワイヤレス対応コンピューターから印刷するには(Windows)

1. プリンターで HP ワイヤレス ダイレクト がオンになっていることを確認します。
2. コンピューターの **Wi-Fi** 接続をオンにします。詳細は、コンピューターに付属のマニュアルを参照してください。

 **注記** : お使いのコンピューターが **Wi-Fi** をサポートしていない場合は、HP ワイヤレス ダイレクトを使用することはできません。

3. コンピューターから新しいネットワークに接続します。新しいワイヤレス ネットワークまたはホットスポットに接続する際に普段使用している操作を実行してください。表示されるワイヤレス ネットワークのリストから、**HP ワイヤレス ダイレクト名** を選択します。たとえば、**[HP-**

Print--Officejet XXXX** (ここで、**はプリンターを識別する一意の文字で、XXXXはプリンター上にあるプリンターモデル) などです。

HP ワイヤレス ダイレクトでセキュリティが有効になっている場合、プロンプトに従ってパスワードを入力します。

4. プリンターがインストールされ、ワイヤレス ネットワーク経由でコンピューターに接続されている場合は、ステップ 5 に進みます。プリンターがインストールされ、USB ケーブルでコンピューターに接続されている場合、前述の手順を実行して HP HP ワイヤレス ダイレクト 接続を使用してプリンター ソフトウェア をインストールします。
 - a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **Windows 8.1** : [スタート] 画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名を選択してから [ユーティリティ] をクリックします。
 - **Windows 8** : [スタート] 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリ バーの [すべてのアプリ] をクリックして、プリンター名を選択して、[ユーティリティ] をクリックします。
 - **Windows 7、Windows Vista、Windows XP** : コンピューターのデスクトップで、[スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP] をクリックして、プリンターのフォルダーをクリックします。
 - b. [プリンタ セットアップとソフトウェア] をクリックしてから、[新しいプリンタを接続する] をクリックします。
 - c. [接続オプション] ソフトウェア画面が表示されたら、[ワイヤレス] を選択します。
検出されたプリンターのリストから、HP プリンター ソフトウェアを選択します。
 - d. 画面の指示に従ってください。
5. ドキュメントを印刷します。

ワイヤレス対応コンピューターから印刷するには(OS X)

1. プリンターで HP ワイヤレス ダイレクト がオンになっていることを確認します。
2. コンピューターで Wi-Fi をオンにします。
詳しくは、Apple 提供のマニュアルを参照してください。
3. Wi-Fi アイコンをクリックし、HP ワイヤレス ダイレクト名を選択します。たとえば、[HP-Print-**-Officejet XXXX] (ここで、**はプリンターを識別する一意の文字で、XXXXはプリンター上にあるプリンターモデル) などです。
HP ワイヤレス ダイレクトでセキュリティが有効になっている場合、プロンプトに従ってパスワードを入力します。
4. プリンターを追加します。
 - a. [システム環境設定] を開きます。
 - b. オペレーティング システムに応じて、[ハードウェア] セクションの [プリントとファクス]、[プリントとスキャン]、または [プリンターとスキャナー] をクリックします。
 - c. 左側のプリンターのリストの下の + をクリックします。
 - d. 検出されたプリンターのリストからプリンターを選択し (プリンター名の隣の右側の列に “Bonjour” という語が表示されています)、[追加] をクリックします。



HP ワイヤレス ダイレクトのオンラインのトラブルシューティング、または HP ワイヤレス ダイレクトの設定に関するヘルプ情報については、[ここをクリックしてください](#)。(現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。


9 プリンター管理ツール

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ツールボックス\(Windows\)](#)
- [HP Utility \(OS X\)](#)
- [内蔵 Web サーバー](#)

ツールボックス(Windows)

ツールボックスでは、プリンターのメンテナンス情報が提供されます。


 **注記**：お使いのコンピューターがシステム要件を満たしている場合は、**HP ソフトウェア CD** からツールボックスをインストールできます。システムの要件は、**Readme** ファイルにあります。このファイルは、プリンターに付属の **HP プリンター ソフトウェア CD** に収録されています。

ツールボックスを開くには

1. **HP プリンター ソフトウェア**を開きます。詳しくは、[HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#)を参照してください。
2. **[印刷、スキャン、ファクス]** をクリックします。
3. **[プリンタのメンテナンス]** をクリックします。

HP Utility (OS X)

HP Utility には、プリント設定の構成、プリンターの位置調整、サプライ品のオンライン注文、および **Web** サイトのサポート情報の検索などのツールが含まれています。


 **注記**： **HP Utility** で使用できる機能は、選択したプリンターによって異なります。


インク レベルの警告およびインジケーターが示すインク レベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が望ましくないレベルに達するまでは、カートリッジを交換する必要はありません。

ハードディスクのトップレベルにある **[アプリケーション]** フォルダー内の **[Hewlett-Packard]** フォルダーにある **HP Utility** をダブルクリックします。

内蔵 Web サーバー

プリンターがネットワークに接続されている場合、**内蔵 Web サーバー (EWS)** を使用してコンピューターからステータス情報の表示、設定の変更、およびプリンターの管理を行うことができます。

 **注記**：一部の設定を表示または変更するには、パスワードが必要です。

 **注記**：内蔵 **Web** サーバーは、インターネットに接続しなくても、開いて使用できます。ただし、一部の機能が使用できません。

- [Cookie](#) について
- [内蔵 Web サーバーを開く](#)
- [コントロールパネル ロック](#)
- [内蔵 Web サーバーを開けない](#)

Cookie について

内蔵 Web サーバー (EWS) は、ブラウザからページを表示したときに小さいテキスト ファイル (Cookie) をハード ディスクに作成します。これらのファイルにより EWS は次回アクセス時にユーザーのコンピューターを認識することができます。例えば、EWS 言語を設定した場合、選択した言語が Cookie に記憶されるので、次に EWS を開いたときに、ページがその言語で表示されます。一部の Cookie (ユーザー固有の設定を記憶する Cookie など) は手動で消去するまでコンピューターに保存されています。

ブラウザの設定によって、すべての Cookie を受け入れることも、Cookie が書き込まれる前に警告することもできます。これにより、どの Cookie を受け入れ、どれを拒否するかを選択できます。また、ブラウザを使用して不要な Cookie を削除することもできます。

デバイスによっては、Cookie を無効にすると、以下の機能のどれかが使用できなくなる場合があります。

- 一部のセットアップ ウィザードの使用
- EWS ブラウザ言語設定の記憶
- EWS ホーム ページのパーソナライズ

プライバシーおよび Cookie 設定の変更方法と、Cookie の表示または削除方法については、Web ブラウザで利用できるドキュメントを参照してください。


内蔵 Web サーバーを開く

ネットワークまたは HP ワイヤレス ダイレクト経由で内蔵 Web サーバーにアクセスできます。

ネットワーク経由で内蔵 Web サーバーを開く

1. ネットワーク設定ページからプリンターの IP アドレスまたはホスト名を確認します。
詳しくは、[ネットワーク設定ページ](#)を参照してください。
2. コンピューターでサポートされている Web ブラウザで、プリンターに割り当てられている IP アドレスまたはホスト名を入力します。
例えば、IP アドレスが 123.123.123.123 の場合、以下のアドレスを Web ブラウザに入力します。
http://123.123.123.123

HP ワイヤレス ダイレクトから内蔵 Web サーバーを開くには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、 (HP ワイヤレス ダイレクト) をタッチします。
2. ディスプレイに HP ワイヤレス ダイレクトが [オフ] であることが表示される場合は、[HP ワイヤレス ダイレクト] をタッチしてオンにします。

3. ワイヤレス コンピューターまたはモバイルデバイスから、ワイヤレスをオンにし、HP ワイヤレス ダイレクト名を検索し接続します。HP ワイヤレス ダイレクト セキュリティをオンにした場合、指示に従って、HP ワイヤレス ダイレクト パスワードを入力します。
4. コンピューターのサポートされた Web ブラウザで、次のアドレスを入力します。http://192.168.223.1

コントロールパネルロック

プリンターのコントロールパネルの特定の機能が無断で使用されることを防止するために、内蔵 Web サーバー (EWS) から機能をロックできます。

コントロールパネルロックをオンにすると、コントロールパネルから特定の機能にアクセスできなくなります。EWS で管理パスワードを設定することで、さらにコントロールパネルロック自体の設定もセキュリティで保護できます。コントロールパネルロックのオンまたはオフを切り替えるための設定にアクセスする際は、パスワードの入力が必要になります。


内蔵 Web サーバーを開けない

ネットワーク設定の確認

- 電話コードまたはクロスオーバー ケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続していないことを確認します。
- ネットワーク ケーブルがプリンター本体にしっかりと接続されていることを確認します。
- ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになり、正しく作動していることを確認します。

コンピューターの確認

- お使いのコンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。


 **注記:** プリンターの HP ワイヤレス ダイレクトがオンで、プリンターの IP アドレスがわかっている場合も、EWS にアクセスできます。


Web ブラウザの確認

- Web ブラウザがシステム最小要件を満たしていることを確認します。詳細については、HP プリンター ソフトウェア CD に収録されているプリンターの **Readme** ファイルに記載されているシステムの要件を参照してください。
- お使いの Web ブラウザーでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、これらの設定をオフに設定してみてください。詳細については、使用している Web ブラウザで使用可能なマニュアルを参照してください。
- お使いの Web ブラウザで JavaScript と cookies が有効になっていることを確認してください。詳細については、使用している Web ブラウザで使用可能なマニュアルを参照してください。

プリンターの IP アドレスの確認

- プリンターの IP アドレスを確認するには、ネットワーク設定ページを印刷して IP アドレスを取得します。プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]**、**[レポート]** の順にタッチし、さらに**[ネットワーク設定レポート]** をタッチします。
- コマンドプロンプト (Windows) またはネットワーク ユーティリティ (OS X) から、プリンターの IP アドレスを使用して PING コマンドを実行します。

 **注記** : OS X Lion および OS X Mountain Lion : ネットワーク ユーティリティは、ハードディスクのトップレベルにある [アプリケーション] フォルダー内の [ユーティリティ] フォルダーに存在します。

OS X Mavericks: [Finder] を開いて、Option キーを押しながら、[Apple] () メニューの [システム情報] を選択します。 [ウィンドウ > ネットワーク ユーティリティ] を選択します。


例えば、IP アドレスが 123.123.123.123 の場合、以下をコマンドプロンプトに入力します (Windows)。

```
C:\ping 123.123.123.123
```

または

ネットワーク ユーティリティ (OS X) で、[Ping] タブをクリックし、ボックスに 123.123.123.123 を入力して、[Ping] をクリックします。

応答が表示された場合、IP アドレスは正しいということです。タイムアウト応答が表示された場合は、IP アドレスが間違っています。

 **ヒント** : Windows を実行しているコンピューターを使用している場合、HP オンラインサポート Web サイト www.hp.com/support にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。

10 問題の解決法

このセクションでは、一般的な問題のソリューションを示します。お使いのプリンターが正しく動作しないときに、ここに記載された提案にしたがっても問題が解決できなかった場合は、[HP サポート](#)に一覧されるサポート サービスのいずれかを問題の解決にお役立てください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [HP サポート](#)
- [プリンターのコントロールパネルからのヘルプの参照](#)
- [プリンター レポートの確認](#)
- [印刷問題の解決法](#)
- [印刷問題の解決法](#)
- [コピーの問題の解決](#)
- [スキャンの問題の解決](#)
- [ファクスの問題の解決](#)
- [Web サービスの使用に関する問題を解決する](#)
- [ネットワークの問題の解決](#)
- [プリンターの保守](#)
- [紙詰まりの解消](#)
- [インクホルダーの確認](#)
- [デフォルトおよび設定の復元](#)

HP サポート

- [プリンターの登録](#)
- [サポートプロセス](#)
- [電子サポートの取得](#)
- [HP 社の電話によるサポート](#)

プリンターの登録

登録に数分かけるだけで、迅速なサービス、効果的なサポート、製品サポートの通知を得ることができます。ソフトウェアのインストール中にプリンターを登録しなかった場合、<http://www.register.hp.com> で登録できます。

サポート プロセス

問題がある場合は、以下の手順にしたがってください。

1. プリンター付属のマニュアルを確認します。
2. www.hp.com/support の HP オンライン サポート Web サイトにアクセスします。

HP オンライン サポートは、HP のお客様ならどなたでもご利用いただけます。最新の製品情報や専門的なヘルプをすばやく得ることができるとともに、以下の特徴も含まれます。

- 認定オンライン サポート スペシャリストへの迅速なアクセス
 - HP プリンターのソフトウェアおよびドライバーのアップデート
 - 一般的な問題に対する貴重なトラブルシューティング情報
 - プリンターを登録すると利用できる予防的なプリンターの更新、サポート警告、および HP ニュース
3. HP サポートにお電話ください。詳しくは、[HP 社の電話によるサポート](#)を参照してください。
ご利用いただけるサポートオプションは、プリンター、国/地域、および言語によって異なります。

電子サポートの取得

サポートおよび保証については、HP Web サイト www.hp.com/support をご覧ください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、[\[すべての HP の連絡先\]](#) をクリックして情報を参照し、テクニカル サポートにお問い合わせください。

また、この Web サイトには、技術サポート、ドライバー、消耗品、注文に関する情報のほか、次のようなオプションが用意されています。

- オンライン サポートのページにアクセスする。
- 質問を電子メールで HP に送信する。
- オンライン チャットで、HP の技術者に問い合わせる。
- HP ソフトウェアのアップデートを確認する。

HP ソフトウェア (Windows または OS X) から、一般的な印刷に関する問題の簡単なステップバイステップの解決法を入手できます。詳しくは、「[プリンター管理ツール](#)」を参照してください。

ご利用いただけるサポートオプションは、プリンター、国/地域、および言語によって異なります。

HP 社の電話によるサポート

電話サポートのオプションとご利用いただける内容は、プリンター、国/地域、および言語によって異なります。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [電話をかける前の用意](#)
- [電話サポート期間](#)
- [サポートの電話番号](#)
- [電話無料サポート期間後](#)

電話をかける前の用意

HP サポートへご連絡いただく際は、プリンターと接続しているコンピューターの前からお電話ください。また、以下の情報を事前にご用意ください。

- モデル番号
- シリアル番号 (プリンターの背面または底部に記載)
- 問題が起こった際に表示されたメッセージ
- 次の質問に対する答え
 - この問題が以前にも起こったことがありますか？
 - 問題をもう 1 度再現できますか？
 - この問題が起こった頃に、お使いのコンピューターに新しいハードウェア、またはソフトウェアを追加しましたか？
 - この状況になる前に他に何か起こりましたか (落雷、プリンターを移動したなど)?

HP に問い合わせるとき、事前にプリンター ステータス レポートを印刷しておく、問題の解決に役立ちます。

電話サポート期間

北米、アジア太平洋、および南米 (メキシコを含む) で 1 年間の電話サポートが受けられます。ヨーロッパ、中東、アフリカ各国での電話サポートの期間については、www.hp.com/support を参照してください。規定の通話料金がかかります。

サポートの電話番号


最新の HP サポート電話番号一覧およびご利用料金については、www.hp.com/support を参照してください。

電話無料サポート期間後

電話サポート期間終了後は、追加費用を支払うことで HP のサポートをご利用いただけます。次の HP オンラインサポート Web サイトもご利用ください。www.hp.com/support . サポート オプションの詳細については、HP 取扱店またはお住まいの国/地域のサポート電話番号にご連絡ください。

プリンターのコントロールパネルからのヘルプの参照

プリンターのヘルプ トピックを参照すると、プリンターについてさらに詳しく知ることができます。一部のヘルプ トピックでは、紙詰まりの解消方法などの操作手順を示すアニメーションが用意されています。

プリンターのコントロールパネルからヘルプ トピックを開くには、ホーム画面で  ([ヘルプ]) をタッチします。

プリンター レポートの確認

プリンターに関する問題の解決に役立てるために、次のレポートを印刷できます。

- [プリンター ステータス レポート](#)
- [ネットワーク設定ページ](#)

- 印刷品質レポート
- ワイヤレステストレポート
- Webアクセスレポート

プリンターステータスレポート

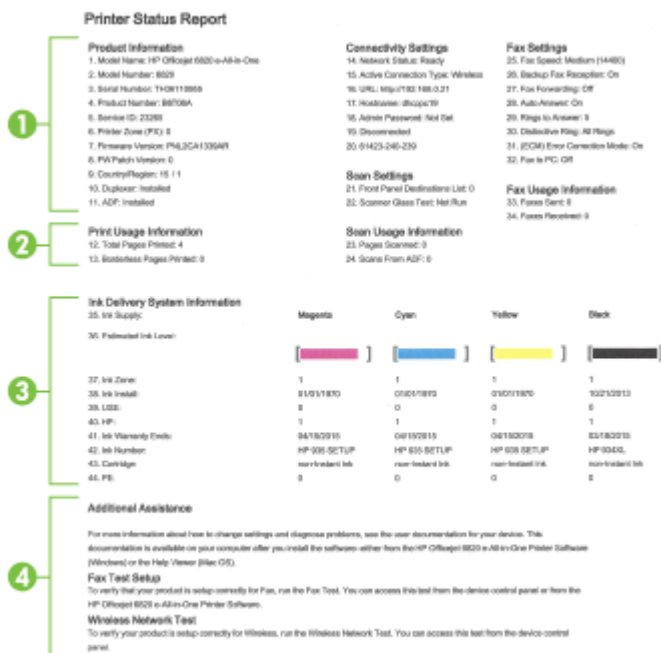
プリンターステータスレポートを使用して、現在のプリンター情報およびインクカートリッジの状態を表示します。プリンターステータスレポートは、プリンターの問題のトラブルシューティングに役立てることもできます。

プリンターステータスレポートには、最新イベントのログも含まれます。


HPに問い合わせるとき、事前にプリンターステータスレポートを印刷しておく、問題の解決に役立ちます。

プリンターステータスレポートを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[レポート]**、**[プリンターステータスレポート]** の順にタッチします。



1. **製品情報**：プリンター情報 (プリンター名、モデル番号、シリアル番号、ファームウェアバージョン番号など)、取り付けられているアクセサリ (自動両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) など) が表示されます。
2. **プリンター使用状況情報**：プリンターから印刷されたページに関する概要情報が表示されます。
3. **インク供給システム情報**：インクカートリッジの推定インクレベル (グラフィックスによって表示)、パーツ番号、および保証有効期限が表示されます。

 **注記：**インク レベルの警告およびインジケーターが示すインク レベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のインク カートリッジを準備してください。印刷品質が望ましくないレベルに達するまでは、プリントカートリッジを交換する必要はありません。

- 4. 追加情報：**プリンターの詳細の入手先、およびファクス テキストの設定方法とワイヤレス ネットワーク テストの実行方法に関する情報が提供されます。

ネットワーク設定ページ

プリンターをネットワークに接続すると、ネットワーク設定ページを印刷してプリンターのネットワーク設定、およびプリンターによって検出されたネットワークのリストを確認できます。レポートの最後のページに、エリア内で検出可能なすべてのワイヤレス ネットワーク一覧、信号強度、使用されているチャンネルが表示されます。これを参照することで、他のネットワークであまり使用されていないネットワークのチャンネルを選択でき、ネットワークのパフォーマンスを向上させることができます。

ネットワーク接続に関する問題の解決に役立てるために、ネットワーク設定ページを使用できます。HP に問い合わせるとき、事前にこのページを印刷しておく、問題の解決に役立ちます。

ネットワーク設定ページを印刷するには

1. プリンターのコントロール パネルで、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[レポート]**、**[ネットワーク設定ページ]** の順にタッチします。

HP Network Configuration Page

Model : HP Officejet 6820 e-All-in-One

1	General Information			
	Network Status		Ready	
	Active Connection Type		Wireless	
	URL(s) for Embedded Web Server		http://dhcppc19	
			http://192.168.0.21	
	Firmware Revision		PNL2CA1339AR	
	Hostname		dhcppc19	
Serial Number		TH36110955		
Internet		Connected		
2	802.3 Wired			
	Hardware Address (MAC)		74:46:a0:ce:5c:1a	
	Link Configuration		None	
3	802.11 Wireless			
	Hardware Address (MAC)		74:46:a0:ce:53:16	
	Status		Connected	
	Communication Mode		Infrastructure	
	Network Name (SSID)		myqwest8935	
	Access Point HW Address		40:4a:03:dc:42:f5	
	Signal Quality (1 - 5)		5	
	Channel		1	
	Authentication Type		WPA-PSK	
	Encryption		Automatic (AES or TKIP)	
	IPv4			
	IP Address		192.168.0.21	
	Subnet Mask		255.255.255.0	
	Default Gateway		192.168.0.1	
	Configuration Source		DHCP	
	Primary DNS Server		192.168.0.1	
	Secondary DNS Server		206.171.3.25	
	Total Packets Transmitted		261	
	Total Packets Received		214	
	IPv6			
	Primary DNS Server		::	
Secondary DNS Server		::		
Address	Prefix Length	Configured By		
FE80::7646:ADFF:FECE:5316	64	Self		


Wireless Direct

You cannot use the device's wireless function because it has been disabled. For more information, contact your network administrator or the person who set up the device.

1. **一般情報** : ネットワークの現在の状態とアクティブな接続タイプに関する情報と、内蔵 Web サーバーの URL などのそれ以外の情報が表示されます。
2. **802.3 有線 LAN** : IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイなどのアクティブな Ethernet ネットワーク接続に関する情報と、プリンターのハードウェアアドレスが表示されます。
3. **802.11 ワイヤレス** : ホスト名、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、サーバーなどのワイヤレス ネットワーク接続に関する情報が表示されます。ネットワーク名 (SSID)、相対信号強度、使用しているチャンネルも表示されます。ネットワークリストを調べて、自分のネットワークの信号強度が良好であるかを確認できます。また、ワイヤレス ネットワーク

ウィザードを使用してワイヤレス通信のセットアップを変更できます。詳しくは、接続タイプの変更を参照してください。

4. **HP ワイヤレス ダイレクト:** ネットワーク名 (SSID)、IP アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイ、サーバーなどの HP ワイヤレス ダイレクト接続に関する情報が表示されます。
5. **その他:** より詳細なネットワーク設定に関する情報が表示されます。
 - **ポート 9100:** プリンターでは、TCP ポート 9100 経由の Raw IP 印刷がサポートされています。プリンターにある HP 独自のこの TCP/IP ポートは、印刷用のデフォルト ポートです。このポートには、HP ソフトウェアからアクセスします (例: HP Standard Port)。
 - **Bonjour:** Bonjour サービス (mDNS、つまり、Multicast Domain Name System を使用している) は主に、従来の DNS サーバーが使用されていない小規模なネットワークで (UDP ポート 5353 を介した) IP アドレスと名前の解決に使用されます。
 - **SLP:** SLP (Service Location Protocol) はインターネットの標準的なネットワーク プロトコルで、ネットワーク アプリケーションがエンタープライズ ネットワークのネットワーク サービスの存在、位置、および構成を発見するようにフレームワークを提供します。このプロトコルは、プリンター、Web サーバー、ファクス機、ビデオカメラ、ファイル システム、バックアップ デバイス (テープ ドライブ)、データベース、ディレクトリ、メール サーバー、カレンダーなどのネットワーク リソースの検出と使用を単純化します。
 - **Microsoft Web Services:** プリンターでサポートされている Microsoft Web Services Dynamic Discovery (WS Discovery) プロトコルまたは Microsoft Web Services for Devices (WSD) Print サービスの有効/無効を切り替えます。使用されていない印刷サービスを無効にし、それらのサービスからのアクセスを遮断します。

 **注記:** WS Discovery と WSD Print の詳細については、www.microsoft.com を参照してください。

- **IPP:** IPP (Internet Printing Protocol) は、リモート印刷の標準ネットワーク プロトコルです。他のリモート IP ベース プロトコルと異なり、IPP ではアクセス制御、認証、暗号化がサポートされるため、よりセキュリティの強化された印刷が可能です。
- **プロキシ設定:** プロキシアドレス、ポート、および認証のステータスに関する情報を表示します。プロキシ設定は、EWS から変更できます。

プロキシ設定を変更するには、EWS から [ネットワーク] をクリックして、[プロキシ設定] をクリックして、適切なオプションを選択します。

印刷品質レポート

印刷品質問題には、ソフトウェア設定、低画質の画像ファイル、印刷システム自体など、さまざまな原因があります。印刷の質に不満がある場合は、印刷品質診断ページを印刷すると、印刷システムが正常に機能しているかどうかを簡単に判断できます。

印刷品質レポートを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルで、[セットアップ] をタッチします。
2. [レポート] をタッチします。
3. [印刷品質レポート] をタッチします。

HP Officejet 3830 e-All-in-One Printer
Print Quality Diagnostic Page

Printer Information

Product model number: B6T06A
Product serial number: TH36110955
Service ID: 23265
Firmware Version: PNL2CA1339AR
Pages printed: Tray 1=5, Total=5, Auto-duplex unit=0
Ink cartridge level*: K=100, Y=90, M=90, C=90
*Estimates only. Actual ink levels may vary.

Test Pattern 1

If the lines are not straight and connected, align the printheads.



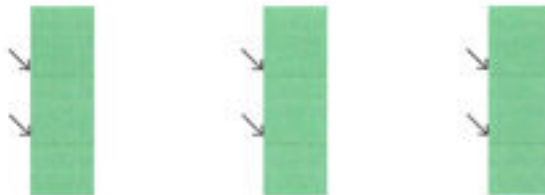
Test Pattern 2

If you see thin white lines across any of the colored blocks, clean the printheads.



Test Pattern 3

If you see dark lines or white gaps where the arrows are pointing, align printhead.



ページに不具合が表示されている場合、以下の手順に従います。

1. 印刷品質レポートのカラーバーやパターンにかすれ、部分的な抜け、縞模様が存在したり、カラーバーやパターンが印刷されていない場合、インクがなくなっているインクカートリッジがないか確認して、不具合のあるカラーバーまたはカラーパターンに対応するインクカートリッジを交換します。インクがなくなっているインクカートリッジがない場合、インクカートリッジが正しく装着されていることを確認するため、すべてのインクカートリッジを取り外して装着し直します。

交換する場合は、新しいインクカートリッジを用意してから、インクが消費しているカートリッジを取り外してください。新しいカートリッジの装着方法については、[インクカートリッジの交換](#)を参照してください。



2. テストパターン1の線がまっすぐにつながっていない場合は、プリンターを調整します。詳しくは、[プリントヘッドとインクカートリッジのメンテナンス](#)を参照してください。

3. テストパターン2のカラーブロックに白い線が現れている場合は、プリントヘッドをクリーニングします。詳しくは、[プリントヘッドとインクカートリッジのメンテナンス](#)を参照してください。
4. テストパターン3の矢印が指す場所に白い線や暗い線が現れている場合は、プリントヘッドを調整します。詳しくは、[プリントヘッドとインクカートリッジのメンテナンス](#)を参照してください。
5. これまでの手順で問題を解決できなかった場合は、HPサポートに連絡してプリントヘッドを交換してください。詳しくは、[HPサポート](#)を参照してください。

ワイヤレステストレポート

プリンターのワイヤレス接続に関する情報を取得するためワイヤレステストレポートを印刷します。ワイヤレステストレポートには、プリンターの状態、ハードウェア (MAC) アドレス、IP アドレスに関する情報が記載されています。プリンターをネットワークに接続している場合、このテストレポートには、ネットワーク設定についての詳細が表示されます。

ワイヤレステストレポートを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルで、 (ワイヤレス ボタン)、 ([設定] ボタン) をタッチします。
2. [レポートの印刷] をタッチします。
3. [ワイヤレステストレポート] をタッチします。

Web アクセス レポート

Web サービスに影響する可能性があるインターネット接続に関する問題の特定に役立つ Web アクセスレポートを印刷します。

Web アクセス レポートを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルで、[セットアップ] をタッチします。
2. [レポート] をタッチします。
3. [Web アクセス レポート] をタッチします。

印刷問題の解決法

☺ ヒント : (Windows) [HP Print and Scan Doctor](#) を実行して、印刷、スキャン、コピーの問題を診断し、自動的に修正します。アプリケーションは、一部の言語にのみ対応しています。

プリンターの電源が突然切れる

- 電源と電源接続を確認します。
- プリンターが電源コードでコンセントにしっかりと接続されていることを確認します。

プリンターの調整に失敗

- 調整プロセスに失敗した場合は、給紙トレイに未使用の普通紙がセットされていることを確認してください。インクカートリッジを調整するときに、色付きの用紙が給紙トレイにセットされていると、調整に失敗します。
- 引き続き調整に失敗する場合は、プリントヘッドのクリーニングを行う必要があるか、またはセンサーが故障している可能性があります。プリントヘッドをクリーニングするには、プリントヘッドとインクカートリッジのメンテナンスを参照してください。
- プrintヘッドをクリーニングしても問題が解決しない場合は、HPサポートまでご連絡ください。www.hp.com/support にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[すべての HP の連絡先]** をクリックして情報を参照し、テクニカルサポートにお問い合わせください。

給紙の問題

- **用紙がトレイから供給されない**
 - 用紙がトレイにセットされていることを確認します。詳細は、用紙のセット を参照してください。用紙をセットする前に、扇状に広げます。
 - セットしている用紙サイズに対して、用紙ガイドがトレイの正しい位置に設定されていることを確認します。用紙ガイドが用紙の束にきつすぎずにぴったりと合っていることも確認します。
 - 用紙の束が、給紙トレイの底部にある適切な用紙サイズ線に沿っており、給紙トレイの側面に示された積載制限マークを超えていないことを確認します。
 - 用紙の束が、給紙トレイの底部にある適切な用紙サイズ線に沿っており、給紙トレイの側面に示された積載制限マークを超えていないことを確認します。
 - トレイの用紙が丸まっていないことを確認します。丸まっている紙は反対に丸めて、平らにします。
- **ページが曲がっている**
 - 給紙トレイにセットされた用紙が横方向用紙ガイドにぴったり収まっていることを確認します。必要に応じて、プリンターから給紙トレイを引き出して用紙を正しくセットし直して、用紙ガイドが正しく調整されていることを確認してください。
 - 印刷中はプリンターに用紙をセットしないでください。
- **一度に 2 枚以上給紙される**
 - セットしている用紙サイズに対して、用紙ガイドがトレイの正しい位置に設定されていることを確認します。横方向用紙ガイドが用紙の束にきつすぎずにぴったりと合っていることも確認します。
 - 用紙の束が、給紙トレイの底部にある適切な用紙サイズ線に沿っており、給紙トレイの側面に示された積載制限マークを超えていないことを確認します。
 - トレイに用紙がセットされすぎでないことを確認します。
 - 用紙の束が、給紙トレイの底部にある適切な用紙サイズ線に沿っており、給紙トレイの側面に示された積載制限マークを超えていないことを確認します。
 - 最高のパフォーマンスと効率を実現するには、**HP 用紙**を使用してください。

印刷問題の解決法

※ ヒント : (Windows) **HP Print and Scan Doctor** を実行して、印刷、スキャン、コピーの問題を診断し、自動的に修正します。アプリケーションは、一部の言語にのみ対応しています。

プリンターが応答しない (何も印刷されない)

- **印刷キューで印刷ジョブがつかえています**

印刷キューを開き、すべてのドキュメントを取り消して、コンピューターを再起動します。コンピューターが再起動したら、印刷を実行してみます。詳細については、オペレーティングシステムのヘルプを参照してください。

- **HP ソフトウェアのインストールの確認**

印刷中にプリンターをオフにすると、警告メッセージがコンピューターの画面に表示されます。表示されない場合は、プリンター付属の HP ソフトウェアが正しくインストールされていない可能性があります。これを解決するには、HP ソフトウェアを完全にアンインストールした後、再インストールします。

- **ケーブル接続の確認**

USB ケーブルまたは Ethernet ケーブルの両端がしっかりと接続されていることを確認します。

プリンターがネットワーク接続されている場合は、以下を確認します：

- プリンターの背面の電源入力の上にあるリンク ランプを確認します。
- プリンターの接続に電話線を使っていないことを確認します。

- **プリンターのワイヤレス接続の確認**

プリンターがワイヤレス接続でネットワークに接続されている場合は、青いワイヤレス ランプは点滅するのではなく点灯します。ランプの点滅は、プリンターとネットワークの間に接続の問題が発生していることを示しています。問題の診断に役立つワイヤレス テスト レポートを印刷できます。

- **コンピューターにパーソナル ファイアウォール ソフトウェアがインストールされているかどうかの確認**

パーソナル ソフトウェア ファイアウォールはセキュリティ プログラムで、コンピューターを侵入から保護します。ただし、ファイアウォールはコンピューターとプリンターの通信を妨げることがあります。プリンターとの通信に問題が生じた場合は、ファイアウォールを一時的に無効にします。問題が解決しない場合は、ファイアウォールは通信問題の原因ではありません。ファイアウォールを再度有効にします。



ファイアウォールまたはウィルス対策ソフトウェアが原因で問題が発生している場合

は、このトラブルシューティングを参照すると、ネットワーク上のプリンターの取得に役立ちます。詳細については[ここをクリックしてオンラインに接続します](#)。(現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。

- **プリンターとコンピューターを再起動する**

プリンターがそれでも応答しない場合、プリンターおよびコンピューターの電源をオフにしてから、オンに戻します。



上記の方法で問題が解決しない場合は、

[ここをクリックして、オンラインのトラブルシューティングを確認してください。](#)


ページの一部が印刷されない、または正しくない

- 「印刷品質に満足できない」の解決方法を試してください。
- **プリンター本体の設置場所と USB ケーブルの長さの確認**

高電磁界 (USB ケーブルによって生成されたものなど) によってプリントアウトが若干歪む場合があります。プリンターは電磁界の発生源から離してください。また、**3 メートル (9.8 フィート) 未満の長さの USB ケーブル**を使用して、高電磁波領域の影響を最小限に抑えることをお勧めします。

印刷品質に満足できない


1. **HP 純正インク カートリッジ**を使用していることを確認します。HP 純正インクカートリッジは、HP プリンターで最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。


 **注記:** 他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。HP サプライ製品以外のものを使用された場合は保証の対象外になります。

HP 純正インク カートリッジを購入されている場合、次のサイトを参照してください。

www.hp.com/go/anticounterfeit

2. インク レベルをチェックします。インク カートリッジのインクが不足しています。

 **注記:** インク レベルの警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

 **注意:** プリンターから取り外したままにしたときにインク カートリッジが損傷を受けないとしても、プリンターを設定し、使用を開始したら、プリントヘッドに常にすべてのカートリッジを装着しておく必要があります。1つまたは複数のカートリッジスロットを長時間空にしておくと、印刷品質の問題が発生し、プリントヘッドが損傷する可能性があります。最近カートリッジをプリンターから長時間取り出したままにしたり、最近用紙の紙詰まりが発生したりして印刷品質が低下していることに気づいた場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。詳しくは、[プリントヘッドとインク カートリッジのメンテナンス](#)を参照してください。

詳しくは、[推定インクレベルの確認](#)を参照してください。

3. 給紙トレイにセットされた用紙を確認します。正しい用紙がセットされていて、しわが寄っていたり、厚すぎないことを確認してください。

- 正面を下に向けて用紙をセットします。たとえば、光沢フォト用紙をセットする場合には、光沢面を下にして用紙をセットします。
- 用紙が給紙トレイに平らにセットされている、またしわがないことを確認してください。印刷中に用紙がプリントヘッドに近づきすぎると、インクがにじむことがあります。用紙に盛り上がりやしわがあったり、厚みがある場合に、この現象が発生することがあります。

詳しくは、[用紙のセット](#)を参照してください。

4. 用紙の種類を確認します。

HP 用紙、または **ColorLok** テクノロジーを採用している、プリンターに適した用紙の使用をお勧めします。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう

独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。詳しくは、[用紙の基本](#)を参照してください。

印刷する用紙が平らであることを必ず確認してください。画像を最高画質で印刷するには、**HP アドバンス フォト用紙**を使用します。

特殊用紙は、元のパッケージにしまっておき、繰り返し密封できるビニール袋に入れ、低温で乾燥した、平らな場所に保存してください。印刷準備ができたなら、すぐに使用する用紙だけを取り出してください。印刷が完了したら、未使用のフォト用紙をプラスチックの袋に戻してください。フォト用紙がカールするのを防げます。


5. 印刷設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。(ソフトウェアによって、このボタンは**[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]**などの名前になっています。)

- プリンター ドライバーの印刷設定で、色の設定が間違っていないかを確認します。

たとえば、文書をグレースケールで印刷するように設定されていないか確認します。または、彩度、明度、または色調など、カラー詳細設定が色の質感を変更するように設定されていないか確認します。

- 印刷品質の設定が、プリンターにセットされている用紙の種類と一致していることを確認します。

色が互いに混じりあっている場合は、より低い印刷品質の設定を選択する必要があります。また、高品質の写真を印刷している場合はより高い設定を選択し、**HP アドバンス フォト用紙**などのフォト用紙が給紙トレイにセットされていることを確認します。

 **注記**：一部のコンピューター画面では、用紙に印刷されたときと色が異なって表示されます。このような場合、プリンター、印刷設定、またはインク カートリッジには問題がありません。他にトラブルシューティングは必要ありません。


6. 印刷品質レポートを印刷し評価します。このレポートを印刷する場合は、[印刷品質レポート](#)を参照してください。




このドキュメントを参照して印刷品質の問題の解決に役立ててください。

詳細については[ここをクリックしてオンラインに接続します](#)。(現時点では、この **Web** サイトはすべての言語には対応していません)。

コピーの問題の解決

 **ヒント**：(Windows) **HP Print and Scan Doctor** を実行して、印刷、スキャン、コピーの問題を診断し、自動的に修正します。アプリケーションは、一部の言語にのみ対応しています。

コピーが空白である、またはかすれている

- コントラスト設定が明るすぎる可能性があります。プリンターのコントロールパネル ディスプレイで、**[コピー]**、 (**[コピー設定]**)、**[薄く/濃く]**の順にタッチして、矢印でコピーを濃くします。
- 品質の設定が**[はやい]**(ドラフト品質のコピーが作成されます)になっていると、原稿の一部がコピーされないことや、コピーが薄くなる場合があります。**[標準]**または**[高画質]**の設定を変更します。

サイズが小さくなる

- プリンターのコントロールパネルから拡大/縮小またはその他のコピー機能が設定されていて、スキャンした画像が縮小される場合があります。コピージョブの設定が標準サイズになっているようにこの設定を確認してください。
- スキャナーのガラス面が汚れていると、スキャンした画像が縮小される場合があります。スキャナーガラス面または保護カバーをクリーニングしてください。詳しくは、[プリンターの保守](#)を参照してください。
- この受信ページサイズは、現在セットされている原稿より大きい可能性があります。

コピーの品質が悪い

- **プリンターの確認**
 - スキャナーのカバーが正しく閉じられていない可能性があります。
 - 必要に応じて、スキャナーのガラス面またはスキャナーの保護シートをクリーニングします。詳細は、[プリンターの保守](#)を参照してください。
 - プリンターにドキュメントフィーダーが備えられている場合は、クリーニングが必要な場合があります。詳しくは、[プリンターの保守](#)を参照してください。
- **不要な線**

必要に応じて、スキャナーのガラス面、スキャナーの保護シートまたはスキャナーフレームをクリーニングします。詳細は、[プリンターの保守](#)を参照してください。
- **斜めまたはゆがんでコピーされる**

ドキュメントフィーダーを使用している場合、以下を確認してください。

 - ドキュメントフィーダーの給紙トレイにセットされているメディアの量が多すぎないことを確認します。
 - ドキュメントフィーダーの用紙幅アジャスターが用紙の端にぴったりと合っていることを確認します。

詳細については、[ドキュメントフィーダーに原稿をセット](#)を参照してください。
- **ライトグレーからミディアムグレーの部分にざらざらしたまたは白い横線が現れる**

デフォルトの強調設定がジョブに適していない可能性があります。設定を確認し、必要な場合は、テキストまたは写真を強調するように設定を変更します。詳細については、[コピー](#)を参照してください。



オンラインのトラブルシューティングを参照すると、コピーに関する問題の解決方法についてより詳しく知ることができます。詳細については[ここをクリックしてオンラインに接続します](#)。(現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。

スキャンの問題の解決

-
- ※ **ヒント : (Windows) HP Print and Scan Doctor** を実行して、印刷、スキャン、コピーの問題を診断し、自動的に修正します。アプリケーションは、一部の言語にのみ対応しています。
-

スキャナが動作しない

- **原稿の確認**

原稿が正しくセットされていることを確認します。詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたはドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。

- **プリンターの確認**

プリンターは、非動作状態の後にスリープモードからの移行状態となり、ほんの一瞬処理が遅れることがあります。

- **HP ソフトウェアの確認**

プリンターに付属している HP ソフトウェアが正しくインストールされていることを確認してください。

— **Windows** : HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)を参照してください。表示されたウィンドウで、**[印刷、スキャンおよびファクス]** または **[プリントとスキャン]** を選択し、**[スキャン]** で **[ドキュメントまたは写真のスキャン]** を選択します。

— **OS X** : HP Utility を開きます。詳しくは、HP Utility (OS X)を参照してください。**[スキャン設定]** で、**[コンピュータにスキャン]** を選択し、**[コンピュータにスキャンを有効にする]** が選択されていることを確認します。

スキャンに時間がかかりすぎる

- スキャン解像度が高いほど、スキャンに時間がかかり、ファイルサイズが増加します。解像度を低くするとスキャンの速度が向上します。
- スキャンの前に印刷ジョブまたはコピージョブを送信した場合は、スキャナがビジー状態でなければ、スキャンが開始されます。ただし、その場合は、印刷またはコピーとスキャンとでメモリが共有されるため、スキャンの速度が遅くなる可能性があります。

文書の一部またはテキストがスキャンされない

- **原稿の確認**

— 原稿が正しくセットされていることを確認します。

詳しくは、スキャナのガラス面への原稿のセットまたはドキュメントフィーダーに原稿をセットを参照してください。

— ドキュメントをドキュメントフィーダーからスキャンした場合は、ドキュメントをスキャナのガラス面から直接スキャンしてみます。

詳しくは、スキャナのガラス面への原稿のセットを参照してください。

— 背景に色が付いていると、前景の画像が背景に混ざることがあります。原稿をスキャンする前に設定を調整するか、原稿をスキャンした後に画像を強調してみます。

- **設定の確認**

— 給紙トレイにセットされている用紙のサイズがスキャン原稿に対して十分であることを確認します。

— HP プリンター ソフトウェアを使用する場合、プリンター ソフトウェアのデフォルトの設定が、ユーザーが実行しようとしているタスク以外のタスクを自動的に実行するように設定されている場合があります。プロパティの変更手順については、プリンター ソフトウェアのオンスクリーンヘルプを参照してください。

テキストを編集できない

- **OCR (光学文字認識) プログラムがインストールされていることを確認します。**

オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。

- **Windows 8.1** : [スタート]画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名を選択してから [ユーティリティ] をクリックします。 [プリンターのセットアップとソフトウェア] を選択します。 [さらにソフトウェアを追加]、[ソフトウェア選択のカスタマイズ] の順にクリックし、**OCR オプション**が選択されていることを確認します。
- **Windows 8** : [スタート]画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリ バーの [すべてのアプリ] をクリックして、プリンター名を選択して、[ユーティリティ] をクリックします。 [プリンターのセットアップとソフトウェア] を選択します。 [さらにソフトウェアを追加]、[ソフトウェア選択のカスタマイズ] の順にクリックし、**OCR オプション**が選択されていることを確認します。
- **Windows 7、Windows Vista、および Windows XP** : コンピューターのデスクトップで、[スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP] をクリックして、プリンター名を選択し、[プリンターのセットアップとソフトウェア] をクリックします。 [さらにソフトウェアを追加]、[ソフトウェア選択のカスタマイズ] の順にクリックし、**OCR オプション**が選択されていることを確認します。

原稿をスキャンする場合、ソフトウェアで編集可能なテキストを作成するドキュメントの種類を選択していることを確認してください。テキストが図として分類されると、それはテキストには変換されません。

個別の **OCR** プログラムを使用している場合、**OCR** プログラムが **OCR** タスクを実行しないワードプロセッサにリンクされている可能性があります。詳細は、**OCR** プログラムに付属のマニュアルを参照してください。

スキャンしているドキュメントに使用されている言語に対応する **OCR** 言語を選択していることを確認してください。詳細は、**OCR** プログラムに付属のマニュアルを参照してください。

- **原稿の確認**

- 原稿が正しくセットされていることを確認します。

詳しくは、スキャナのガラス面への原稿のセットまたはドキュメント フィーダーに原稿をセットを参照してください。

- ドキュメントがゆがんでいないことを確認します。
- ソフトウェアは、間隔の狭いテキストを認識しない可能性があります。ソフトウェアで変換するテキストの文字が失われていたり、つながったりしていると、たとえば、"rn" が "m" と認識される場合があります。
- ソフトウェアの精度は、画像の品質、テキストのサイズ、原稿の構造、スキャン自体の品質に依存します。原稿の画像品質が良いことを確認してください。
- 背景に色が付いていると、前景の画像と必要以上に混ざることがあります。

スキャンした画像の品質が良くない

- **原稿の裏面のテキストや画像がスキャンされる**

薄い用紙または透明度の高い用紙に印刷されている両面原稿は、裏側のテキストまたは画像が表面に透け、スキャナーに取り込まれることがあります。

- **不要な線**

インク、接着剤、修正液、またはゴミがスキャナ ガラスに付着している可能性があります。スキャナ ガラスをクリーニングします。

詳しくは、[プリンターの保守](#)を参照してください。

- **スキャンした画像がゆがんでいる (曲がっている)**

原稿が正しくセットされていない可能性があります。原稿をドキュメントフィーダーにセットするときは必ず横方向用紙ガイドを使用してください。詳しくは、[ドキュメントフィーダーに原稿をセット](#)を参照してください。

最良の結果を得るには、スキャンにはドキュメントフィーダーではなく、スキャナーのガラス面を使用します。詳しくは、[スキャナのガラス面への原稿のセット](#)を参照してください。

- **スキャンした画像に汚れ、線、縦の白いストライプなどの問題がある**

— スキャナーのガラス面が汚れていると、最適な鮮明度の画像が得られません。

[プリンターの保守](#)を参照してクリーニングを実施します。

— スキャン処理ではなく、原稿自体に問題がある可能性があります。

- **サイズが小さくなる**

HP プリンター ソフトウェア設定が、スキャンした画像を縮小するように設定されている場合があります。

この設定の変更の詳細については、[HP プリンター ソフトウェアのヘルプ](#)を参照してください。

電子メールへのスキャンができない

- **電子メールのプロファイルが正しく設定されていない**

有効な送信 SMTP サーバー設定が HP ソフトウェアで指定されていることを確認します。SMTP サーバー設定の詳細については、電子メール サービス プロバイダから提供された文書を参照してください。

- **複数の受信者に送信した電子メール メッセージが一部の受信者にしか送信されない**

電子メールアドレスが間違っている、または電子メール サーバーに認識されていない可能性があります。電子メールアドレスが HP ソフトウェアに正しい形式で入力されていることを確認します。電子メールの受信箱に、電子メール サーバーからの送信エラー通知メッセージがないか確認します。

- **容量の大きい電子メールのメッセージを送信している**

一部の電子メール サーバーは、事前設定されたサイズより大きい電子メール メッセージを拒否する設定になっています。電子メール サーバーに最大ファイルサイズの制限があるかを確認するには、電子メール サービス プロバイダから提供された文書を参照してください。電子メール サーバーにこのような制限がある場合は、送信メール プロファイルでメールの添付ファイルの最大サイズを電子メール サーバの制限より小さい値にしてください。



オンラインのトラブルシューティングを参照すると、スキャンに関する問題の解決方法についてより詳しく知ることができます。詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。 (現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。

ファクスの問題の解決

このセクションでは、プリンターのセットアップについてのトラブルシューティングを説明します。ファクスを使用するためにプリンターが正しく設定されていない場合、ファクスの送受信時に問題が発生する可能性があります。

ファクスに問題が発生したときには、ファクス テスト レポートを印刷してプリンターのステータスを確認できます。ファクスを使用するためにプリンターが正しく設定されていないと、テストに失敗します。ファクスを使用するためにプリンターを設定したら、このテストを実行してください。

テストに失敗した場合、レポートを参照して、問題の解決方法を確認してください。ファクス テストの実行について説明します。詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。



ファクスに関する問題が発生した場合は、ここをクリックしてオンライントラブルシューティングを参照して問題を解決してください。 (現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。


詳細については、HP オンライン サポートの Web サイト (www.hp.com/support) を参照してください。

- ファクス テストに失敗した
- ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される
- ファクスの送受信がうまくできない
- ファクスを受信できないが、送信はできる
- ファクスを送信できないが、受信はできる
- ファクス トーンが留守番電話に録音される
- プリンター付属の電話コードの長さが十分でない
- コンピュータでファクスを受信できません (HP デジタル ファクス)

ファクス テストに失敗した

ファクス テストを実行して失敗した場合、レポートを調べてエラーの基本情報を確認します。詳細については、レポートでテストのどの部分で失敗したかを確認し、このセクションの該当トピックで対処方法をご確認ください。

「ファクス ハードウェア テスト」に失敗した

- プリンターのコントロール パネルの  (電源ボタン) を押して、プリンターの電源をオフにし、プリンターの背面から電源コードを抜きます。数秒経ってから、再度電源コードを差し込んで、電源をオンにします。もう一度テストを実行します。またテストに失敗した場合、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。
- テスト ファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。

- **[ファクスセットアップウィザード] (Windows)** または **[HP Utility] (OS X)** からテストを実行している場合、デバイスがファクスの受信やコピー作成など別のタスクを完了しようとしてビジーになっていないことを確認します。コントロールパネルディスプレイのメッセージで、プリンターがビジー状態であるか確認してください。ビジー状態の場合、タスクが終了してアイドル状態になってからテストを実行します。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなかったりすることがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクステストをもう一度実行します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する **2** コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。**[ファクスハードウェアテスト]** の失敗が続き、ファクスを使用できない場合は、HP サポートにお問い合わせください。www.hp.com/support にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[すべての HP の連絡先]** をクリックして情報を参照し、テクニカルサポートにお問い合わせください。

「ファクスが壁側電話ジャックに接続完了」テストに失敗した

- 電話の壁側のモジュージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなかったりすることがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクステストをもう一度実行します。
- プリンターが壁側のモジュージャックに正しく接続されていることを確認します。プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1-LINE** と書かれているポートに接続します。

ファクスセットアップおよびテストについて説明します。詳細については [ここをクリックしてオンラインに接続します](#)。

- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する **2** コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュージャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤルトーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- テスト ファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。

「電話コードがファクスの正しいポートに接続完了」テストに失敗した

必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなかったりすることがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクステストをもう一度実行します。

電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

電話コードを正しいポートに接続する

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。


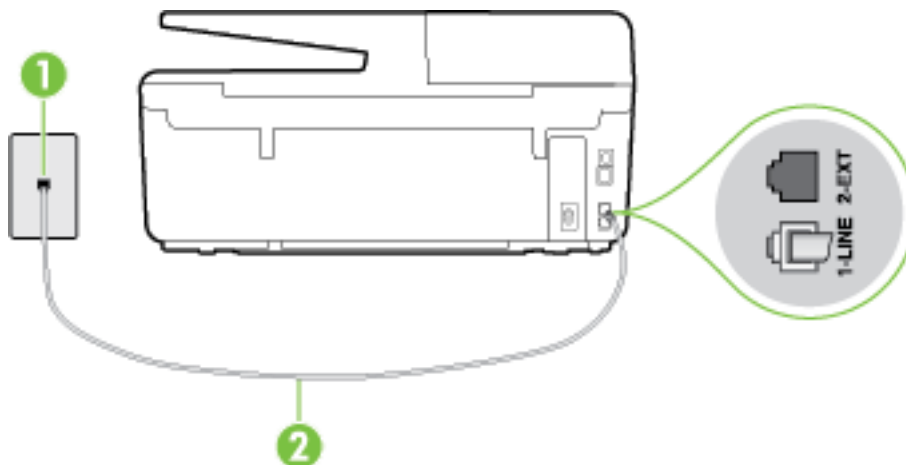
 **注記：** 2-EXT を使用して壁側のモジュラージャックに接続する場合、ファクスの送受信ができません。2-EXT ポートは、留守番電話などの他の機器に接続する場合にのみ使用します。

図 10-1 プリンターの背面図

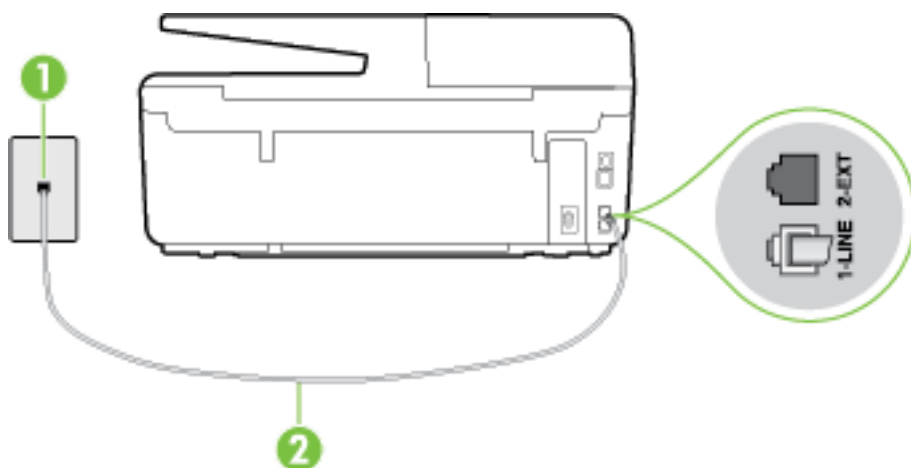


1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します

2. 1-LINE と書かれたラベルのポートに電話コードを接続したら、もう一度ファクステストを実行します。テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。
3. テスト ファクスを送信または受信してみてください。

「ファクスで正しい電話コード使用中」テストに失敗した

- プリンター付属の電話コードを使用して、壁側のモジュラージャックに接続していることを確認してください。図に示すように、電話コードの一方の端をプリンターの後部にある **1-LINE** と書かれたポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュラージャックに接続します。



1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します

プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、2線式電話コードを使用して延長できます。このコードは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。

- 電話の壁側のモジュラージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクステストをもう一度実行します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

「ダイヤルトーン検出」テストに失敗した

- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。他の機器がないときに **[ダイヤルトーン検出テスト]** に合格した場合、1つ以上の機器が問題の原因である可能性があります。どの機器が問題の原因であるかわかるまで、機器を一度に1つずつ戻し、そのつどテストを再実行します。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発音音の有無を確認します。ダイヤルトーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- プリンターが壁側のモジュラージャックに正しく接続されていることを確認します。プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1-LINE** と書かれているポートに接続します。

- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。
- 構内交換機 (PBX) システムなど、ご使用の電話システムが通常のダイヤル トーンを使用していない場合、テストに失敗する原因になる可能性があります。これは、ファクス送受信の問題の原因にはなりません。テスト ファクスを送信または受信してみてください。
- お住まいの国/地域に対して、国/地域の設定が適切に設定されていることを確認してください。国/地域が設定されていないか、間違っていて設定されていると、テストに失敗し、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。
- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤル トーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなかったりすることがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。[ダイヤル トーン検出] テストの失敗が続く場合は、電話会社に連絡して回線の検査を依頼してください。

「ファクス回線状態」テストに失敗した

- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤル トーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。
- 電話の壁側のモジュラージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- プリンターが壁側のモジュラージャックに正しく接続されていることを確認します。プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に1-LINE と書かれているポートに接続します。
- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。
 - 他の機器を外したときに [ファクス回線状態テスト] に成功する場合、他の1つ以上の機器が問題の原因になっている可能性があります。問題の原因になっている機器を特定できるまで、機器を一度に1つずつ戻し、そのたびにテストを実行します。
 - 他の機器が無くても、[ファクス回線状態テスト] に失敗する場合は、正常に機能している電話回線にプリンターを接続して、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなかったりすることがあります。



す。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクステストをもう一度実行します。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。[ファクス回線状態] テストに引き続き失敗し、ファクスができない場合、電話会社に連絡して電話回線の検査を依頼してください。

ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される

- 誤った種類の電話コードを使用しています。プリンターと電話回線を接続するためにプリンター付属の2線式電話コードを使用していることを確認してください。プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、より長い電話コードを使用して延長できます。このコードは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。
- プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話(同じ電話回線にあるがプリンターには接続されていない電話)や他の機器などが使用されていないこと、また受話器が外れていないことを確認してください。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

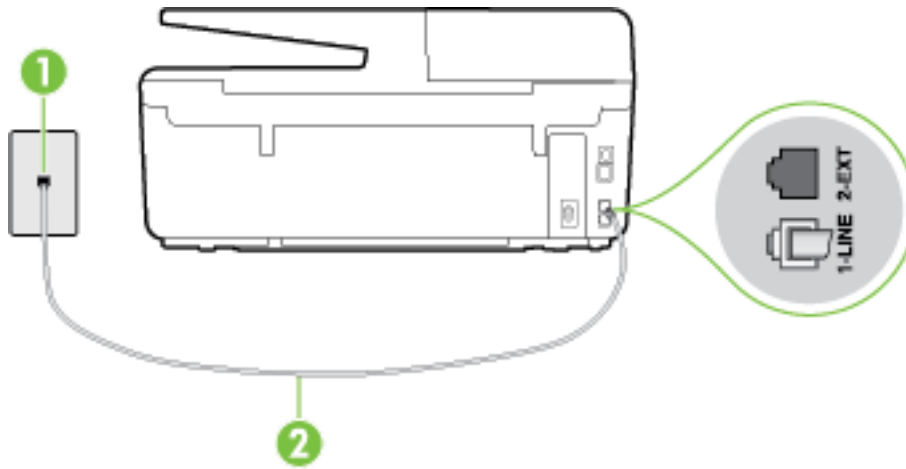
ファクスの送受信がうまくできない

- プリンターの電源がオンであることを確認します。プリンターのディスプレイを見てください。ディスプレイに何も表示されず、 (電源ボタン) ランプが点灯していない場合は、プリンターの電源が入っていません。電源ケーブルがプリンターに接続され、電源コンセントにきちんと差し込まれていることを確認します。 (電源ボタン) を押して、プリンターの電源をオンにします。

プリンターの電源をオンにしたら、5分ほど待ってから、ファクスの送受信を行うようお勧めします。電源をオンにしても、初期化中はファクスを送受信できません。

- [HP デジタル ファクス] が有効になっていると、ファクスメモリがいっぱいである場合(プリンターメモリによって制限)ファクスの送受信ができない場合があります。

- プリンター付属の電話コードを使用して、壁側のモジュラージャックに接続していることを確認してください。図に示すように、電話コードの一方の端をプリンターの後部にある **1-LINE** と書かれたポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュラージャックに接続します。




1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します

プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、2線式電話コードを使用して延長できます。このコードは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。

- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発信音の有無を確認します。発信音が聞こえない場合、電話会社にお問い合わせください。
- プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。
- 別の処理が原因でエラーが発生していないかどうかを確認します。ディスプレイまたはコンピューターで、問題とその解決法のエラーメッセージを確認してください。エラーが解決するまで、ファクスの送受信をすることができません。
- 電話回線の接続ノイズが発生している可能性があります。電話回線の音質が悪い(ノイズがある)と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話を壁側のモジュラージャックに接続し、静電ノイズなどのノイズに注意して、電話線の音質をチェックしてください。ノイズが聞こえたら、**[エラー補正モード] (ECM)** をオフにして、もう一度ファクスしてみてください。**ECM** の変更方法の詳細については、[エラー補正モードでのファクス送信](#)を参照してください。問題が解決しない場合、電話会社に連絡してください。
- デジタル加入者線 (DSL) サービスの使用時は、**DSL フィルター**が接続されていることを確認してください。そうしないと、ファクスを使用することができません。[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)
- プリンターが、デジタル電話用にセットアップされた壁側のモジュラージャックに接続されていないことを確認します。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。
- **PBX** (構内交換機) または **ISDN** コンバータ/ターミナルアダプタを使用している場合は、プリンターが正しいポートに接続され、ターミナルアダプタがお住まいの国または地域に適した種類のス

イチに設定されていることを確認してください。
詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。

- プリンターが DSL サービスと同じ電話回線を共有している場合、DSL モデムが正しく接地されていない可能性があります。DSL モデムが正しく接地されていない場合、電話回線にノイズが発生することがあります。電話回線の音質が悪い(ノイズがある)と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話機を壁側のモジュラージャックに接続して、静的ノイズなどのノイズの有無を聞き取ると、電話回線の音質を確認できます。ノイズが聞こえる場合は、DSL モデムをオフにして、少なくとも 15 分間電力を完全に除去します。DSL モデムをもう一度オンにして、発信音を聞いてください。

 **注記:** 今後、電話回線で再び雑音が聞こえる場合があります。プリンターでファクスの送受信ができない場合は、この手順を繰り返してください。

電話回線のノイズが消えない場合、電話会社に連絡してください。DSL モデムをオフにする方法については、DSL プロバイダにお問い合わせください。


- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

ファックスを受信できないが、送信はできる

- 着信識別サービスを使用していない場合は、プリンターの **[応答呼び出し音のパターン]** 機能が **[すべての呼び出し]** になっていることを確認します。詳細については、着信識別応答呼び出し音のパターンの変更を参照してください。
- **[自動応答]** が **[オフ]** の場合は、手動でファックスを受信する必要があります。そうしないと、プリンターはファックスを受信できません。ファックスを手動で受信する方法については、ファックスの手動受信を参照してください。
- ファックスと同じ電話番号でボイス メール サービスを使用している場合は、ファックスを自動ではなく手動で受信しなければなりません。ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。ボイス メール サービスを使用している場合のプリンターのセットアップについて説明します。詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。 ファックスの手動受信についての詳細は、ファックスの手動受信を参照してください。
- プリンターと同じ電話回線上にコンピューター モデムがある場合は、モデムに付属のソフトウェアが、ファックスを自動受信するような設定になっていないことを確認してください。ファックスを自動受信するよう設定されたモデムは、すべての受信ファックスを受け取るため、自動的に電話回線を引き継ぐので、プリンターがファックスを受信できなくなります。
- プリンター本体と同じ電話回線上に留守番電話がある場合は、以下のいずれかの問題が発生している可能性があります。
 - 留守番電話がプリンターに対して適切にセットアップされていない。
 - 発信メッセージが長すぎる、または発信メッセージの音量が大きすぎるためにプリンターがファクス トーンを検出できず、それが原因で送信元のファクス機が切断される。
 - プリンターがファクス トーンを検出できるだけの十分な時間が、留守番電話の発信メッセージの後にない。この問題は、デジタル留守番電話の場合に最もよく発生します。

以下のアクションを実行すると、これらの問題が解決される場合があります。

- ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、留守番電話をプリンター本体に直接接続してください。[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)
- プリンターが自動的にファクスを受信するように設定されていることを確認します。ファクスを自動的に受信するようにプリンターをセットアップする方法については、[ファクスの受信](#)を参照してください。
- **[応答呼出し回数]** 設定を留守番電話よりも多い回数に設定していることを確認します。詳細については、[応答までの呼び出し回数の設定](#)を参照してください。
- 留守番電話の接続を解除し、ファクスを受信してみます。この状態でファクスの受信に成功した場合は、留守番電話が原因である可能性があります。
- 留守番電話をもう一度接続し、発信メッセージを録音し直します。約 **10 秒** の長さのメッセージを録音します。メッセージを録音するときには、低い音量で、ゆっくりと話してください。音声メッセージの後、沈黙した状態で **5 秒** 以上録音を続けます。この沈黙時間を録音するときには、バックグラウンドノイズが入らないよう注意します。もう一度ファクスを受信してください。

 **注記:** デジタル留守番電話には、外出メッセージの最後に録音した無音部分を保持しないものもあります。外出メッセージを再生して確認してください。

- プリンターが、留守番電話やコンピューター モデム、マルチポート スイッチ ボックスなど、その他のタイプの電話機器と同じ電話回線を共有している場合は、ファクスの信号レベルが減衰することがあります。スプリッターを使ったり、別のケーブルをつないで電話コードを延長しても信号レベルは低下します。ファクスの信号レベルが低下すると、ファクスの受信に問題が発生する場合があります。

他の機器が問題の原因となっているかどうかを確認するため、本プリンター以外の機器すべてを電話回線から取り外し、ファクスを受信してみてください。他の機器を接続しないでファクスを正常に受信できた場合は、他の機器のいずれかが問題の原因になっています。機器を **1 つずつ** 追加し、問題の原因となっている機器を特定してください。

- ファクス用電話番号の呼び出し音のパターンが特殊な場合 (電話会社を通じて着信識別サービスを使用している場合) は、それに合致するようにプリンターの **[応答呼出し音のパターン]** 設定を確認してください。詳細については、[着信識別応答呼び出し音のパターンの変更](#)を参照してください。

ファックスを送信できないが、受信はできる

- プリンターのダイヤルする速度が速すぎるか、またはダイヤルの間隔が短すぎます。ファクス番号の途中に間隔の挿入が必要になることがあります。たとえば、電話番号をダイヤルする前に外線にアクセスする必要がある場合、外線番号の後ろに間隔を挿入してください。ダイヤルする番号が **95555555** で、**9** が外線へのアクセス番号である場合、**9-555-5555** のように間隔を挿入します。入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 (**[-]**) が表示されるまで **[*]** をタッチします。

ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信できます。これにより、ダイヤル時に電話回線の音を聞くことができます。ダイヤルのペースを設定し、ダイヤル時にプロンプトに応答できます。詳細については、[ダイヤル モニタリングを使用したファクス送信](#)を参照してください。

- ファクス送信の際に入力したファクス番号の形式が正しくないか、受信中のファクス機に問題が発生しています。電話機からファクス番号をダイヤルし、ファクス トーンを聞いてください。ファクス トーンが聞こえない場合は、受信側のファクス機の電源が入っていなかったり、接続されていないか、またはボイス メール サービスが、受信側の電話回線を妨害している場合もあります。受信者に、受信側のファクス機に問題がないか確認するように依頼してください。

ファクストーンが留守番電話に録音される

- ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、留守番電話をプリンター本体に直接接続してください。詳細については[ここをクリックしてオンラインに接続します](#)。留守番電話を推奨される方法で接続しないと、ファクストーンが留守番電話に録音される場合があります。
- プリンターが自動的にファクスを受信するように設定されていること、さらに **[応答呼出し回数]** 設定が正しいことを確認します。プリンターの応答呼出し回数を、留守番電話が応答する回数よりも多く設定する必要があります。留守番電話の応答回数と応答呼び出し回数が同じ回数に設定されていると、電話とファクスの両方が着信に応答してしまうため、ファクストーンが留守番電話に録音されます。
- 留守番電話の呼出し回数を少なくし、プリンターの呼出し回数を最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。この設定では、留守番電話が電話に応答し、プリンターが電話回線を監視します。プリンターがファクス受信音を検出した場合、プリンターはファクスを受信します。着信が電話の場合は、留守番電話が着信のメッセージを録音します。詳細については、[応答までの呼び出し回数の設定を参照してください](#)。

プリンター付属の電話コードの長さが十分でない

プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、2線式電話コードを使用して延長できます。このコードは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。

✦ **ヒント**：2線式電話コードアダプターが付属していたら、4線式電話コードと合わせて使用して長さを延長できます。

電話コードを延長するには

1. プリンターに付属している電話コードを、プリンターの背面の **1-LINE** というラベルの付いたポートに接続します。
2. もう1本の電話コードを、カプラーの空いているポートと壁側のモジュラージャックに接続します。


コンピュータでファクスを受信できません (HP デジタルファクス)

- ファクスの受信用として選択したコンピュータがオフです。ファクス受信用として選択したコンピュータが常にオンであるようにしてください。
- セットアップ用とファクス受信用に設定したコンピュータが異なり、いずれかの電源がオフです。ファクスを受信するコンピュータがセットアップに使用したコンピュータと異なる場合、両方のコンピュータの電源が常に入っている必要があります。
- **[HP デジタルファクス]** が無効になっているか、コンピュータがファクスを受信するように設定されていません。**[HP デジタルファクス]** を有効にし、コンピュータがファクスを受信するように設定されていることを確認します。

Web サービスの使用に関する問題を解決する

HP ePrint、HP プリントなどの Web サービスを使用するときに問題が発生する場合、次の点を確認してください。


- プリンターが **Ethernet** 接続またはワイヤレス接続でインターネットに接続されていることを確認します。

 **注記**：プリンターが **USB** ケーブルを使用して接続されている場合、これらの **Web** 機能を使用することはできません。

- プリンターに製品の最新のアップデートがインストールされていることを確認します。詳細については、プリンターの更新を参照してください。
- プリンターで **Web** サービスが有効になっていることを確認します。詳しくは、Web サービスの設定を参照してください。
- ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになり、正しく作動していることを確認します。
- **Ethernet** ケーブルを使用してプリンターを接続している場合、電話コードまたはクロスオーバーケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続していないこと、および **Ethernet** ケーブルがプリンター本体にしっかりと接続されていることを確認します。詳しくは、一般的なネットワークトラブルシューティングを参照してください。
- ワイヤレス接続を使用してプリンターを接続している場合、ワイヤレス ネットワークが正しく機能していることを確認します。詳細は、プリンターをワイヤレス接続できない を参照してください。
- **HP ePrint** を使用している場合、以下を確認してください。
 - プリンターの電子メールアドレスが正しいことを確認してください。
 - 電子メール メッセージの [宛先] 行に、プリンターの電子メールアドレスのみが表示されていることを確認します。[宛先] 行に他の電子メールアドレスが表示されていると、送信する添付ファイルが印刷されないことがあります。
 - 送信するドキュメントが **HP ePrint** 要件を満たしていることを確認します。詳細については、**HP Connected (www.hpconnected.com)** にアクセスしてください。
- お使いのネットワークでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、入力しているプロキシ設定が正しいことを確認します。
 - **Internet Explorer**、**Firefox**、**Safari** など、使用している **Web** ブラウザで使用されている設定を確認します。
 - **IT** 管理者またはファイアウォールを設定した人物に確認します。

ファイアウォールによって使用されているプロキシ設定を変更した場合は、プリンターのコントロール パネルまたは内蔵 **Web** サーバーでこれらのプロキシ設定を更新する必要があります。これらの設定を更新しないと、**Web** サービスを使用できなくなります。

詳しくは、Web サービスの設定を参照してください。

 **ヒント**：Web サービスの設定および使用方法についての追加のヘルプについては、**HP Connected** の **Web** サイト (www.hpconnected.com) をご覧ください。

ネットワークの問題の解決

このセクションでは、プリンターをネットワークに接続できないか、ネットワークで使用できない場合の一般的な問題の解決法を紹介します。

- 一般的なネットワークトラブルシューティング
- プリンターをワイヤレス接続できない

ネットワーク問題の詳細については、以下を確認してください。

- このトラブルシューティングを参照すると、ネットワークのセキュリティ設定の理解に役立ちます。詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。 (現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。
- このトラブルシューティングを参照すると、**USB** 接続のワイヤレス接続への変更に役立ちます。詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。 (現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。
- このトラブルシューティングを参照すると、**HP** ワイヤレスダイレクトへの接続、または **HP** ワイヤレスダイレクトに接続できない、**HP** ワイヤレスダイレクトを使用しているときに印刷できない、インターネットに接続できないなどの **HP** ワイヤレスダイレクトに関する問題の解決に役立ちます。詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。 (現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。
- このトラブルシューティングを参照すると、ネットワーク上でのプリンターの取得 (以前ネットワーク上にあったが現在は存在しないプリンターの取得) に役立ちます。詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。 (現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。
- ファイアウォールまたはウイルス対策ソフトウェアが原因で問題が発生している場合は、このトラブルシューティングを参照すると、ネットワーク上のプリンターの取得に役立ちます。詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。 (現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。

一般的なネットワークトラブルシューティング

ソフトウェアのインストール時にネットワーク上でプリンターが見つからない場合、ネットワーク設定ページにあるプリンターの IP アドレスを入力することが求められます。詳しくは、ネットワーク設定ページを参照してください。

✎ ヒント：プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては、HP オンラインサポートの Web サイト www.hp.com/support をご覧ください。

(Windows) **HP Print and Scan Doctor** を実行して、印刷、スキャン、コピーの問題を診断し、自動的に修正します。アプリケーションは、一部の言語にのみ対応しています。

次の手順に従ってください。

- ワイヤレス接続を使用する場合、ワイヤレスランプが点灯していることを確認します。詳しくは、プリンターのワイヤレス機能のオンとオフの切り替えを参照してください。
- **Ethernet** 接続を使用する場合、ソフトウェアのインストール時に **Ethernet** ケーブルを接続するよう求められたときに必ず **Ethernet** ケーブルを接続し、プリンターの背面にあるコネクタ近くにあるリンクランプが点灯していることを確認します。
- コンピュータとプリンタを接続するすべてのケーブルが確実に接続されている

- ネットワークが使用できる状態で、ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになっている。
- (Windows)ウイルス保護プログラム、スパイウェア保護プログラム、ファイアウォールを含むあらゆるアプリケーションが終了しているか、または一時的に無効になっています。

プリンターをワイヤレス接続できない

ワイヤレス接続を設定することにより、プリンターのワイヤレス機能がすでに設定されていることを確認します。

ワイヤレス接続のセットアップの詳細については、[ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップ](#)を参照してください。

注記：プリンターが Ethernet ネットワークをサポートしている場合、Ethernet ケーブルがプリンターに接続されていないことを確認します。Ethernet ケーブルを接続すると、プリンターのワイヤレス機能はオフになります。

表 10-1 プリンターのワイヤレス (802.11) ランプの動作の理解

ランプの説明 / ランプ パターン	説明
<p>ワイヤレス ランプがオフになっている。</p> 	<p>プリンターのワイヤレス機能がオフになっています。</p>
<p>ワイヤレス ランプが点滅している。</p> 	<p>プリンターのワイヤレス機能はオンですが、プリンターがネットワークに接続されていません。</p>
<p>ワイヤレスランプが点灯している。</p>	<p>プリンターのワイヤレス機能はオンで、プリンターがネットワークに接続されています。</p>


表 10-1 プリンターのワイヤレス (802.11) ランプの動作の理解 (続き)

ランプの説明 / ランプ パターン	説明
	

プリンターをワイヤレス接続するために次の手順を試してください。

1. ワイヤレス (802.11) ランプが点灯していることを確認します。プリンターのコントロールパネル上の青いワイヤレス ランプが点灯していない場合、プリンターのワイヤレス機能がオフになっています。

プリンターのワイヤレス機能をオンにするには

- a. プリンターのコントロールパネルで、 (ワイヤレス ボタン)、**[設定]** の順にタッチします。
- b. **[ワイヤレス設定]** をタッチします。
- c. ボタンをスライドしてプリンターのワイヤレス機能をオンにします。

青いワイヤレス ランプが点滅している場合、プリンターがワイヤレス ネットワークに接続されていません。プリンターのコントロールパネルディスプレイでワイヤレス セットアップ ウィザードを実行して、ワイヤレス通信を設定します。詳しくは、[ワイヤレス ネットワークでのプリンターのセットアップ](#)を参照してください。

2. コンピューターがワイヤレス ネットワークに接続されていることを確認する
コンピューターをネットワークに接続できない場合、ルーターまたはコンピューターに関するハードウェア上の問題が考えられます。
3. プリンターの IP アドレスが変更されていないことを確認します。プリンターの IP アドレスが最初のインストール以降に変更された場合は、**Update IP** ユーティリティを実行して再度印刷する必要があります。 **Update IP address** ユーティリティはソフトウェアによって既にインストールされています。

- a. プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#)を参照してください。
- b. **[Update IP address]** ユーティリティを選択します。

テストに失敗した場合、テスト レポートを参照して問題の解決方法を確認し、テストをもう一度実行してください。

4. ワイヤレス テストを実行して、ワイヤレス接続が正しく動作していることを確認します。
 - a. プリンターの電源がオンになっていて、用紙がトレイにセットされていることを確認してください。
 - b. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。

- c. [ネットワーク設定] をタッチします。
- d. [レポートの印刷] をタッチします。
- e. [ワイヤレス テスト レポート] をタッチします。

テストに失敗した場合、テスト レポートを参照して問題の解決方法を確認し、テストをもう一度実行してください。

5. ワイヤレス ネットワークのコンポーネントを再起動します。
 - a. ルーターとプリンターの電源をオフにします。
 - b. ルーター、プリンターの順に電源をオンにします。最初にルーター、次にプリンターの順番で電源をオンにします。

デバイスの電源を入れ直すことで、ネットワーク通信の問題が解決する場合があります。それでもネットワークに接続できない場合は、ルーター、プリンター、およびコンピューターの電源をオフにしてから、ルーター、プリンター、コンピューターの順に電源をオンにします。



このトラブルシューティングを参照すると、ネットワーク上でのプリンターの取得 (以前ネットワーク上にあったが現在は存在していないプリンターの取得) に役立ちます。
詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。 (現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。

それでも問題が解決しない場合は、**HP ワイヤレス プリンティング センター (www.hp.com/go/wirelessprinting)** にアクセスしてください。 (現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。この Web サイトには、ワイヤレス ネットワークでのプリンターのセットアップと使用方法、ワイヤレス接続での問題の解決方法、およびセキュリティ ソフトウェアに関する最新の情報が 있습니다。

プリンターをワイヤレスで接続できない場合は、**Ethernet** ケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続することもできます。

プリンターの保守


このセクションでは、プリンターを最高の状態に保つための方法について説明します。必要に応じて、次のメンテナンス手順を実行してください。

- [スキャナー ガラスをクリーニングする](#)
- [外側のクリーニング](#)
- [ドキュメント フィーダーのクリーニング](#)
- [プリントヘッドとインク カートリッジのメンテナンス](#)

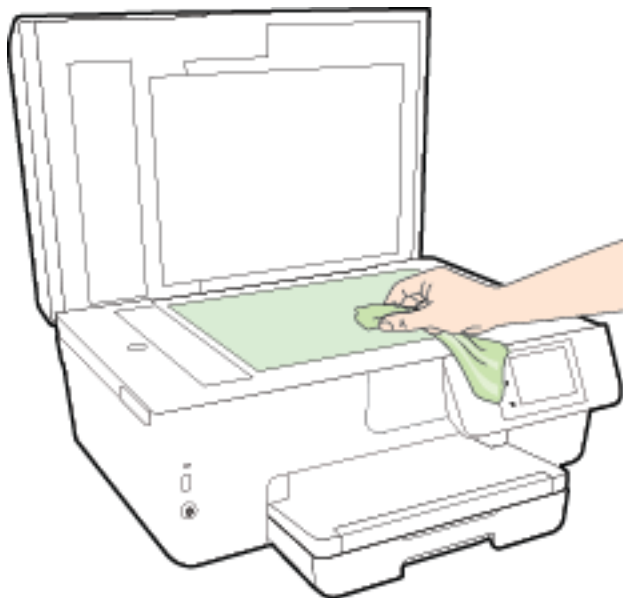
スキャナー ガラスをクリーニングする

スキャナ ガラス、スキャナの保護シート、またはスキャナ フレームのほこりや汚れにより、パフォーマンスが低下したり、スキャンの品質が低下したり、コピーを特定のページサイズに合わせるなどの特殊機能の正確さが損なわれたりすることがあります。

スキャナ ガラスをクリーニングするには

⚠ 警告! プリンターのクリーニングを行う前に、 (電源 ボタン) を押してプリンターをオフにした後、電源コードをコンセントから抜きます。

1. スキャナのカバーを持ち上げます。
2. あまり強くないガラス用洗剤を吹き付けた、柔らかい、糸くずのない布でスキャナーのガラス面と保護シートをクリーニングします。



⚠️ 注意: スキャナーのガラス面のクリーニングにはガラス用洗剤以外使用しないでください。研磨剤、アセトン、ベンゼン、四塩化炭素などを含む洗剤は使用しないでください。これらの成分は、スキャナーのガラス面を傷める可能性があります。また、イソプロピルアルコールの使用も避けてください。スキャナーのガラス面に縞模様が残ることがあります。

注意: ガラス用洗剤をスキャナーのガラス面に直接吹き付けないでください。ガラス用洗剤を吹き付け過ぎると、洗剤が本体内に入り、スキャナーを傷めることがあります。

3. スキャナのカバーを閉じて、プリンターの電源を入れます。

外側のクリーニング

⚠️ 警告! プリンターのクリーニングを行う前に、**⏻**(電源 ボタン)を押してプリンターをオフにした後、電源コードをコンセントから抜きます。

ほこりや汚れ、しみなどは、水分を少し含ませた、糸くずのでない柔らかい布で拭きとってください。プリンターのコントロールパネルやプリンターの内部には、液体などをかけないようにしてください。

ドキュメント フィーダーのクリーニング

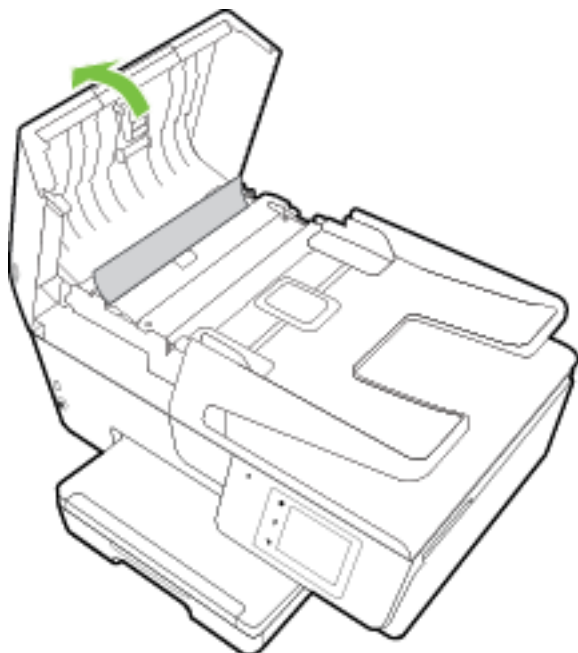
ドキュメント フィーダーが一度に用紙をまとめて給紙してしまったり、普通紙をまったく給紙しない場合、ローラーやセパレータ パッドをクリーニングしてください。

ローラーやセパレータ パッドをクリーニングするには

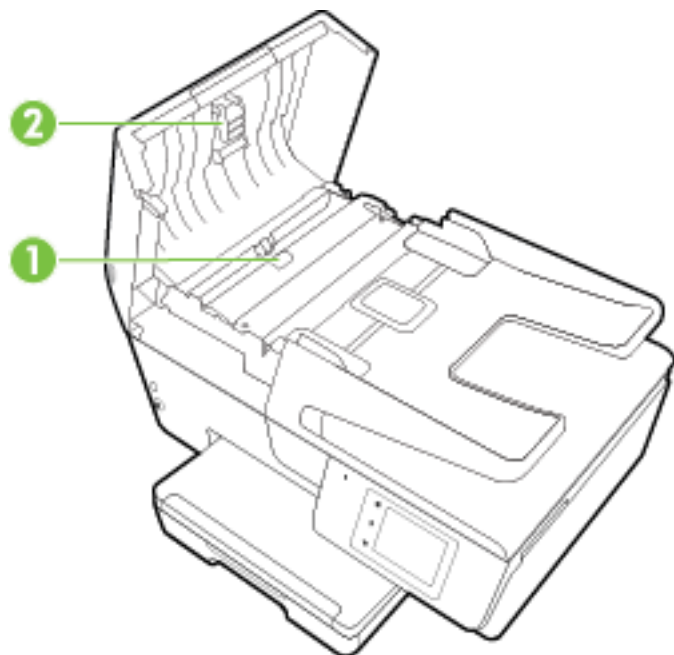
⚠️ 警告! プリンターのクリーニングを行う前に、**⏻**(電源 ボタン)を押してプリンターをオフにした後、電源コードをコンセントから抜きます。

1. ドキュメント フィーダー トレイから原稿をすべて取り除きます。

- ドキュメント フィーダーのカバーを持ち上げます。




これにより、ローラー (1) とセパレーターパッド (2) に簡単にアクセスできるようになります。



1	ローラー
2	セパレーターパッド

- きれいな糸くずの出ない布を蒸留水に浸し、余分な水分を絞ります。
- 湿った布を使用して、ローラーやセパレーターパッドからカスを拭き取ります。

 **注記:** 蒸留水でカスが取れない場合は、イソプロピル (消毒用) アルコールを使用してみます。

- ドキュメント フィーダーのカバーを閉めます。

プリントヘッドとインク カートリッジのメンテナンス

印刷時に問題が発生した場合は、プリントヘッドに問題がある可能性があります。次のセクションで書かれた手順は、印刷品質を改善するために指示された場合のみ実行してください。詳しくは、[印刷品質レポート](#)を参照してください。

不必要な調整やクリーニングは、インクを無駄に使い、カートリッジの寿命を縮めます。

- 印刷結果に縞模様、または色の間違いや欠損がある場合は、プリントヘッドのクリーニングが必要です。


クリーニングは、**3**段階で行われます。各段階は**2**分程続き、この間、**1**枚の紙とインクを使用します。インクの使用量は段階を追うごとに増えていきます。各段階の後、印刷ページの品質を確認してください。印刷品質が満足できるレベルでなかった場合のみ、クリーニングの次の段階を開始するようにしてください。

すべての段階のクリーニングを実行しても印刷品質が改善されない場合は、プリンターの調整を行ってください。クリーニングや調整を行っても印刷品質の問題が解決しない場合は、**HP** サポートに連絡してください。詳しくは、[HP サポート](#)を参照してください。

- プリンタの状態ページの色ブロックに縞模様や白い線が現れている場合、または印刷品質に問題がある場合、プリンターを調整してください。

プリンターは初期設定の際、自動的にプリントヘッドの位置調整を行います。


- 印刷物の裏側に汚れがある場合、インクの汚れをクリーニングしてください。プリンター内の一部のエリアにインクが溜まっている可能性があります。その場合、これらを取り除く必要があります。

 **注記：**クリーニングにはインクが使用されるため、プリントヘッドのクリーニングは必要な場合しか行わないでください。数分でクリーニングが完了します。処理中に雑音が発生することがあります。

プリンターの電源を正しくオフにしないと、印刷品質問題が発生する可能性があります。詳しくは、[プリンターの電源を切る](#)を参照してください。


プリントヘッドのクリーニングまたは調整、あるいはインクの汚れをクリーニングするには

1. 給紙トレイに、レターまたは **A4** の未使用の白い普通紙をセットします。詳しくは、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]** をタッチします。
3. **[プリンターのメンテナンス]** にタッチして目的のオプションを選択し、画面上の指示に従います。

 **注記：** **HP** プリンター ソフトウェアまたは内蔵 **Web** サーバー (**EWS**) から同じ処理を実行することができます。ソフトウェアまたは **EWS** にアクセスするには、[HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#) または [内蔵 Web サーバーを開く](#) を参照してください。

紙詰まりの解消

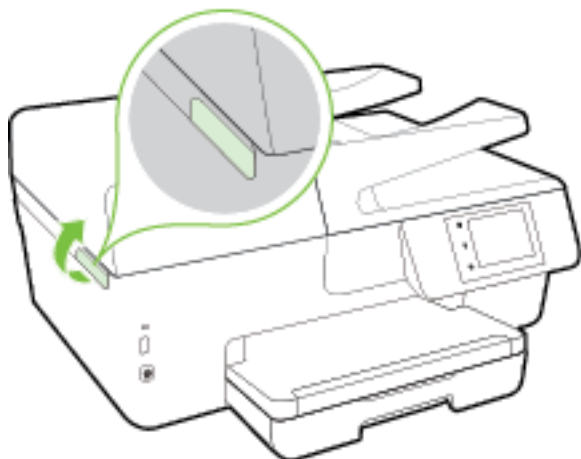
紙詰まりは、プリンター内部か、またはドキュメント フィーダーで発生します。

 **注意：** プリントヘッドの損傷を避けるため、できるだけ早く紙詰まりを解消します。

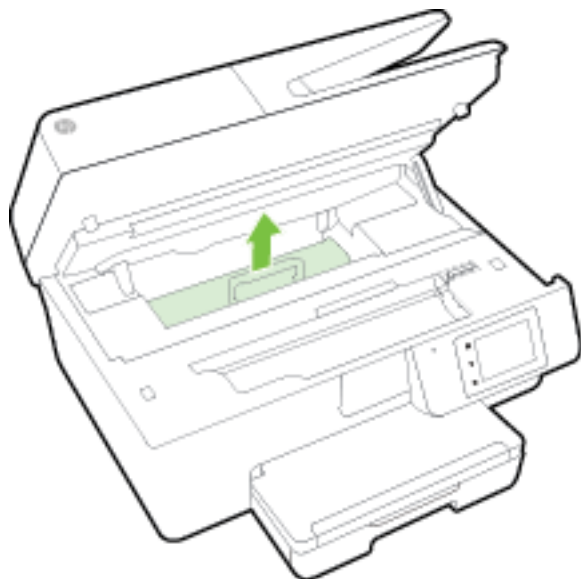
紙詰まりを解消するには

⚠ 注意：詰まった用紙がある場合にプリンター前面から引っ張らないでください。その場合は、以下の手順に従って紙詰まりを解消してください。プリンター前面から詰まった用紙を引っ張ると、用紙が破れてプリンター内部に紙切れが残る可能性があります。プリンター内部に紙切れが残っていると、紙詰まりが起りやすくなります。

1. インクカートリッジのアクセスドアを開きます。



2. プリンター内部の用紙経路を確認します。
 - a. 用紙経路カバーのハンドルを持ち上げて、カバーを取り外します。



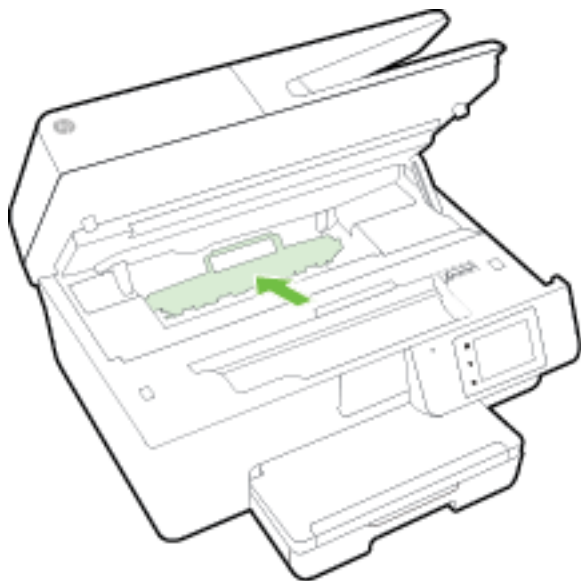
- b. プリンター内に詰まった用紙がないか探して、詰まった用紙があればそれを両手で手前につかみ出します。

⚠注意: ローラーから引き出している途中に用紙が破れてしまった場合、ローラーとホイールを点検して、プリンターの中に紙切れが残っていないか確認してください。

プリンターに紙切れが残っていると、紙詰まりが起こりやすくなります。



- c. 用紙経路カバーをカチッとはまるまでスライドさせて、再度取り付けます。



3. 問題が解決されない場合は、プリンター内部のインクホルダーエリアを確認します。

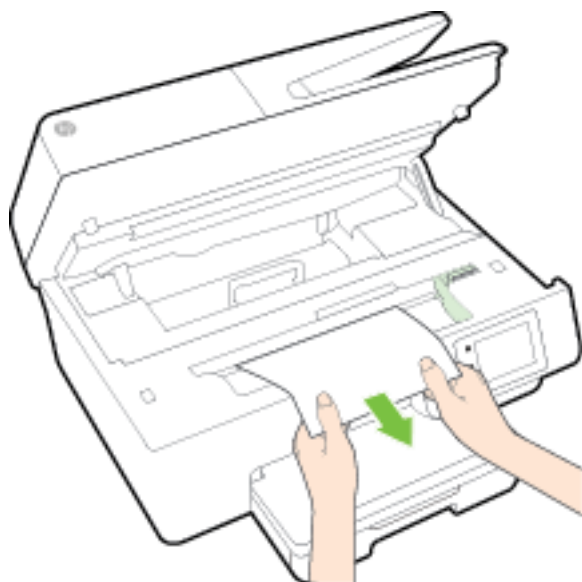
⚠注意: この処理を行っているときに、インクホルダーに接続されているケーブルに触れないようにしてください。



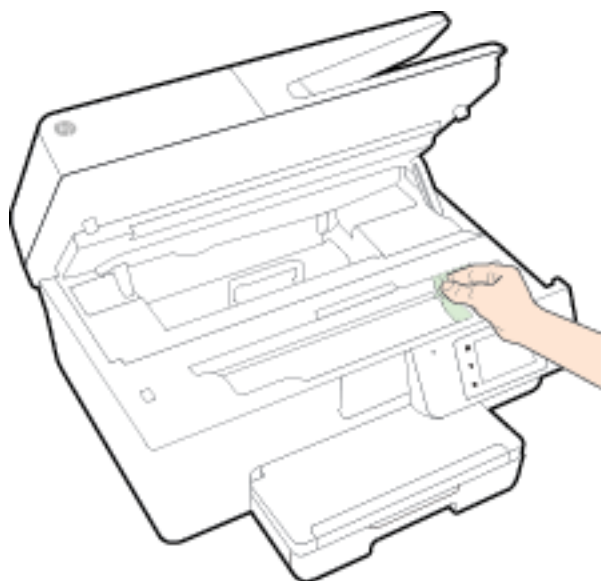
- a. 紙詰まりがある場合は、インクホルダーをプリンターの右端に移動させ、両手で詰まった用紙をつかんで手前に引き出します。

⚠注意: ローラーから引き出している途中に用紙が破れてしまった場合、ローラーとホイールを点検して、プリンターの中に紙切れが残っていないか確認してください。

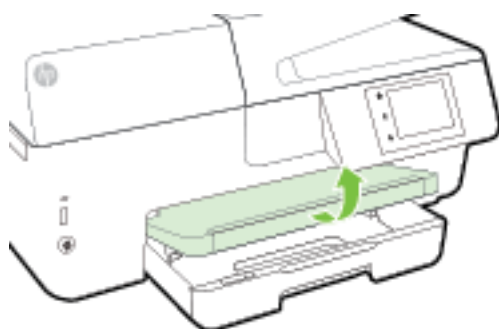
プリンターに紙切れが残っていると、紙詰まりが起りやすくなります。



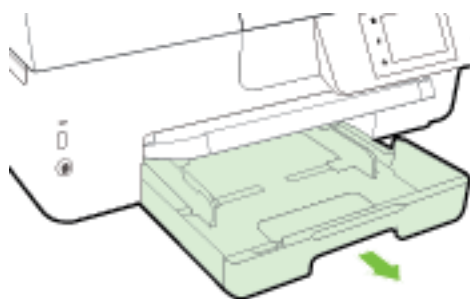
- b.** インクホルダーをプリンターの左端に移動させ、前の手順と同じ処理を行って紙切れを取り除きます。



- 4.** インクカートリッジアクセスドアを閉じます。
5. 問題が解決しない場合は、トレイエリアを確認します。
a. 排紙トレイを持ち上げます。



- b.** 給紙トレイを引き出します。



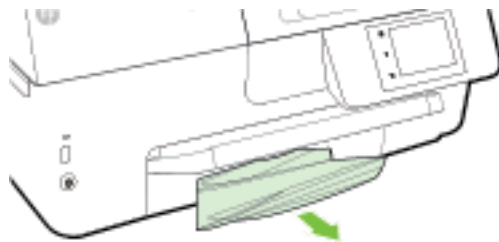
- c. 給紙トレイの両側にあるボタンを押し、給紙トレイを手前に引いて取り外します。



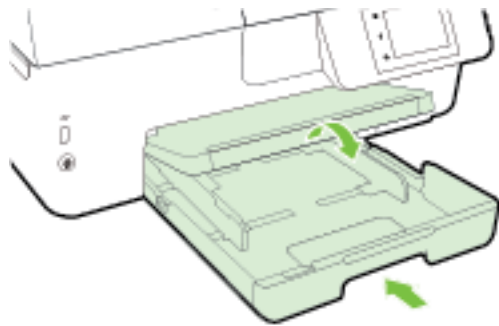
- d. 給紙トレイが差し込まれていたプリンター内の隙間を確認します。紙詰まりがある場合は、隙間に手を入れ用紙を両手でつかみ、手前に引き出します。

⚠️ 注意：ローラーから引き出している途中に用紙が破れてしまった場合、ローラーとホイールを点検して、プリンターの中に紙切れが残っていないか確認してください。

プリンター本体に紙切れが残っていると、紙詰まりが起こりやすくなります。



- e. 給紙トレイを差し込み、用紙をセットし、排紙トレイを下げます。



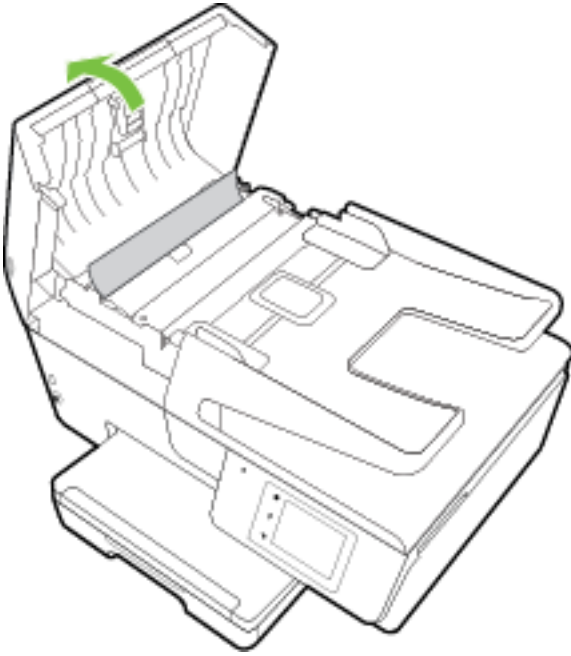
[ここをクリックして HP オンライン トラブルシューティングを参照して、紙詰まりを解消してください。](#)



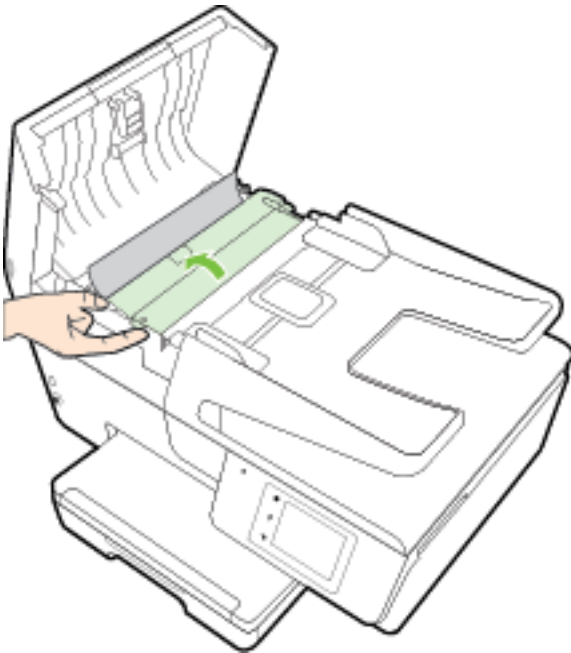
[インクホルダーが動かない場合は、ここをクリックして HP オンライン トラブルシューティングを参照して紙詰まりを解消してください。\(現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません\)。](#)

ドキュメントフィーダーから詰まった紙を取り除くには

1. ドキュメントフィーダーのカバーを持ち上げます。



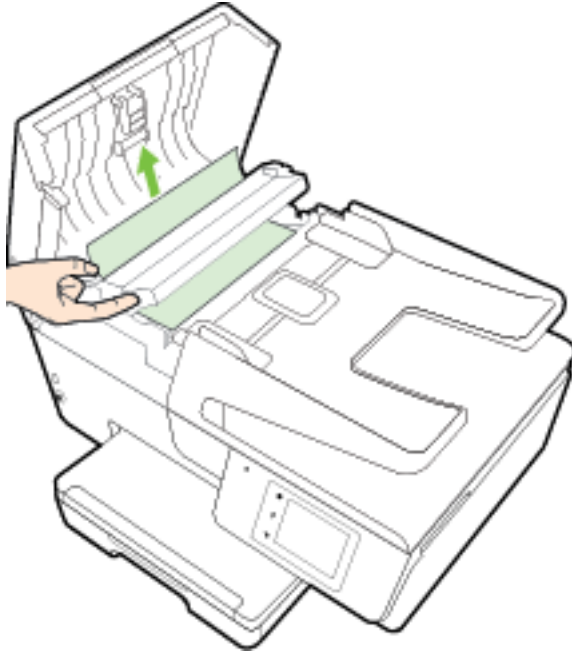
2. ドキュメントフィーダーの正面にある緑色のタブを持ち上げます。



3. 詰まっている用紙をローラーからゆっくり引っ張り出します。

⚠️ 注意：ローラーから引き出している途中に用紙が破れてしまった場合、ローラーとホイールを点検して、プリンター本体の中に紙切れが残っていないか確認してください。

プリンターに紙切れが残っていると、紙詰まりが起こりやすくなります。



4. ドキュメントフィーダーのカバーを閉じ、カチッとはまるまでしっかりと下に押し下します。



上記の方法で問題が解決しない場合は、

[ここをクリックして、オンラインのトラブルシューティングを確認してください。](#)

紙詰まりを防止するには

紙詰まりを起こさないようにするには、以下の注意に従ってください。


- 排紙トレイから印刷された用紙を頻繁に取り除くようにしてください。
- しわが寄っていたり、折れ曲がっていたり、傷んでいる用紙を使用していないことを確認します。
- 未使用の用紙はジッパー付きの袋に平らに入れ、用紙が波打ったり、しわが寄ったりしないように保管してください。
- プリンターで厚すぎたり薄すぎたりする用紙を使用しないでください。
- トレイにメディアが正しくセットされていること、セットされているメディアの数が多すぎないことを確認します。詳細については、[用紙のセット](#)を参照してください。
- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- ドキュメントフィーダー トレイに紙を入れすぎないでください。ドキュメントフィーダーにセット可能な原稿の最大数については、[仕様](#)を参照してください。
- 給紙トレイに種類やサイズの異なる用紙を一緒にセットしないでください。給紙トレイにセットする用紙は、すべて同じサイズと種類でなければなりません。

- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
- 用紙を給紙トレイの奥に入れすぎないでください。
- ページの両面に印刷している場合、飽和画像を薄い用紙に印刷しないでください。
- ご使用のプリンターで推奨している用紙の種類をお使いください。詳しくは、[推奨する印刷用紙](#)を参照してください。
- プリンターが用紙切れの状態で作動しようとしている場合、プリンターが用紙切れの状態で作動した後に用紙を追加してください。印刷中は、用紙をセットしないでください。
- プリンターが汚れていないことを確認します。詳細については、[プリンターの保守](#)を参照してください。

インクホルダーの確認

用紙など、インクホルダーをふさいでいる障害物を取り除きます。

詳細については、[紙詰まりの解消](#)を参照してください。

 **注記:** 紙詰まりを取り除くために、工具やその他の道具を使用しないでください。プリンター内部から紙詰まりの用紙を取り除くときには、常に注意してください。



インクホルダーが動かない場合は、[ここをクリックして HP オンライントラブルシューティング](#)を参照して紙詰まりを解消してください。(現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。

デフォルトおよび設定の復元

無効にした機能や変更した設定を元に戻す場合は、プリンターを出荷時の設定またはネットワーク設定に復元することができます。

プリンターを出荷時の設定に復元するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[セットアップ]**をタッチします。
2. **[プリンターのメンテナンス]**をタッチします。
3. **[復元]**をタッチします。
4. **[設定の復元]**をタッチします。
5. 次のうち、出荷時の設定に復元する機能を選択します。
 - コピー
 - スキャン
 - ファクス
 - フォト
 - ネットワーク
 - Web サービス
 - プリンターの設定

[復元] をタッチします。

6. 出荷時の設定に戻すことを示すメッセージが表示されます。

[はい] をタッチします。

プリンターを出荷時のデフォルト設定に戻すには

1. プリンターのコントロールパネルで、[セットアップ] をタッチします。
2. [プリンターのメンテナンス] をタッチします。
3. [復元] をタッチします。
4. [出荷時デフォルト値に戻す] をタッチします。

出荷時のデフォルト設定に戻すことを示すメッセージが表示されます。

5. デフォルトのネットワークに戻ったことを知らせるメッセージが表示されます。

[復元] をタッチします。

プリンターを元のネットワーク設定に復元するには


1. プリンターのコントロールパネルで、[セットアップ] をタッチします。
2. [ネットワーク セットアップ] にタッチします。
3. [ネットワーク設定の復元] をタッチします。

4. ネットワークのデフォルト設定に戻すことを示すメッセージが表示されます。

[はい] をタッチします。

5. ネットワーク設定ページを印刷し、ネットワーク設定がリセットされているかどうかを確認します。

詳しくは、ネットワーク設定ページを参照してください。

 **注記**：プリンターのネットワーク設定をリセットすると、構成されていたワイヤレス設定は削除されます。

 **ヒント**：プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては、HP オンラインサポートの Web サイト www.hp.com/support をご覧ください。

(Windows) **HP Print and Scan Doctor** を実行して、印刷、スキャン、コピーの問題を診断し、自動的に修正します。アプリケーションは、一部の言語にのみ対応しています。

A 技術情報

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [仕様](#)
- [法規について](#)
- [環境保全のためのプロダクトスチュワードプログラム](#)

仕様

詳細については、www.hp.com/support 国または地域を選択します。[製品サポートとトラブルシューティング] をクリックします。プリンターの前面に表示される名前を入力し、[検索] を選択します。[製品情報]、[製品仕様] の順にクリックします。

システム要件

- ソフトウェアとシステムの要件は、**Readme** ファイルにあります。このファイルは、プリンターに付属の **HP プリンター ソフトウェア CD** に収録されています。
- 将来的なオペレーティング システムのリリースおよびサポートについての情報は、**HP** のオンラインサポート **Web サイト** www.hp.com/support を参照してください。

環境仕様

- 動作温度：摂氏 5°～ 40°C (華氏 41°～ 104°F)
- 動作時湿度: 15 ～ 80% RH (結露しないこと)
- 動作時推奨条件：摂氏 15°～ 32°C (華氏 59°～ 90°F)
- 推奨相対湿度: 20 ～ 80% 結露しないこと

給紙トレイの容量

- 普通紙 (60 ～ 105 g/m² [16 ～ 28 lb])：最高 225 枚
- 封筒：最高 30 枚
- インデックスカード：最高 80 枚
- フォト用紙の枚数：最高 100 枚

排紙トレイ容量

- 普通紙 (60 ～ 105 g/m² [16 ～ 28 lb])：最高 60 枚

ドキュメント フィーダーの容量

- 普通紙 (60 ～ 105 g/m² [16 ～ 28 lb])：最高 35 枚

用紙のサイズと重さ

対応用紙サイズについては、HP プリンター ソフトウェアで確認してください。

- 普通紙： 60 ～ 105 g/m² (16 ～ 12.70 kg)
- 封筒： 75 ～ 90 g/m² (20 ～ 24 lb)
- カード： 最大 200 g/m² (インデックスの場合、最大 110-lb)
- フォト用紙： 250 g/m² (66 lb)

印刷の仕様

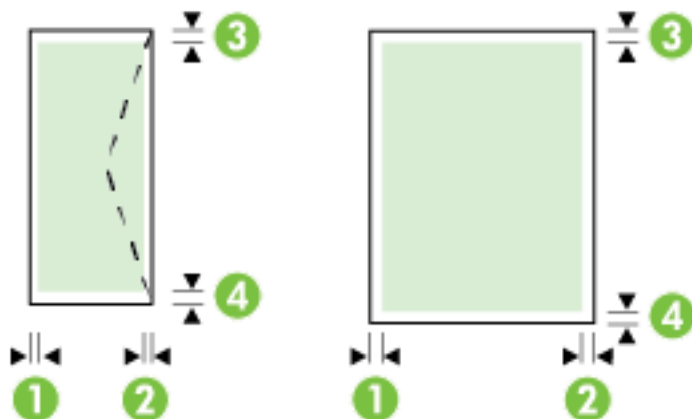
- 印刷速度はドキュメントの複雑さ、およびプリンター モデルによって異なる
- 方式： オンデマンド型サーマル officejet
- 言語： PCL3 GUI
- 印字解像度：

ドラフトモード	— カラー入力/モノクロ レンダリング： 300x300dpi — 出力(モノクロ/カラー)： 自動
標準モード	— カラー入力/モノクロ レンダリング： 600x600dpi — 出力(モノクロ/カラー)： 自動
普通紙-高画質モード	— カラー入力/モノクロ レンダリング： 600x600dpi — 出力(モノクロ/カラー)： 自動
写真-高画質モード	— カラー入力/モノクロ レンダリング： 600x600dpi — 出力(モノクロ/カラー)： 自動
最大 dpi モード	— カラー入力/モノクロ レンダリング： 1200x1200dpi — 出力： 自動(ブラック/カラー)、4800x1200 最適化 dpi(フォト用紙、カラー)

最大 dpi モードで印刷するには、[最大 dpi を使用した印刷](#) を参照してください。

- 最小マージンの設定:

文書のマージンは、縦方向に指定されたマージン以上に設定する必要があります。



用紙	(1)左マージン	(2)右マージン	(3)上部マージン	(4)下余白
U.S. レター	3 mm (0.12 インチ)	3 mm (0.12 インチ)	3 mm (0.12 インチ)	3 mm (0.12 インチ)
U.S. リーガル				
A4				
U.S. エグゼクティブ				
B5				
A5				
カード				
カスタムサイズのメディア				
フォトメディア				
封筒	3 mm (0.12 インチ)	3 mm (0.12 インチ)	16.5 mm (0.65 インチ)	16.5 mm (0.65 インチ)

コピーの仕様

- デジタルイメージ処理
- コピー速度はドキュメントの複雑さ、およびプリンター モデルによって異なる
- 原稿のコピーは **99** 枚まで
- デジタルズーム **25** ~ **400%**
- 用紙適合、コピーのプレビュー

スキャンの仕様

- 解像度：最大で **1200×1200 ppi** (光学)
スキャン解像度についての詳細は、**HP** プリンター ソフトウェアを参照してください。
- カラー： **24** ビット カラー、 **8** ビット グレースケール (**256** 階調)
- 最大スキャンサイズ：
 - スキャナー ガラス： **216 x 297 mm (8.5 x 11.7 インチ)**
 - ドキュメント フィーダー： **216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)**

ファクスの仕様

- **Walk-up** 方式のモノクロおよびカラー ファクス機能。
- 手動ファクス送受信。
- 最大 **5** 回のビジー自動リダイヤル (国/地域によって異なります)。
- 自動無応答リダイヤル最大 **2** 回 (国/地域によって異なります)。
- 最大 **5** 回の自動通信問題のリダイヤル (国/地域によって異なります)。
- 確認レポートおよびアクティビティ レポート。
- **CCITT/ITU Group 3** ファクス (エラー訂正モード対応)。
- 伝送速度 **33.6 Kbps**

- 33.6 Kbps の場合の伝送速度は 4 秒/枚 (ITU-T Test Image #1 を標準解像度で受信した場合)。複雑なページまたは高解像度の場合は、長くかかり、メモリの消費が増えます。
- 呼び出しの自動検出とそれに伴うファクス/留守番電話の自動切り替え。
- ファクス解像度:

	写真 (dpi)	超高画質 (dpi)	高画質 (dpi)	標準 (dpi)
モノクロ	203 x 196 (8 ビット グレースケール)	300 x 300	203 x 196	203 x 98
カラー	200 x 200	200 x 200	200 x 200	200 x 200

- PC ファクス受信仕様
 - サポートされているファイル形式：TIFF、PDF
 - サポートされるファクス形式：モノクロ ファクス

カートリッジの印刷可能枚数

- カートリッジの印刷可能枚数の詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies をご覧ください。

発生音量仕様

- 音圧 (そばに立っている状態)
 - LpAm 55 (dBA) (モノはやい印刷)
- 音響
 - LwAd 6.9 (BA)

法規について

プリンターは、お住まいの国/地域の規制当局からの製品要件に適合しています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [規制モデル番号](#)
- [FCC 準拠声明](#)
- [韓国のユーザーに対する告知](#)
- [日本のユーザーに対する VCCI \(クラス B\) 基準に関する告知](#)
- [日本のユーザーに対する告知 \(電源コードについて\)](#)
- [ドイツの騒音放出に関する告知](#)
- [ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知](#)
- [米国電話網ユーザーへの告知：FCC の要件](#)
- [カナダ電話網ユーザーへの告知](#)
- [EC 地域のユーザーに対する告知](#)
- [ドイツ電話網ユーザーへの告知](#)
- [オーストラリアでの有線ファクスの接続について](#)

- EUの規制に関する告知
 - 外部 AC アダプター付きの製品
 - ワイヤレス機能付きの製品
 - 欧州電話網宣言 (モデム/ファクス)
- 適合宣言
- ワイヤレス製品の法規規定
 - 高周波曝露
 - ブラジルのユーザーに対する告知
 - カナダのユーザーに対する告知
 - 台湾のユーザーに対する告知
 - メキシコのユーザーに対する告知
 - 日本のユーザーに対する告知

規制モデル番号

規制識別の目的で、製品には規制モデル番号が割り当てられています。お使いの製品の規制モデル番号は、**SNPRC-1402-01**です。この規制番号は、市販名 (**HP Officejet 6800 e-All-in-One**) や製品番号 (**E3E02A**) と混同しないでください。

FCC 準拠声明

FCC statement

The United States Federal Communications Commission (in 47 CFR 15.105) has specified that the following notice be brought to the attention of users of this product.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and the receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

For further information, contact:

Manager of Corporate Product Regulations
Hewlett-Packard Company
3000 Hanover Street
Palo Alto, Ca 94304
(650) 857-1501

Modifications (part 15.21)

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by HP may void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

韓国のユーザーに対する告知

B 급 기기 (가정용 방송통신기기)	이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.
------------------------	--

日本のユーザーに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

日本のユーザーに対する告知 (電源コードについて)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

ドイツの騒音放出に関する告知

Geräuschemission

LpA < 70 dB am Arbeitsplatz im Normalbetrieb nach DIN 45635 T. 19

ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知

GS-Erklärung (Deutschland)

Das Gerät ist nicht für die Benutzung im unmittelbaren Gesichtsfeld am Bildschirmarbeitsplatz vorgesehen. Um störende Reflexionen am Bildschirmarbeitsplatz zu vermeiden, darf dieses Produkt nicht im unmittelbaren Gesichtsfeld platziert werden.

米国電話網ユーザーへの告知：FCCの要件

Notice to users of the U.S Telephone network: FCC requirements

This equipment complies with Part 68 of the FCC rules and the requirements adopted by the ACTA. On the rear (or bottom) of this equipment is a label that contains, among other information, a product identifier in the format US:AAAEQ##TXXXX. If requested, this number must be provided to the telephone company.

Applicable connector jack Universal Service Order Codes ("USOC") for the Equipment is: RJ-11C.

A plug and jack used to connect this equipment to the premises wiring and telephone network must comply with the applicable FCC Part 68 rules and requirements adopted by the ACTA. A compliant telephone cord and modular plug is provided with this product. It is designed to be connected to a compatible modular jack that is also compliant. See installation instructions for details.

The REN is used to determine the number of devices that may be connected to a telephone line. Excessive RENs on a telephone line may result in the devices not ringing in response to an incoming call. In most but not all areas, the sum of RENs should not exceed five (5.0). To be certain of the number of devices that may be connected to a line, as determined by the total RENs, contact the local telephone company. For products approved after July 23, 2001, the REN for this product is part of the product identifier that has the format US:AAAEQ##TXXXX. The digits represented by ## are the REN without a decimal point (e.g., 00 is a REN of 0.0).

If this equipment causes harm to the telephone network, the telephone company will notify you in advance that temporary discontinuance of service may be required. But if advance notice isn't practical, the telephone company will notify the customer as soon as possible. Also, you will be advised of your right to file a complaint with the FCC if you believe it is necessary.

The telephone company may make changes in its facilities, equipment, operations or procedures that could affect the operation of the equipment. If this happens the telephone company will provide advance notice in order for you to make necessary modifications to maintain uninterrupted service.

If trouble is experienced with this equipment, please contact the manufacturer, or look elsewhere in this manual, for repair or warranty information. If the equipment is causing harm to the telephone network, the telephone company may request that you disconnect the equipment until the problem is resolved.

Connection to party line service is subject to state tariffs. Contact the state public utility commission, public service commission or corporation commission for information.

If your home has specially wired alarm equipment connected to the telephone line, ensure the installation of this equipment does not disable your alarm equipment. If you have questions about what will disable alarm equipment, consult your telephone company or a qualified installer.

WHEN PROGRAMMING EMERGENCY NUMBERS AND/OR MAKING TEST CALLS TO EMERGENCY NUMBERS:

- 1) Remain on the line and briefly explain to the dispatcher the reason for the call.
- 2) Perform such activities in the off-peak hours, such as early morning or late evenings.



Note The FCC hearing aid compatibility rules for telephones are not applicable to this equipment.

The Telephone Consumer Protection Act of 1991 makes it unlawful for any person to use a computer or other electronic device, including FAX machines, to send any message unless such message clearly contains in a margin at the top or bottom of each transmitted page or on the first page of the transmission, the date and time it is sent and an identification of the business or other entity, or other individual sending the message and the telephone number of the sending machine or such business, other entity, or individual. (The telephone number provided may not be a 900 number or any other number for which charges exceed local or long-distance transmission charges.)

In order to program this information into your FAX machine, you should complete the steps described in the software.

カナダ電話網ユーザーへの告知

Note à l'attention des utilisateurs du réseau téléphonique canadien/Notice to users of the Canadian telephone network

Cet appareil est conforme aux spécifications techniques des équipements terminaux d'Industrie Canada. Le numéro d'enregistrement atteste de la conformité de l'appareil. L'abréviation IC qui précède le numéro d'enregistrement indique que l'enregistrement a été effectué dans le cadre d'une Déclaration de conformité stipulant que les spécifications techniques d'Industrie Canada ont été respectées. Néanmoins, cette abréviation ne signifie en aucun cas que l'appareil a été validé par Industrie Canada.

Pour leur propre sécurité, les utilisateurs doivent s'assurer que les prises électriques reliées à la terre de la source d'alimentation, des lignes téléphoniques et du circuit métallique d'alimentation en eau sont, le cas échéant, branchées les unes aux autres. Cette précaution est particulièrement importante dans les zones rurales.



Remarque Le numéro REN (Ringer Equivalence Number) attribué à chaque appareil terminal fournit une indication sur le nombre maximal de terminaux qui peuvent être connectés à une interface téléphonique. La terminaison d'une interface peut se composer de n'importe quelle combinaison d'appareils, à condition que le total des numéros REN ne dépasse pas 5.

Basé sur les résultats de tests FCC Partie 68, le numéro REN de ce produit est 0.0B.

This equipment meets the applicable Industry Canada Terminal Equipment Technical Specifications. This is confirmed by the registration number. The abbreviation IC before the registration number signifies that registration was performed based on a Declaration of Conformity indicating that Industry Canada technical specifications were met. It does not imply that Industry Canada approved the equipment.

Users should ensure for their own protection that the electrical ground connections of the power utility, telephone lines and internal metallic water pipe system, if present, are connected together. This precaution might be particularly important in rural areas.



Note The REN (Ringer Equivalence Number) assigned to each terminal device provides an indication of the maximum number of terminals allowed to be connected to a telephone interface. The termination on an interface might consist of any combination of devices subject only to the requirement that the sum of the Ringer Equivalence Numbers of all the devices does not exceed 5.

The REN for this product is 0.0B, based on FCC Part 68 test results.

EC 地域のユーザーに対する告知

Notice to users in the European Economic Area

This product is designed to be connected to the analog Switched Telecommunication Networks (PSTN) of the European Economic Area (EEA) countries/regions.

Network compatibility depends on customer selected settings, which must be reset to use the equipment on a telephone network in a country/region other than where the product was purchased. Contact the vendor or Hewlett-Packard Company if additional product support is necessary.

This equipment has been certified by the manufacturer in accordance with Directive 1999/5/EC (annex II) for Pan-European single-terminal connection to the public switched telephone network (PSTN). However, due to differences between the individual PSTNs provided in different countries, the approval does not, of itself, give an unconditional assurance of successful operation on every PSTN network termination point.

In the event of problems, you should contact your equipment supplier in the first instance.

This equipment is designed for DTMF tone dialing and loop disconnect dialing. In the unlikely event of problems with loop disconnect dialing, it is recommended to use this equipment only with the DTMF tone dial setting.

ドイツ電話網ユーザーへの告知

Hinweis für Benutzer des deutschen Telefonnetzwerks

Dieses HP-Fax ist nur für den Anschluss eines analogen Public Switched Telephone Network (PSTN) gedacht. Schließen Sie den TAE N-Telefonstecker, der im Lieferumfang des HP All-in-One enthalten ist, an die Wandsteckdose (TAE 6) Code N an. Dieses HP-Fax kann als einzelnes Gerät und/oder in Verbindung (mit serielltem Anschluss) mit anderen zugelassenen Endgeräten verwendet werden.

オーストラリアでの有線ファクスの接続について

In Australia, the HP device must be connected to Telecommunication Network through a line cord which meets the requirements of the Technical Standard AS/ACIF S008.

EU の規制に関する告知



CE マークが付いた製品は、以下の 1 つ以上の適用可能な EU 指令に適合します： Low Voltage Directive 2006/95/EC、EMC Directive 2004/108/EC、Ecodesign Directive 2009/125/EC、R&TTE Directive 1999/5/EC、RoHS Directive 2011/65/EU。これらの指令への準拠は、適用可能な欧州整合規格を使用して評価されます。適合宣言の全文は、次の Web サイトで入手できます。www.hp.com/go/certificates (製品モデル名または規制ラベル上のその RMN (Regulatory Model Number) を使用して検索します)。

規制関連の連絡先：

Hewlett-Packard GmbH, Dept./MS: HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, GERMANY

外部 AC アダプター付きの製品

本製品の CE コンプライアンスは、HP が提供する適切な CE マークの付いた AC アダプターを使用して電源を供給する場合にのみ有効です。

ワイヤレス機能付きの製品

EMF

- 本製品は、高周波曝露に関する国際ガイドライン (ICNIRP) に適合します。
本製品に無線送受信デバイスが内蔵されている場合、通常の用途では、20 cm 距離を離すと、高周波曝露レベルが EU 要件に準拠します。

欧州でのワイヤレス機能

- 本製品は、すべての EU 諸国、およびアイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー、スイスでは制限なしで使用できるように設計されています。

欧州電話網宣言 (モデム/ファクス)

FAX 機能を備えた HP 製品は R&TTE 指令 1999/5/EC (Annex II) の要件に適合しており、CE マークが付けられています。ただし、国や地域によって個々の PSTN に違いがあるため、この承認自体は、どの PSTN ネットワーク終端点でも問題なく動作することを無条件に保証するものではありません。問題が発生した場合、まず一番に機器のサプライヤにお問い合わせください。



DECLARATION OF CONFORMITY

according to ISO/IEC 17050-1 and EN 17050-1

DoC #: SNPRC-1402-01-A

Supplier's Name: Hewlett-Packard Company
Supplier's Address: 138 Depot Road, #04-01, Singapore 109683

declares, that the product
Product Name and Model: HP Officejet Pro 6830 e-All-in-One Printer, HP Officejet 6815 e-All-in-One Printer, HP Officejet 6820 e-All-in-One Printer, HP Officejet 6822 e-All-in-One Printer, HP Officejet 6823 e-All-in-One Printer, HP Officejet 6825 e-All-in-One Printer

Regulatory Model Number: 1) SNPRC-1402-01
Product Options: All
Power Adapter: Internal, A9T80-60008 & A9T80-60009 [See 3 under Additional Information]
Radio Module Number: SDGOB-1292 [See 4 under Additional Information]

conforms to the following Product Specifications and Regulations:

EMC: CISPR 22:2008 / EN55022:2010 Class B
 EN 55024:2010
 EN 61000-3-2:2006+A1:2009+A2:2009
 EN 61000-3-3:2008
 FCC CFR 47, Part 15 / ICES-003, Issue 5

Safety: IEC 60950-1:2005 (2nd Edition)+A1:2009 / EN 60950-1:2006+A11:2009+A1:2010+A12:2011
 EN 62479:2010

Telecom: EN 301 489-1 V1.9.2:2011 / EN 301 489-17 V2.1.1:2009
 EN 300 328 V1.7.1 : 2006
 FCC Rules and Regulations 47 CFR Part 68
 TIA-968-B Telecommunications – Telephone Terminal Equipment Technical Requirements for Connection of Terminal Equipment to the Telephone Network (Sep 2009)
 ES 203 021-2/-3 V2.1.2
 CS-03, Part I, Issue 9, Amendment 4, December 2010
 EN 62311:2008

Energy: Regulation (EC) No. 1275/2008
 ENERGY STAR® Qualified Imaging Equipment Operational Mode (OM) Test Procedure
 Regulation (EC) No. 278/2009
 Test Method for Calculating the Energy Efficiency of Single-Voltage External Ac-Dc and Ac-Ac Power Supplies (August 11, 2004)

RoHS: EN 50581:2012

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

The product herewith complies with the requirements of the Low Voltage Directive 2006/95/EC, the EMC Directive 2004/108/EC, the R&TTE Directive 1999/5/EC, the Ecodesign Directive 2009/125/EC, the RoHS Directive 2011/95/EU and carries the **CE** marking accordingly.

Additional Information:

- 1) This product is assigned a Regulatory Model Number which stays with the regulatory aspects of the design. The Regulatory Model Number is the main product identifier in the regulatory documentation and test reports, this number should not be confused with the marketing name or the product numbers.
- 2) The product was tested in a typical configuration.
- 3) The internal power adapter A9T80-60009 is for India and China market only.
- 4) WIFI module operates only in 2.4GHz band within this product.

Singapore
 25 October 2013

Local contact for regulatory topics only:

EMEA: Hewlett-Packard GmbH, HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, Germany
 U.S.: Hewlett-Packard, 3000 Hanover St., Palo Alto 94304, U.S.A. 650-857-1501


www.hp.eu/certificates

ワイヤレス製品の法規規定

このセクションでは、ワイヤレス製品に関する以下の規制事項について説明します。

- 高周波曝露
- ブラジルのユーザーに対する告知
- カナダのユーザーに対する告知
- 台湾のユーザーに対する告知
- メキシコのユーザーに対する告知
- 日本のユーザーに対する告知

高周波曝露

<p>Exposure to radio frequency radiation</p> <p> Caution The radiated output power of this device is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device shall be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized. This product and any attached external antenna, if supported, shall be placed in such a manner to minimize the potential for human contact during normal operation. In order to avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna shall not be less than 20 cm (8 inches) during normal operation.</p>

ブラジルのユーザーに対する告知

<p>Aviso aos usuários no Brasil</p> <p>Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito à proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.</p>
--

カナダのユーザーに対する告知

Notice to users in Canada/Note à l'attention des utilisateurs canadiens

Under Industry Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Industry Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication.

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

WARNING! Exposure to Radio Frequency Radiation The radiated output power of this device is below the Industry Canada radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact is minimized during normal operation.

To avoid the possibility of exceeding the Industry Canada radio frequency exposure limits, human proximity to the antennas should not be less than 20 cm (8 inches).

Conformément au Règlement d'Industrie Canada, cet émetteur radioélectrique ne peut fonctionner qu'avec une antenne d'un type et d'un gain maximum (ou moindre) approuvé par Industrie Canada. Afin de réduire le brouillage radioélectrique potentiel pour d'autres utilisateurs, le type d'antenne et son gain doivent être choisis de manière à ce que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas celle nécessaire à une communication réussie.

Cet appareil est conforme aux normes RSS exemptes de licence d'Industrie Canada. Son fonctionnement dépend des deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences nuisibles et (2) doit accepter toutes interférences reçues, y compris des interférences pouvant provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

AVERTISSEMENT relatif à l'exposition aux radiofréquences. La puissance de rayonnement de cet appareil se trouve sous les limites d'exposition de radiofréquences d'Industrie Canada. Néanmoins, cet appareil doit être utilisé de telle sorte qu'il soit mis en contact le moins possible avec le corps humain.

Afin d'éviter le dépassement éventuel des limites d'exposition aux radiofréquences d'Industrie Canada, il est recommandé de maintenir une distance de plus de 20 cm entre les antennes et l'utilisateur.

台湾のユーザーに対する告知

低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更設計之特性及功能。

第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫藥用電波輻射性電機設備之干擾。

メキシコのユーザーに対する告知

Aviso para los usuarios de México

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.
Para saber el modelo de la tarjeta inalámbrica utilizada, revise la etiqueta regulatoria de la impresora.

日本のユーザーに対する告知

この機器は技術基準適合証明又は工事設計認証を受けた無線設備を搭載しています。

環境保全のためのプロダクト スチュワードプログラム

Hewlett-Packard では、優れた製品を環境に配慮した持続可能な方法で提供することに積極的に取り組んでいます。

- この製品では、再利用を考慮した設計を取り入れています。
- 高度な機能と信頼性を確保する一方、素材の種類は最小限にとどめられています。
- 素材が異なる部分は、簡単に分解できるように作られています。
- 金具などの接合部品は、作業性を考慮した分かりやすい場所にあるので、一般的な工具を使って簡単に取り外すことができます。
- 重要な部品も手の届きやすい場所にあり、取り外しや修理が簡単に行えます。

詳しくは、www.hp.com/ecosolutions を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [用紙の使用](#)
- [プラスチック](#)
- [化学物質安全性データシート](#)
- [リサイクルプログラム](#)
- [HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラム](#)
- [お客様による廃棄機器の処理](#)
- [電力消費](#)
- [化学物質](#)
- [台湾におけるバッテリーの廃棄](#)
- [ブラジルのバッテリーに関する告知](#)
- [カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知](#)
- [制限物質の含有状況表示に関する声明書 \(台湾\)](#)
- [毒性危険有害物質表 \(中国\)](#)

- 有害物質規制 (ウクライナ)
- 有害物質規制 (インド)
- EPEAT
- 中国 SEPA エコラベル ユーザー情報

用紙の使用

本製品は DIN 19309 と EN 12281:2002 に従ったリサイクル用紙の使用に適しています。

プラスチック

25 グラム以上のプラスチックのパーツには、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンターを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

化学物質安全性データシート

化学物質安全性データシート (MSDS) は、次の HP Web サイトから入手することができます。

www.hp.com/go/msds

リサイクルプログラム

HP は世界中の国/地域で、大規模なエレクトロニクス リサイクルセンターと提携して、さまざまな製品回収およびリサイクルプログラムを次々に実施しております。また、弊社の代表的製品の一部を再販することで、資源を節約しています。HP 製品のリサイクルについての詳細は、下記サイトを参照ください。

www.hp.com/recycle

HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラム

HP では、環境の保護に積極的に取り組んでいます。HP のインクジェット消耗品リサイクルプログラムは多くの国/地域で利用可能であり、これを使用すると使用済みのプリント カートリッジおよびインク カートリッジを無料でリサイクルすることができます。詳細については、次の Web サイトを参照してください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/

お客様による廃棄機器の処理



この記号は、お客様の製品を他の家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示すものです。家庭ごみと一緒に廃棄せず、お客様の責任で電気・電子廃棄物のリサイクル用に指定された収集場所に持ち込むことで、人の健康を保護し、生活環境を保全するようにしてください。詳細については、一般廃棄物収集運搬業者にご連絡いただくか、<http://www.hp.com/recycle> をご覧ください。

電力消費

ENERGY STAR® ロゴがマーキングされた Hewlett-Packard 印刷/イメージング機器は、U.S. Environmental Protection Agency (米国環境保護庁) のイメージング機器のエネルギー スター仕様に従って認定されています。ENERGY STAR 認定のイメージング製品には、以下のマークが付いています。



追加のエネルギー スター認定イメージング製品モデルに関する情報については、以下をご覧ください。 www.hp.com/go/energystar

化学物質

HP では、REACH (欧州議会および理事会の規則 (EC) No 1907/2006) などの法的要件に準拠するため、弊社製品に含まれる化学物質に関する情報を、必要に応じてお客様に提供することに努めています。この製品の化学物質に関するレポートは、次の Web サイトに掲載されています。 www.hp.com/go/reach。

台湾におけるバッテリーの廃棄



廢電池請回收

ブラジルのバッテリーに関する告知

A bateria deste equipamento não foi projetada para ser removida pelo cliente.

カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知

California Perchlorate Material Notice

Perchlorate material - special handling may apply. See:
<http://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate/>

This product's real-time clock battery or coin cell battery may contain perchlorate and may require special handling when recycled or disposed of in California.

制限物質の含有状況表示に関する声明書 (台湾)

限用物質含有状況標示聲明書

Declaration of the Presence Condition of the Restricted Substances Marking

單元 Unit	限用物質及其化學符號 Restricted substances and its chemical symbols					
	鉛 Lead (Pb)	汞 Mercury (Hg)	鎘 Cadmium (Cd)	六價鉻 Hexavalent chromium (Cr ⁺⁶)	多溴聯苯 Polybrominat ed biphenyls (PBB)	多溴二苯醚 Polybrominat ed diphenyl ethers (PBDE)
外殼和紙匣 (External Casings and Trays)	0	0	0	0	0	0
電線 (Cables)	0	0	0	0	0	0
印刷電路板 (Printed Circuit Boards)	—	0	0	0	0	0
列印引擎(Print Engine)	—	0	0	0	0	0
列印機組件 (Print Assembly)	—	0	0	0	0	0
噴墨印表機墨水匣 (Print Supplies)	0	0	0	0	0	0
列印機配件 (Print Accessory)	—	0	0	0	0	0

備考 1. “超出 0.1 wt %” 及 “超出 0.01 wt %” 係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。

Note 1: “Exceeding 0.1 wt %” and “exceeding 0.01 wt %” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.

備考 2. “0” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。

Note 2: “0” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考 3. “—” 係指該項限用物質為排除項目。

Note 3: The “—” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.

若要存取產品的最新使用指南或手冊，請前往 www.support.hp.com。選取[搜尋您的產品]，然後依照畫面上的指示繼續執行。

To access the latest user guides or manuals for your product, go to www.support.hp.com. Select [Find your product], and then follow the onscreen instructions.

毒性危險有害物質表 (中国)

有毒有害物質表						
根据中国《电子信息产品污染控制管理办法》						
零件描述	有毒有害物質和元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴联苯醚
外壳和托盒*	0	0	0	0	0	0
电线*	0	0	0	0	0	0
印刷电路板*	X	0	0	0	0	0
打印系统*	X	0	0	0	0	0
显示器*	X	0	0	0	0	0
喷墨打印机墨盒*	0	0	0	0	0	0
驱动光盘*	X	0	0	0	0	0
扫描仪*	X	X	0	0	0	0
网络配件*	X	0	0	0	0	0
电池包*	X	0	0	0	0	0
自动双面打印系统*	0	0	0	0	0	0
外部电源*	X	0	0	0	0	0

0: 指此零件的所有均一材质中包含的这种有毒有害物質, 含量低于SJ/T11363-2006 的限制
X: 指此零件使用的均一材质中至少有一种包含的这种有毒有害物質, 含量高于SJ/T11363-2006 的限制
注: 环保使用期限的参考标识取决于产品正常工作的温度和湿度等条件
*以上只适用于使用这些零件的产品

有害物質規制 (ウクライナ)

Технічний регламент щодо обмеження використання небезпечних речовин (Україна)

Обладнання відповідає вимогам Технічного регламенту щодо обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні, затвердженого постановою Кабінету Міністрів України від 3 грудня 2008 № 1057

有害物質規制 (インド)

Restriction of hazardous substances (India)

This product complies with the "India E-waste (Management and Handling) Rule 2011" and prohibits use of lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls or polybrominated diphenyl ethers in concentrations exceeding 0.1 weight % and 0.01 weight % for cadmium, except for the exemptions set in Schedule 2 of the Rule.

EPEAT

EPEAT

Most HP products are designed to meet EPEAT. EPEAT is a comprehensive environmental rating that helps identify greener electronics equipment. For more information on EPEAT go to www.epeat.net. For information on HP's EPEAT registered products go to www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/pdf/epeat_printers.pdf.

中国 SEPA エコラベル ユーザー情報

中国环境标识认证产品用户说明

噪声大于63.0Db(A)的办公设备不宜放置于办公室内，请在独立的隔离区域使用。

如需长时间使用本产品或打印大量文件，请确保在通风良好的房间内使用。


如您需要确认本产品处于零能耗状态，请按下电源关闭按钮，并将插头从电源插座断开。

您可以使用再生纸，以减少资源耗费。

B 追加のファクス セットアップ

[セットアップガイド]に記載されたすべての手順が完了したら、このセクションの説明を読みファクスのセットアップを行ってください。[セットアップガイド]は後で使用できるように保管してください。

このセクションでは、ファクス機能が同じ電話回線上の機器やサービスと正常に動作するように、プリンターを設定する方法を説明します。

 **ヒント:** ファクスセットアップウィザード (Windows) または HP Utility (OS X) を使用して、応答モードやファクスのヘッダー情報などの重要なファクス設定を簡単に設定することもできます。これらのツールにはプリンターにインストールしている HP ソフトウェアを通してアクセスできます。これらのツールを実行したら、このセクションで説明する手順に従ってファクスのセットアップを行います。


このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)
- ファクス設定のテスト

ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)

ファクスを使用できるように本プリンターのセットアップを開始する前に、お住まいの国/地域で採用されている電話の種類を確認してください。採用されている電話システムの方式がシリアル方式かパラレル方式かによって、ファクスのセットアップ手順が異なります。

- 表に記載する国/地域に、お住まいの国/地域がない場合は、シリアル方式の電話システムである可能性があります。シリアル方式の電話システムを使用する国/地域の場合は、共有する電話機器 (モデム、電話、留守番電話等) のコネクタが異なるため、本プリンターの “2-EXT” ポートに物理接続することができません。代わりに、すべての機器を壁側のモジュラージャックに接続する必要があります。

 **注記:** シリアル方式の電話システムを使用する一部の国/地域では、壁側のプラグを追加して、そこにプリンターに付属している電話コードを接続しなければならない場合があります。このようにすると、プリンターを差し込んでいる壁側のモジュラージャックに別の通信機器を接続できます。

国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

- お住まいの国/地域が表に記載されている場合、お使いの電話はパラレル方式の電話システムである可能性があります。パラレル方式の電話システムの場合、共有する電話機器を本プリンター背面の “2-EXT” ポートを使用して電話回線に接続できます。


 **注記:** パラレル方式の電話システムの場合は、プリンターに付属している 2 線式電話コードを使用して、壁側のモジュラージャックにプリンターを接続することをお勧めします。

表 B-1 パラレルタイプの電話の国または地域

アルゼンチン	オーストラリア	ブラジル
カナダ	チリ	中国

表 B-1 パラレルタイプの電話の国または地域 (続き)

コロンビア	ギリシア	インド
インドネシア	アイルランド	日本
韓国	南米	マレーシア
メキシコ	フィリピン	ポーランド
ポルトガル	ロシア	サウジアラビア
シンガポール	スペイン	台湾
タイ	アメリカ	ベネズエラ
ベトナム		

シリアル方式またはパラレル方式のどちらの電話方式かわからない場合は、最寄りの電話会社にお問い合わせください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。


- 自宅またはオフィスに合った正しいファックス セットアップの選択
- ケース A：単独のファックス回線 (電話の着信なし)
- ケース B：DSL 環境でのプリンターのセットアップ
- ケース C：PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ
- ケース D：同じ回線でファックスと着信識別サービスを一緒に利用
- ケース E：電話とファックスを一緒に利用する
- ケース F：電話とファックスとボイスメール サービスを一緒に利用する
- ケース G：同じ回線でファックスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)
- ケース H：電話とファックスとコンピューター モデムを一緒に利用する
- ケース I：電話とファックスと留守番電話を一緒に利用する
- ケース J：電話とファックスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する
- ケース K：電話とファックスとコンピューター ダイアルアップ モデムとボイスメールを一緒に利用する

自宅またはオフィスに合った正しいファックス セットアップの選択

正常にファックスの送受信を行うには、本プリンターと同じ電話回線を共有している機器とサービスの種類を認識する必要があります。既存のオフィス機器を直接本プリンターに接続する必要性が生じたり、ファックスを正常に送受信できるようにするためにファックス設定を変更する必要性が生じる可能性があるためです。

1. 電話がシリアル方式かパラレル方式かを判断します。
詳しくは、ファックス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)を参照してください。
2. ファックスと一緒に利用する機器やサービスの組み合わせを選択します。

- **DSL**：電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用。(DSL は、国/地域によっては **ADSL** と呼ばれています。)
 - **PBX**：構内交換機 (PBX) システム。
 - **ISDN**：ISDN (総合デジタル通信網) システム。
 - **着信識別サービス**：電話会社の着信識別サービスでは、複数の電話番号が与えられ、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変えられます。
 - **電話**：電話をプリンターのファクスに使用すると同じ電話番号で受信します。
 - **コンピューターダイヤルアップモデム**：プリンターと同じ電話回線でコンピューターモデムを使用しています。次のいずれかに当てはまる場合は、コンピューターダイヤルアップモデムを利用しています。
 - ダイヤルアップ接続でコンピューターのソフトウェアアプリケーションから直接ファクスを送受信している。
 - ダイヤルアップ接続でコンピューターから電子メールのメッセージを送受信している。
 - ダイヤルアップ接続でコンピューターからインターネットを利用している。
 - **留守番電話**：プリンターのファクスに使用すると同じ電話番号で電話に应答する留守番電話。
 - **ボイスメールサービス**：プリンターのファクスと同じ番号での電話会社からのボイスメールサービスへの加入。
3. 次の表から、自宅やオフィスの設定に当てはまる機器とサービスの組み合わせを選択してください。次に、推奨するファクスセットアップを調べます。各方法については、この後手順を追って説明します。

 **注記**：自宅またはオフィスのセットアップがこのセクションで説明されていない場合、プリンターを通常のアナログ電話のようにセットアップします。付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端を本プリンターの背面に **1-LINE** と書かれているポートに接続します。他の電話コードを使用している場合は、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。

国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

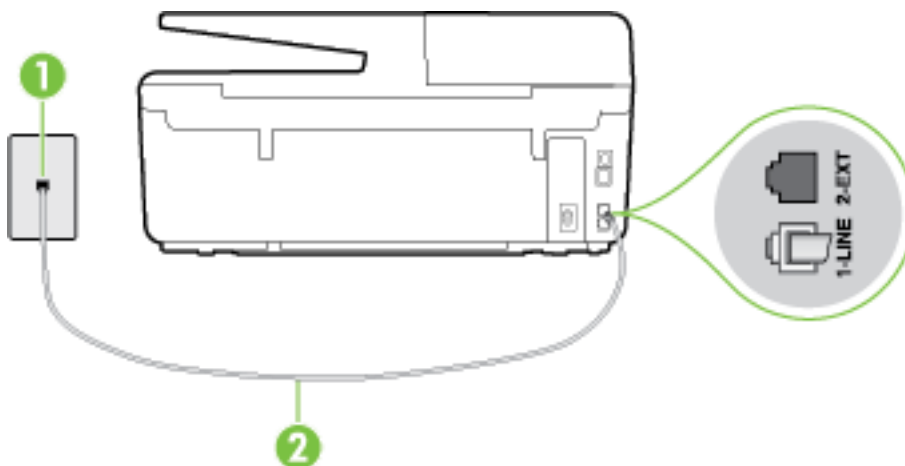
ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクスセットアップ
DSL	PBX	着信識別サービス	電話	コンピューターダイヤルアップモデム	留守番電話	ボイスメールサービス	
							ケース A：単独のファクス回線 (電話の着信なし)
✓							ケース B：DSL 環境でのプリンターのセットアップ
	✓						ケース C：PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ
		✓					ケース D：同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用

ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクスセットアップ
DSL	PBX	着信識別サービス	電話	コンピュータダイヤルアップモデム	留守番電話	ボイスメールサービス	
			✓				ケース E: 電話とファクスと一緒に利用する
			✓			✓	ケース F: 電話とファクスとボイスメールサービスを一緒に利用する
				✓			ケース G: 同じ回線でファクスとコンピュータモデムと一緒に利用する(電話の着信なし)
			✓	✓			ケース H: 電話とファクスとコンピュータモデムと一緒に利用する
			✓		✓		ケース I: 電話とファクスと留守番電話と一緒に利用する
			✓	✓	✓		ケース J: 電話とファクスとコンピュータモデムと留守番電話と一緒に利用する
			✓	✓		✓	ケース K: 電話とファクスとコンピュータダイヤルアップモデムとボイスメールと一緒に利用する

ケース A : 単独のファクス回線 (電話の着信なし)

電話を受け付けない単独の電話回線を利用し、この電話回線に機器を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。


図 B-1 プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

単独のファクス回線の環境にプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1-LINE** と書かれているポートに接続します。

 **注記：**国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. **[自動応答]** の設定をオンにします。
3. (オプション) **[応答呼出し回数]** 設定を最小設定 (呼び出し **2** 回) に変更します。
4. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは **[応答呼出し回数]** 設定で設定した呼び出し回数した後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

ケース B : DSL 環境でのプリンターのセットアップ

電話会社の **DSL** サービスに加入していて、本プリンターに対して他に接続している機器がない場合、このセクションでの説明に従って、壁側のモジュラージャックと本プリンターの間に **DSL** フィルタを接続してください。DSL フィルタはプリンターに干渉する可能性のあるデジタル信号を除去することで、プリンターが電話回線と正常に通信できるようにします (DSL は、国/地域によっては **ADSL** と呼ばれています)。


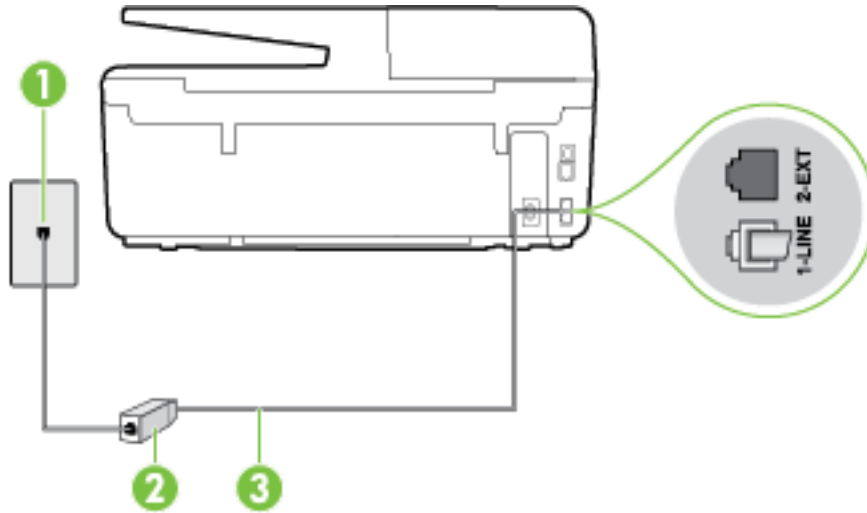
 **注記：**DSL を利用していて **DSL** フィルタを取り付けていないと、プリンターでファクスを送受信できなくなります。


図 B-2 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	DSL プロバイダから支給された DSL (または ADSL) フィルタおよびコード
3	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

DSL の環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
2. プリンター付属の電話コードの一方の端を DSL フィルタの開いているポートに接続し、もう一方の端をプリンター背面の **1-LINE** というラベルの付いたポートに接続します。

 **注記：** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL フィルタとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

付属の電話コードは 1 本なので、このセットアップでは追加の電話コードが必要になる場合があります。


3. DSL フィルタの追加の電話コードを壁側のモジュージャックに接続します。
4. ファクステストを実行します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。


ケース C : PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ

PBX または ISDN コンバータ/ターミナルアダプタを使用している場合、次の指示に従ってください。

- **PBX または ISDN コンバータ/ターミナルアダプタ**を使用している場合は、ファクスおよび電話用のポートにプリンターを接続してください。また、ターミナルアダプタがお住まいの国/地域に対応したスイッチタイプに設定されていることも確認してください。

 **注記:** ISDN システムの中には、ユーザーが特定の電話機器に応じてポートを設定できるようになっているものがあります。たとえば、電話と G3 規格のファクスに 1 つのポートを割り当て、多目的用に別のポートを割り当てることができます。ISDN コンバータのファクス/電話ポートに接続すると問題が発生する場合は、多用途向けのポートを使用してみてください。このポートには "multi-combi" などのラベルが付いている場合があります。

- **PBX システム**を使用している場合は、電話の呼び出し音をオフにします。

 **注記:** デジタル PBX システムの多くは、デフォルトで電話の呼び出し音が "オン" に設定されています。電話の呼び出し音はファクスの転送を妨害するため、プリンターでのファクスの送受信ができなくなります。電話の呼び出し音をオフに切り替える方法については、PBX 電話システム付属のマニュアルを参照してください。

- **PBX システム**を使用している場合は、ファクス番号をダイヤルする前に外線番号をダイヤルします。
- 付属のコードで本プリンターと壁側のモジュージャックを接続していることを確認します。接続していない場合、ファクスの送受信を正常に行うことができません。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。付属の電話コードの長さが足りない場合は、最寄りの電気店で 2 線式電話コードを購入し、電話コードを延長してください。

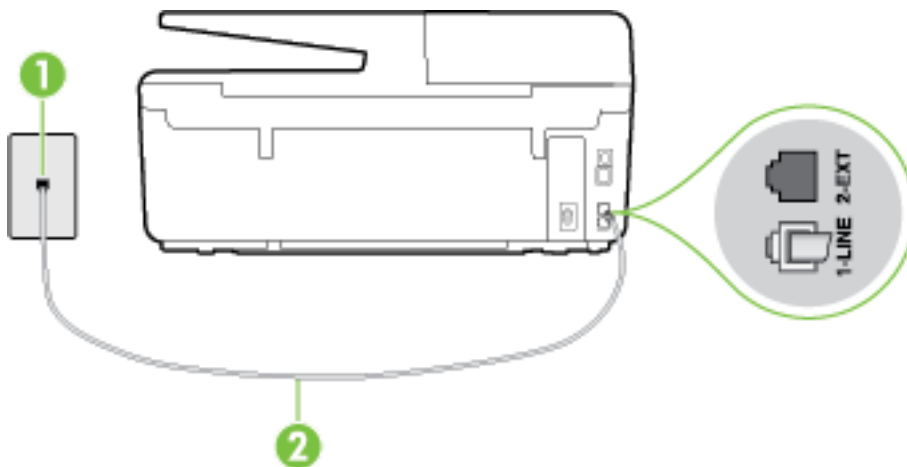
国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース D : 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用

1 本の電話回線に複数の電話番号があり、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変える、電話会社の着信識別サービスを利用している場合、次のようにプリンターを設定します。

図 B-3 プリンターの背面図




- | | |
|---|--------------------------------------|
| 1 | 壁側のモジュージャック |
| 2 | プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 |

国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合があります。


着信識別サービスの環境でプリンターをセットアップするには


1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1-LINE** と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合があります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. **[自動応答]** の設定をオンにします。
3. **[応答呼出し音のパターン]** 設定を変更して、電話会社がお使いのファクス番号に指定した呼び出し音のパターンに合わせます。

 **注記:** デフォルトでは、プリンターは呼び出し音のすべてのパターンに応答します。お使いのファクス番号に割り当てられている呼び出しパターンに一致するように **[応答呼出し音のパターン]** を設定しないと、プリンターは、電話と着信ファクスの両方に応答するか、そのどちらにも応答しない場合があります。

 **ヒント:** プリンターのコントロールパネルにある呼び出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。詳細は、[着信識別応答呼び出し音のパターンの変更](#) を参照してください。

4. (オプション) **[応答呼出し回数]** 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
5. ファクステストを実行します。

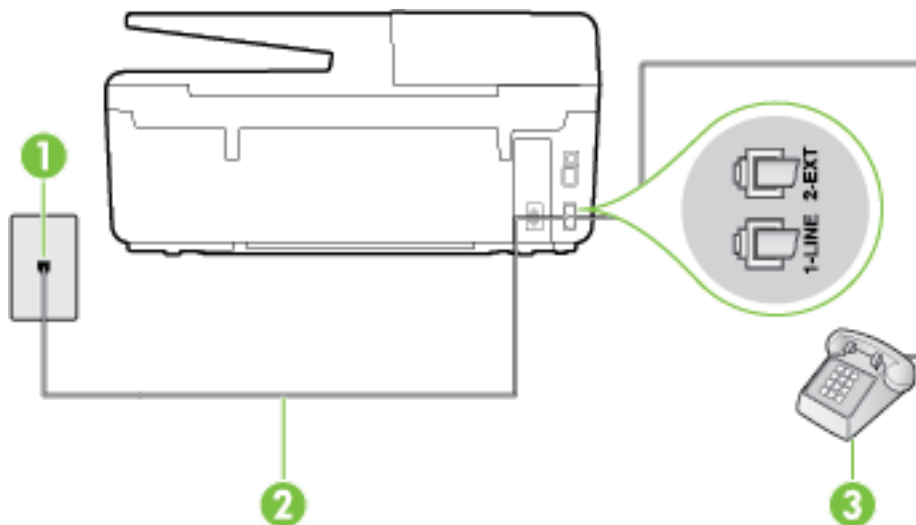
プリンターは、指定した呼び出し回数 (**[応答呼出し音のパターン]** 設定) の後、指定した呼び出しパターン (**[応答呼出し回数]** 設定) が割り当てられた着信に自動的に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース E : 電話とファクスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にオフィス機器 (またはボイスメールサービス) を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。


図 B-4 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	電話機 (オプション)

電話とファクスの共有回線環境にプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1-LINE** と書かれているポートに接続します。

 **注記**：国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合があります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなかったりすることがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. 次のいずれかの操作を行います。
 - パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の **2-EXT** と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
 - シリアル方式の電話の場合は、壁のプラグが接続されたプリンターのケーブルの一番先に電話を直接接続します。
3. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。
 - 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話にでる必要があります。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオンにします。
 - ファクスに**手動で**応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着

信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオフにします。

4. ファクステストを実行します。

プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクス トーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース F：電話とファクスとボイス メール サービスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、電話会社からボイス メール サービスも利用する場合は、次のようにプリンターを接続します。


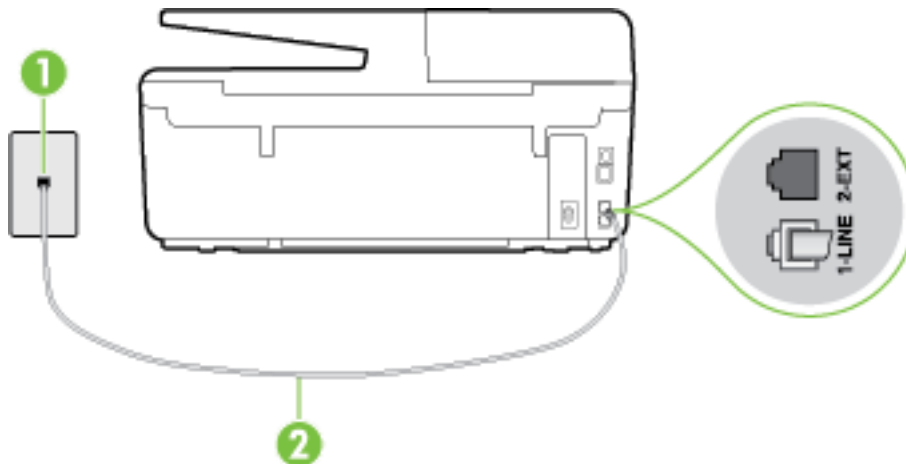
 **注記：**ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。ファクスを手動で受信する必要があります。つまり、受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。これ以外にファクスを自動受信するには、電話会社に問い合わせて着信識別を利用するか、ファクス専用の別回線を取得してください。

図 B-5 プリンターの背面図




1	壁側のモジュージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

ボイス メール サービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1-LINE** と書かれているポートに接続します。

国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

 **注記：**国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合があります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. **[自動応答]** の設定をオフにします。


3. ファクステストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。ボイスメールが応答する前に手動でファクスを開始する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース G: 同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)

電話を受け付けないファクス回線を利用し、この回線にコンピューター モデムを接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

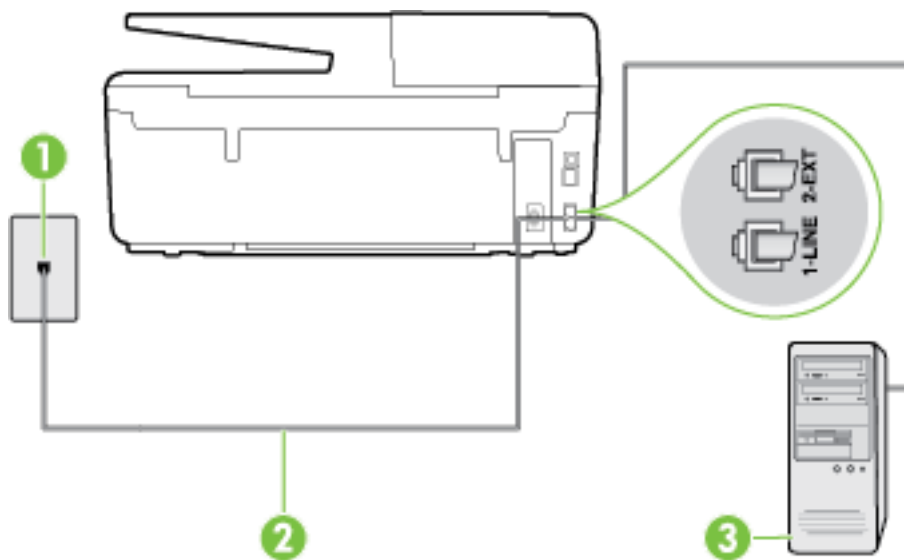
 **注記：**コンピューター モデムを使用する場合、コンピューター モデムはプリンターと同じ電話回線を使用します。したがって、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- コンピューターのダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセットアップするには
- コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ

コンピューターのダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセットアップするには

1つの電話回線をファクスの送信とコンピューターのダイヤルアップ モデムに使用している場合は、次の手順に従ってプリンターをセットアップします。

図 B-6 プリンターの背面図




1 壁側のモジュージャック

2	<p>プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。</p> <p>国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。</p>
3	<p>モデム搭載コンピューター</p>


コンピューターダイヤルアップモデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の **2-EXT** と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター モデム) の背面から壁側のモジュラージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュラージャックから抜き、プリンター背面の **2-EXT** というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1-LINE** と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

4. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記:** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

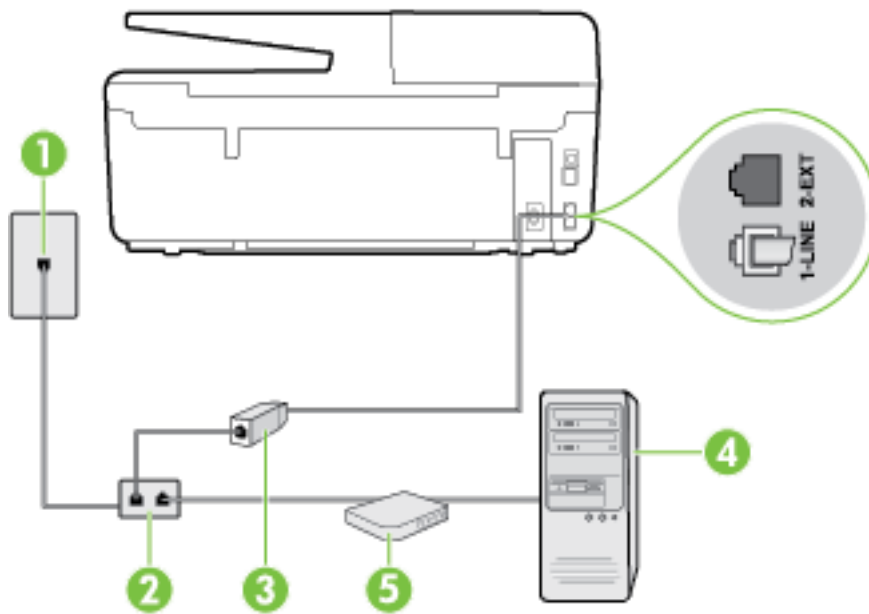
5. **[自動応答]** の設定をオンにします。
6. (オプション) **[応答呼出し回数]** 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
7. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは **[応答呼出し回数]** 設定で設定した呼び出し回数した後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ

DSL 回線があり、その電話回線を使用してファクスを送信する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。



1	壁側のモジュージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルタ プリンターに付属している壁側のモジュージャックの一方の端を、プリンター背面の 1-LINE ポートにコードのもう一方の端を DSL/ADSL フィルタに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
4	コンピューター
5	コンピューターの DSL/ADSL モデム


注記: パラレル スプリッターを購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。

図 B-7 パラレル スプリッターの例



コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL フィルタに、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。

 **注記：**国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合があります。

付属のコードで DSL フィルタとプリンターの背面を接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。


3. DSL フィルタをパラレル スプリッターに接続します。
4. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
5. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
6. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンを発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース H：電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが 1 つか 2 つかを確認します。

 **注記：**コンピューターに 1 つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カプラとも呼びます) を購入する必要があります (パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話 スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

- 電話とファクスとコンピューターダイヤルアップ モデムを一緒に利用する
- 電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する

電話とファクスとコンピューターダイヤルアップ モデムを一緒に利用する

電話回線をファクスと電話の両方に使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが 1 つか 2 つかを確認します。


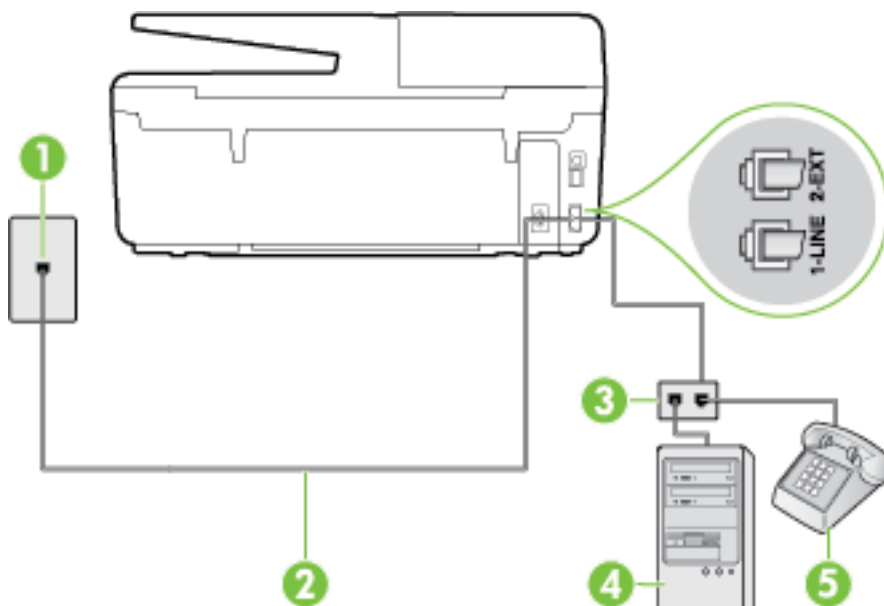
 **注記：**コンピューターに 1 つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カプラとも呼びます) を購入する必要があります (パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話 スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

図 B-8 パラレル スプリッターの例



図 B-9 プリンターの背面図



1 壁側のモジュージャック

2 プリンター付属の電話コードを使用して **1-LINE** ポートに接続します。


3 パラレル スプリッター

4 モデム搭載コンピューター

5 電話機


電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の **2-EXT** と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター モデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の **2-EXT** というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 電話をコンピューター ダイアルアップ モデムの背面の **"OUT"** ポートにつなぎます。
4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1-LINE** と書かれているポートに接続します。

 **注記：** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合があります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記:** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

6. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。

- 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話にでる必要があります。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオンにします。
- ファクスに**手動で**応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオフにします。

7. ファクステストを実行します。

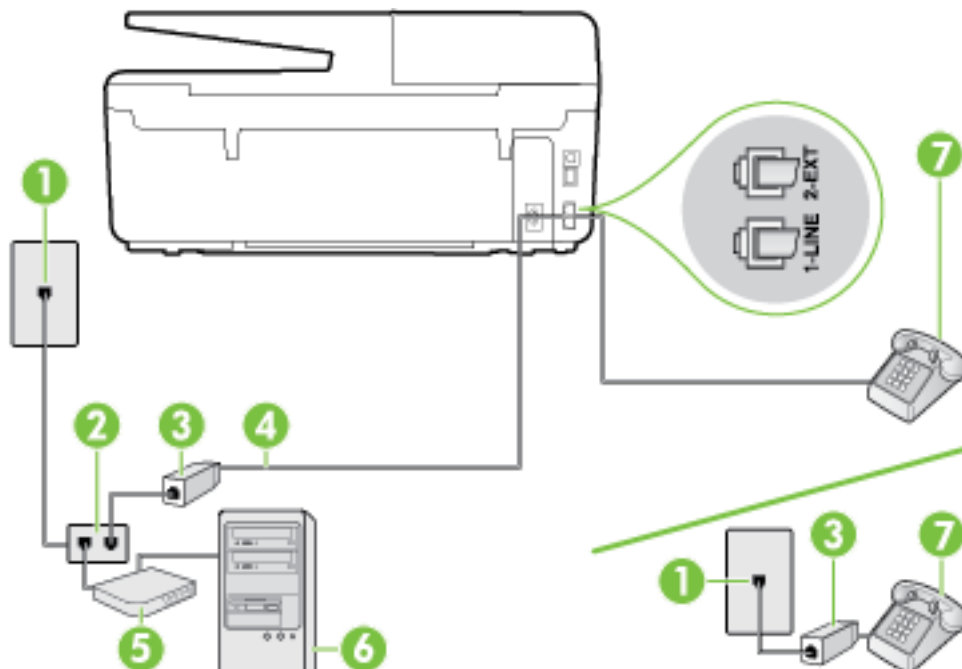
プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクス トーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

電話回線を電話、ファクス、およびコンピューターのダイヤルアップ モデムに使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。


電話とファクスとコンピューターの **DSL/ADSL** モデムを一緒に利用する

コンピューターに **DSL/ADSL** モデムがある場合は、次の手順に従います。



1	壁側のモジュージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルタ

4	付属の電話コードを使用して、プリンター背面の 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	電話


 **注記:** パラレル スプリッターを購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に **RJ-11** ポートが 1 つ、背面に **RJ-11** ポートが 2 つあります。前面に 2 つの **RJ-11** ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください。

 **B-10** パラレル スプリッターの例




コンピューターの **DSL/ADSL** モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. **DSL** フィルタは、**DSL** プロバイダから入手してください。

 **注記:** **DSL** サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の **DSL** フィルタに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を **DSL** フィルタに、もう一方の端をプリンター背面の **1-LINE** というラベルの付いたポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで **DSL** フィルタとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

3. パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の **2-EXT** と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
4. **DSL** フィルタをパラレルスプリッターに接続します。
5. **DSL** モデムをパラレルスプリッターに接続します。
6. パラレルスプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
7. ファクステストを実行します。

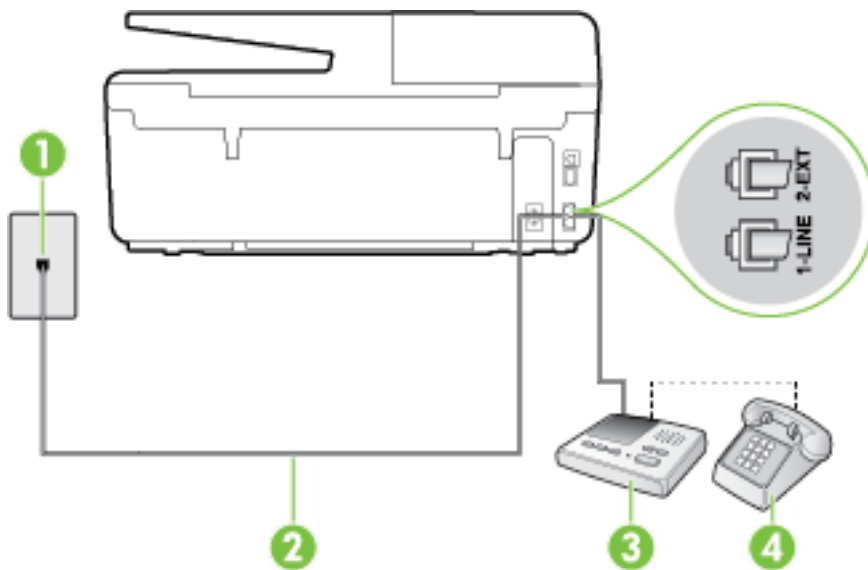
電話が鳴ると、プリンターは **[応答呼出し回数]** 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース I：電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話番号で留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターを設定します。


図 B-11 プリンターの背面図




1	壁側のモジュージャック
2	付属の電話コードを使用して、プリンター背面の 1-LINE ポートに接続します 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	留守番電話
4	電話機 (オプション)

電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の **2-EXT** と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. 留守番電話のコードを壁側のモジュージャックから抜き、プリンターの背面の **2-EXT** と書かれているポートに差し込みます。


 **注記:** プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクス トーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。

3. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1-LINE** と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

4. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある **"OUT"** ポートに電話をつなぐこともできます。

 **注記:** 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレルスプリッター (カプラーとも呼びます) を購入および使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。


5. [自動応答] の設定をオンにします。
6. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
7. プリンターの [応答呼び出し回数] 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
8. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数その後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リッスン」します。着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース J: 電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にコンピューター モデムと留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

 **注記:** コンピューター モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- 電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する
- 電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する

電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用しているプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。はじめる前に、コンピューターの電話ポートが 1 つか 2 つかを確認してください。


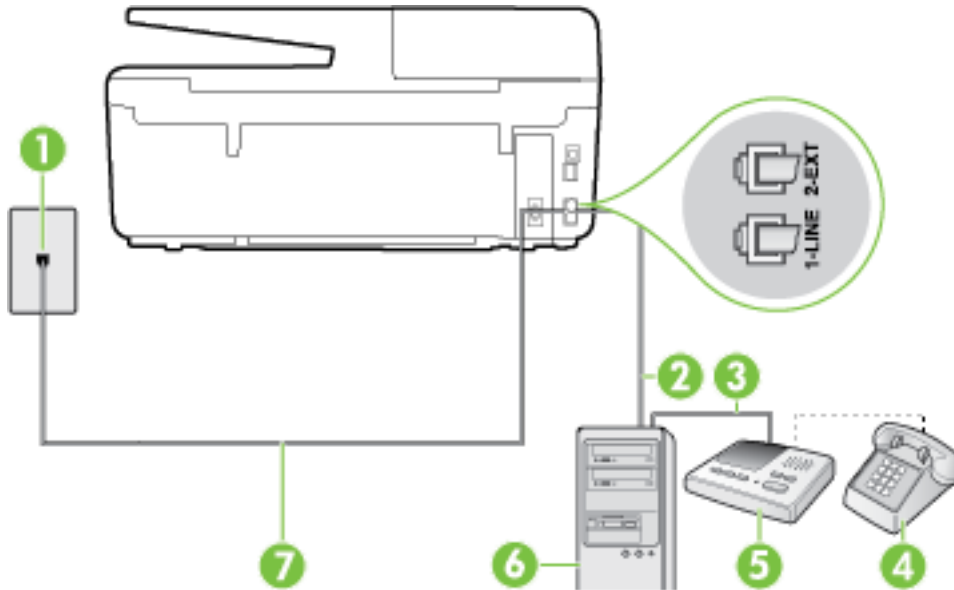
 **注記:** コンピューターに 1 つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります(パラレルスプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。

図 B-12 パラレルスプリッターの例




図 B-13 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	コンピューターの "IN" 電話ポート
3	コンピューターの "OUT" 電話ポート
4	電話機 (オプション)
5	留守番電話
6	モデム搭載コンピューター
7	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。


電話ポートが 2 つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター モデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 留守番電話のコードを壁側のモジュージャックから抜き、コンピューター背面 (コンピューター モデム) の "OUT" というラベルの付いたポートに接続します。
4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。


 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合があります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなかったりすることがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

- (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。

 **注記:** 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレルスプリッター (カプラーとも呼びます) を購入および使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

- モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

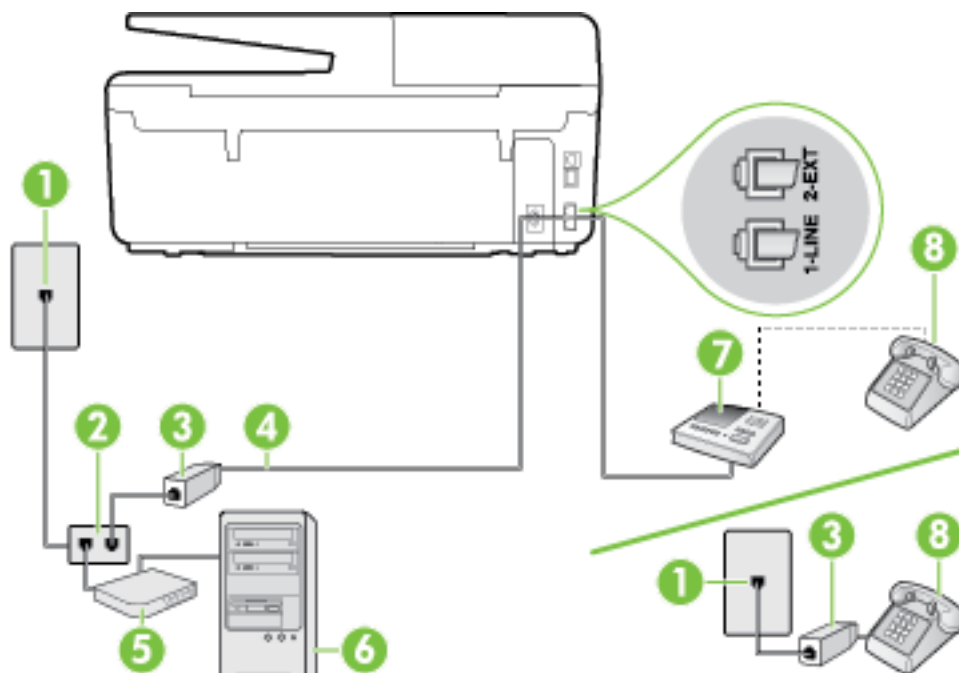
 **注記:** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

- [自動応答] の設定をオンにします。
- 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
- プリンターの [応答呼び出し回数] 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します (呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
- ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数した後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リッスン」します。着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する



- | | |
|---|--------------|
| 1 | 壁側のモジュラージャック |
| 2 | パラレルスプリッター |

3	DSL/ADSL フィルタ
4	プリンター背面の 1-LINE ポートに接続されているプリンター付属の電話コード 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある 場合もあります。
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	留守番電話
8	電話機 (オプション)



 **注記:** パラレル スプリッターを購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。

図 B-14 パラレル スプリッターの例




コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL/ADSL フィルタは、DSL/ADSL プロバイダから入手してください。


 **注記:** DSL/ADSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL/ADSL フィルタに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL/ADSL フィルタに、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。


 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL/ADSL フィルタとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

3. DSL/ADSL フィルタをスプリッターに接続します。
4. 留守番電話のコードを壁側のモジュラージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。

 **注記:** プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクス トーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。

5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
6. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
7. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
8. プリンターの [応答呼び出し回数] 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します

 **注記：**呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。

9. ファクステストを実行します。


電話が鳴ると、設定した呼び出し回数その後留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクストーンを「リッスン」します。着信ファクストーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクストーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

同じ電話回線を電話とファクスに使用しており、コンピューターのDSLモデムがある場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース K：電話とファクスとコンピューターダイヤルアップモデムとボイスメールを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線でコンピューターダイヤルアップモデムも利用して電話会社からボイスメールサービスも利用する場合は、次のようにプリンターを設定します。

 **注記：**ファクスと同じ電話番号でボイスメールサービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。ファクスを手動で受信する必要があります。つまり、受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。これ以外にファクスを自動受信するには、電話会社に問い合わせて着信識別を利用するか、ファクス専用の別回線を取得してください。

コンピューターモデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用するプリンターのセットアップ方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが1つか2つかを確認します。

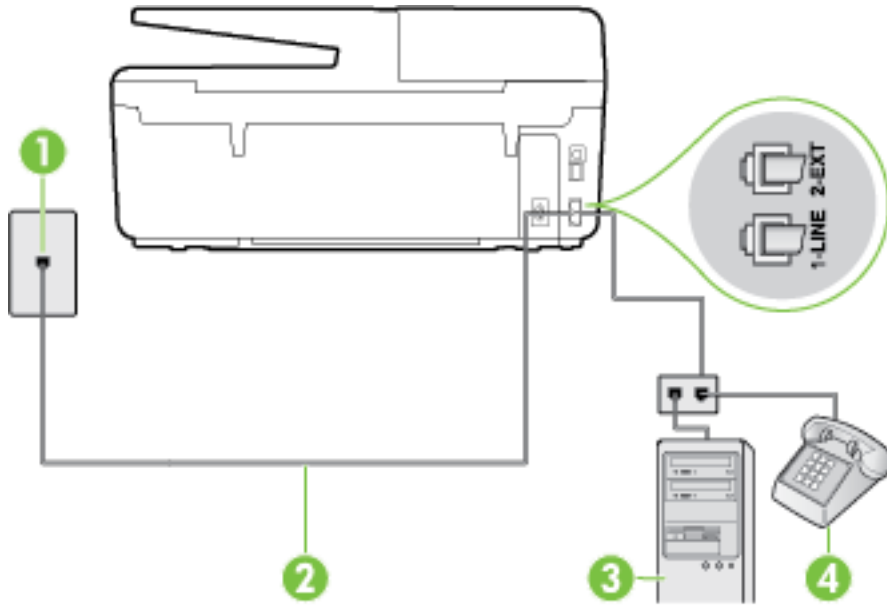
- コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター(カブラとも呼びます)を購入する必要があります(パラレルスプリッターは前面にRJ-11ポートが1つ、背面にRJ-11ポートが2つあります。前面に2つのRJ-11ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。

図 B-15 パラレルスプリッターの例



- コンピューターの電話ポートが2つある場合は、次のようにプリンターをセットアップしてください。


図 B-16 プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	モデム搭載コンピューター
4	電話


電話ポートが 2 つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の **2-EXT** と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター モデム) の背面から壁側のモジュラージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュラージャックから抜き、プリンター背面の **2-EXT** というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 電話をコンピューター ダイヤルアップ モデムの背面の **"OUT"** ポートにつなぎます。
4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1-LINE** と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなくなることがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記:** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

6. **[自動応答]** 設定をオフにします。

7. ファクステストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ファクス設定のテスト

プリンターの状態を確認し、ファクスを使用できるようにプリンターが正しくセットアップされていることを確認するために、ファクスセットアップをテストできます。ファクスを使用するためにプリンターを設定したら、このテストを実行してください。テストでは以下が実施されます。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードがプリンターに接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する
- ダイヤルトーンを検出する
- アクティブな電話回線を検出する
- 電話回線の接続状態をテストする

テスト結果は、レポートとして印刷されます。テストに失敗した場合、レポートを参照して問題の解決方法を確認し、テストを再実行してください。

プリンターのコントロールパネルからファクス設定をテストするには

1. ご家庭や職場に適した設定方法で、プリンターのファクス設定を行います。
2. テストを行う前に、インクカートリッジを取り付け、給紙トレイに普通紙をセットします。
3. プリンターのコントロールパネルで、**[セットアップ]** をタッチします。
4. **[ファクス設定]** をタッチします。
5. **[ツール]**、**[ファクステストを実行]** の順にタッチします。

プリンターのディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。

6. レポートの内容を確認します。
 - テストにパスしてもファクスの送受信に問題がある場合は、レポートに記載されているファクス設定をチェックして、正しく設定されているかどうかを確認します。設定がブランクになっていたり、正しく設定されていなかったりすると、ファクスの送受信に問題が発生します。
 - テストにパスしなかった場合は、レポートで問題の解決方法を確認します。

C エラー (Windows)


- [インクが少ない](#)
- [インク残量のごくわずか](#)
- [インク カートリッジの問題](#)
- [用紙サイズが正しくない](#)
- [インク カートリッジホルダーの停止](#)
- [紙詰まりまたはトレイの問題](#)
- [用紙切れ](#)
- [印刷できなかったドキュメント](#)
- [プリンター エラー](#)
- [扉が開いています](#)
- [インク カートリッジに問題があります。](#)
- [プリンターのサプライ品のアップグレードの問題](#)
- [偽造カートリッジに関するアドバイス](#)
- [セットアップ カートリッジを使用](#)
- [セットアップ カートリッジを使用しない](#)
- [対応していないインク カートリッジ](#)
- [プリンターの準備の問題](#)
- [用紙が短すぎる](#)
- [インク カートリッジが正しく装着されていません](#)
- [セットアップ カートリッジに関する問題](#)
- [プリントヘッドに関する問題](#)
- [互換性のない HP Instant Ink カートリッジ](#)
- [使用済みの HP Instant Ink カートリッジ](#)
- [HP Connected にプリンターを接続してください](#)
- [印刷できません](#)
- [排紙トレイが閉じられている](#)
- [用紙が自動ドキュメントフィーダーに詰まっている](#)
- [HP 保護されたカートリッジが装着されている](#)

インクが少ない

このメッセージに表示されたインク カートリッジのインク残量が少なくなっています。

インク レベルの警告およびインジケーターが示すインク レベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のプリント カートリッジを準備してください。印刷品質が望ましくないレベルに達するまでは、プリント カートリッジを交換する必要はありません。

インク カートリッジの交換については、インク カートリッジの交換を参照してください。インク カートリッジの注文については、インク カートリッジの注文を参照してください。使用済みインク サプライ品のリサイクルについては、HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラムを参照してください。


 **注記：**カートリッジ内のインクは、初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際など、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。詳しくは、www.hp.com/go/inkusage を参照してください。

インク残量のごくわずか

メッセージで特定されたインク カートリッジのインク残量のごくわずかです。


インク レベルの警告およびインジケーターが示すインク レベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。インク残量のごくわずかであるという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のプリント カートリッジを準備してください。印刷品質が望ましくないレベルに達するまでは、プリント カートリッジを交換する必要はありません。

インク カートリッジの交換については、インク カートリッジの交換を参照してください。インク カートリッジの注文については、インク カートリッジの注文を参照してください。使用済みインク サプライ品のリサイクルについては、HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラムを参照してください。

 **注記：**カートリッジ内のインクは、初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際など、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。詳しくは、www.hp.com/go/inkusage を参照してください。

インク カートリッジの問題

このメッセージに表示されているインク カートリッジが見つからないか、損傷しているか、互換性のないカートリッジであるか、またはプリンターの誤ったスロットに挿入されています。

 **注記：**メッセージでカートリッジに互換性がないと表示されている場合、プリンターに合ったカートリッジの入手方法については、インク カートリッジの注文を参照してください。

この問題を解決するには、以下の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決方法で問題が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

- 解決策 1：プリンターの電源をオフにしてからオンにします。
- 解決策 2：インク カートリッジを正しく取り付けます。

解決策 1：プリンターの電源をオフにしてからオンにする


プリンターの電源をオフにし、再びオンにします。

問題が解決しない場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：インク カートリッジを正しく取り付ける

すべてのインク カートリッジが正しく装着されていることを確認します。


1. プリンターの電源がオンであることを確認します。
2. インクカートリッジのアクセスドアを開きます。

 **注記:** インクホルダーが止まるのを待ってから、作業を続けてください。

3. インクカートリッジの前面を押して固定を解除し、スロットから取り外します。
4. カートリッジをスロットに挿入します。カートリッジをしっかり押し込み、正しく装着したことを確認してください。
5. インクカートリッジアクセスドアを閉じます。

用紙サイズが正しくない

プリンタードライバーで選択されている用紙サイズまたは種類が、プリンターにセットされた用紙と合っていません。プリンターに正しい用紙がセットされていることを確認し、文書をもう一度印刷します。詳細は、[用紙のセット](#)を参照してください。

 **注記:** プリンターにセットされている用紙のサイズが正しい場合、プリンタードライバーで選択されている用紙サイズを変更してから、文書をもう一度印刷します。

インクカートリッジホルダーの停止

何かがインクカートリッジホルダー(インクカートリッジを支えるプリンターの部品)をさえぎっています。

異物を除去するには、プリンターに紙詰まりがないかを確認します。

詳細は、[紙詰まりの解消](#)を参照してください。

紙詰まりまたはトレイの問題

プリンターに紙がつまっています。

紙詰まりを解消する前に以下を確認します。

- 仕様に合った、しわがなく、折れ曲がっていない、傷のない用紙がセットされていることを確認します。詳細については、[推奨する印刷用紙](#)を参照してください。
- プリンターが汚れていないことを確認します。詳細は、[プリンターの保守](#)を参照してください。
- トレイにメディアが正しくセットされていること、セットされているメディアの数が多すぎないことを確認します。詳細は、[用紙のセット](#)を参照してください。

紙詰まりの解消方法と紙詰まりを避ける方法については、[紙詰まりの解消](#)を参照してください。

用紙切れ

デフォルトトレイが空です。

さらに用紙をセットして、**[OK]**をタッチします。

詳細は、[用紙のセット](#)を参照してください。



印刷できなかったドキュメント

印刷システムに問題が発生したため、ドキュメントを印刷できませんでした。

印刷問題の解決については、[印刷問題の解決法](#)を参照してください。

プリンターエラー

プリンターまたはインクシステムに問題があります。通常、こうした問題を解決するには、次の手順を実行します。

1.  (電源ボタン) を押して、プリンターの電源をオフにします。
2. 電源コードを抜き、再度差し込みます。
3.  (電源ボタン) を押して、プリンターの電源をオンにします。

問題が解決しない場合は、メッセージ画面のエラーコードを書き取り、**HP サポート**にご連絡ください。**HP サポート**へのお問い合わせについては、[HP サポート](#)を参照してください。

扉が開いています

プリンターで文書を印刷する前に、すべてのドアとカバーを閉じる必要があります。

✦ **ヒント**：完全に閉じると、ほとんどのドアとカバーが所定の位置にしっかりとはまります。

すべてのドアとカバーをしっかりと閉じても問題が解決しない場合は、**HP カスタマ サポート**に連絡してサポートを受けてください。詳細は、[HP サポート](#)を参照してください。

インク カートリッジに問題があります。

メッセージに示されたカートリッジは、破損または故障しています。

[インク カートリッジの交換](#)を参照してください。

プリンターのサプライ品のアップグレードの問題

サプライ品のアップグレードが失敗しました。メッセージに示されたカートリッジは、このプリンターでまだ使用することができます。サプライ品アップグレードカートリッジを交換してください。詳細については、[インク カートリッジの交換](#)を参照してください。

偽造カートリッジに関するアドバイス

装着されているカートリッジは **HP** 製の新しいカートリッジではありません。このカートリッジを購入した販売店に連絡してください。偽造品について報告するには、**HP** の **Web** サイト www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。カートリッジの使用を続けるには、**[続行]** をクリックします。

セットアップカートリッジを使用

プリンターを初めてセットアップするときには、プリンターの箱に同梱されていたカートリッジを装着する必要があります。これらのカートリッジには **SETUP** というラベルが貼られており、これらのカートリッジによって最初の印刷ジョブの前にプリンターが調整されます。初期製品セットアップ中に **SETUP** カートリッジを装着しないと、エラーが発生します。通常のカートリッジセットを装着した

場合、プリンターのセットアップを完了するには、それらを取り外して、**SETUP** カートリッジを装着します。プリンターのセットアップの完了後は、プリンターで通常のカートリッジを使用できます。

引き続きエラーメッセージが表示され、プリンターがインクシステムの初期化を完了できない場合は、[HP サポート](#)にお問い合わせください。詳細は、[HP サポート](#) を参照してください。

詳細については[ここをクリックしてオンラインに接続します。](#) (現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。

セットアップカートリッジを使用しない

セットアップカートリッジは、プリンターの初期化が完了した後は使用できません。取り外して、セットアップカートリッジ以外のカートリッジを取り付けてください。詳細については、[インクカートリッジの交換](#)を参照してください。

対応していないインクカートリッジ

インクカートリッジがご使用のプリンターに対応していません。

解決方法：このカートリッジを直ちに取出して、互換性のあるインクカートリッジと交換してください。新しいカートリッジの装着方法については、[インクカートリッジの交換](#)を参照してください。

プリンターの準備の問題

プリンタークロックに障害が発生し、インクの準備が完了しないことがあります。推定インクレベルゲージは不正確であることがあります。

解決方法：印刷ジョブの印刷品質を確認してください。満足できる品質でない場合は、ツールボックスからプリントヘッドのクリーニング手順を実行すると改善されることがあります。

用紙が短すぎる


セットした用紙の長さが最小要件より短いです。プリンターの要件に合った用紙をセットする必要があります。詳細については、[推奨する印刷用紙および用紙のセット](#)を参照してください。

インクカートリッジが正しく装着されていません

メッセージで示されたインクカートリッジが正しく装着されていません。

すべてのインクカートリッジが正しく装着されていることを確認します。

1. プリンターの電源がオンであることを確認します。
2. インクカートリッジのアクセスドアを開きます。

 **注記：**インクホルダーが止まるのを待ってから、作業を続けてください。

3. インクカートリッジの前面を押して固定を解除し、スロットから取り外します。
4. カートリッジをスロットに挿入します。カートリッジをしっかりと押し込み、正しく装着したことを確認してください。
5. インクカートリッジアクセスドアを閉じます。

セットアップカートリッジに関する問題

セットアップカートリッジに問題があり、プリンターがインクシステムの初期化を完了できません。[HP サポート](#) にお問い合わせください。

プリントヘッドに関する問題

プリントヘッドに問題があります。

プリンターの電源をオフにし、再びオンにします。

それでも問題が解決しないときは、[HP サポート](#)に連絡します。詳しくは、[HP サポート](#)を参照してください。

互換性のない HP Instant Ink カートリッジ

このカートリッジは、[HP Instant Ink](#) に現在登録されているプリンターでしか使用できません。

お使いのプリンターがこのカートリッジを受け付けると思われる場合は、www.hp.com/buy/supplies にお問い合わせください。

使用済みの HP Instant Ink カートリッジ

プリンターのコントロールパネルディスプレイに表示された [HP Instant Ink](#) カートリッジは、最初にカートリッジを装着した [HP Instant Ink](#) プリンターでしか使用できません。カートリッジを交換する必要があります。

インクカートリッジの交換については、[インクカートリッジの交換](#)を参照してください。インクカートリッジの注文については、[インクカートリッジの注文](#)を参照してください。使用済みインクサプライ品のリサイクルについては、[HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラム](#)を参照してください。

HP Connected にプリンターを接続してください

プリンターを [HP Connected](#) に接続する必要があります。これを行わないと、警告が表示され、すぐに印刷できません。接続方法については、プリンターのコントロールパネルをご覧ください。

印刷できません

プリンターを [HP Connected](#) に接続して [Instant Ink](#) ステータスを更新する必要があります。

プリンターを接続して [Instant Ink](#) ステータスを更新するまで印刷できません。接続方法については、プリンターのコントロールパネルをご覧ください。

排紙トレイが閉じられている

排紙トレイを開いて印刷を続行してください。

用紙が自動ドキュメントフィーダーに詰まっている

ドキュメントフィーダーから詰まった紙を取り除いてください。詳しくは、[紙詰まりの解消](#)を参照してください。

HP 保護されたカートリッジが装着されている

プリンターのコントロールパネルに表示されたインクカートリッジは、HP カートリッジ保護機能を使用してカートリッジを最初に保護したプリンターでしか使用できません。このプリンターではインクカートリッジの交換が必要です。

新しいインクカートリッジの装着方法については、[インクカートリッジの交換](#)を参照してください。

索引

記号/数字

2面印刷 27

A

ADSL、ファックスのセットアップ
パラレル方式の電話システム
152

D

DSL、ファックスのセットアップ
パラレル方式の電話システム
152

E

ECM. エラー補正モードを参照
EWS. 内蔵 Web サーバーを参照

F

FoIP 59

H

HP Utility (OS X)
開く 80

I

IP アドレス
プリンターの確認 82

IP 設定 75

ISDN 回線、ファックスのセットアップ
パラレル方式の電話システム
153

M

Mac OS 22

O

OCR
スキャンした文書の編集 38
トラブルシューティング 99

OS X

HP Utility 80

P

PBX システム、ファックスのセットアップ
パラレル方式の電話システム
153

U

USB 接続
ポート、位置の確認 5
USB フラッシュドライブ
挿入 18
USB 接続
ポート、位置 4

W

Webscan 38
Web アクセス レポート 92
Web サイト
カスタマ サポート 85
環境プログラム 142
Web サイト
アクセシビリティ情報 2
Windows
システム要件 128
ブローシャの印刷 21

あ

アクセサリ
プリンター ステータス レポート 87
アクセシビリティ 2

い

一斉送信、ファックス
送信 45
インク カートリッジ
場所 5
製品番号 70
インク カートリッジ
インク レベルの確認 67
交換 68
状態 87
ヒント 67

部品番号 87

保証有効期限 87

インク カートリッジのアクセス
ドア、位置 5

インク カートリッジの交換 68

インク カートリッジ 5

インク レベルアイコン 7

インクレベル、確認 67

印刷する

トラブルシューティング 92

印刷

ファクス 48

ファクス レポート 60, 62

ファクス ログ 61

両面 27

インターネット プロトコル

ファクス、使用 59

え

エラー補正モード 46

エラー レポート、ファクス 61

お

応答呼び出し音のパターン

パラレル方式の電話システム
154

変更 56

応答呼び出し回数 56

音圧 131

温度仕様 128

音量

ファクス音 58

か

カートリッジ 70

回線状態のテスト、ファクス 105

確認レポート、ファクス 60

カスタマ サポート

電子 85

壁側のモジュラー ジャックのテスト、
ファクス 102

ガラス版、スキャナ

原稿のセット 16

ガラス面、スキャナー
クリーニング 115
場所 4
カラー テキスト、および OCR 38
環境仕様 128

き

技術情報
コピーの仕様 130
スキャンの仕様 130
ファクスの仕様 130

規制モデル番号 132

規定情報 140

拒否するファクス番号
設定 49

く

内蔵 Web サーバー
トラブルシューティング、開け
ない 82
バージョン情報 80
クリーニング
スキャナーのガラス面 115
ドキュメント フィーダー 116
プリントヘッド 118
外側 116

こ

後部アクセス パネル
図 5
コネクタ、位置の確認 5
コピー 6
コピー
仕様 130
トラブルシューティング 96
品質 97
コピーのざらざらしたまたは白い
帯、トラブルシューティング 97
コントロール パネル
ステータス アイコン 6
コントロール パネル
ボタン 6
ランプ 6
コンピューター モデム
ファクスおよび留守番電話との
共有 (パラレル方式の電話シ
ステム) 166

コンピューター モデム
ファクスおよび電話回線との共
有 (パラレル方式の電話シス
テム) 161
ファクスおよびボイス メール
との共有 (パラレル方式の電
話システム) 170
ファクスとの共有 (パラレル方
式の電話システム) 158

さ

再印刷
メモリ内のファクス 48
サイズ
コピーのトラブルシューティン
グ 97
スキャン、トラブルシューティ
ング 100
サブスクライバ識別コード 55
サプライ品
プリンター ステータス レポー
ト 87
サポート プロセス 85
サポート 84
サポートされているオペレーティ
ング システム 128

し

システム要件 128
湿度仕様 128
自動ファクス縮小 49
手動ファクス
受信 47
送信 44
消去
ファクス ログ 62
情報の一部がないか正しくない、ト
ラブルシューティング 95
仕様
システム要件 128
発生音量 131
シリアル方式の電話システム
国/地域 148
セットアップの種類 149
シリアル番号 87
白い帯またはストライプ、トラブル
シューティング
コピー 97
スキャン 100

す

スキャナーのガラス面
クリーニング 115
場所 4
スキャナのガラス面
原稿のセット 16
スキャン
Webscan から 38
スキャン画面 7
スキャン画像の送信
OCR 用 38
トラブルシューティング 97
スキャン
OCR 38
遅い 98
スキャンの仕様 130
トラブルシューティング 97
品質 100
スキャンのストライプ、トラブルシ
ューティング 100
スキャン画面 7
ステータス アイコン 6

せ

設定
音量、ファクス 58
速度、ファクス 58
着信識別音 56
ファクスのテスト 172
セットアップ
コンピューター モデムと留守
番電話 (パラレル方式の電話
システム) 166
留守番電話とモデム (パラレル
方式の電話システム) 166
セットアップ
DSL (パラレル方式の電話システ
ム) 152
ISDN 回線 (パラレル方式の電話
システム) 153
PBX システム (パラレル方式の
電話システム) 153
共有電話回線 (パラレル方式の
電話システム) 155
コンピューター モデム (パラレ
ル方式の電話システム) 158
コンピューター モデムと電話
回線 (パラレル方式の電話シ
ステム) 161

コンピューター モデムとボイス
メール (パラレル方式の電
話システム) 170
単独のファクス回線 (パラレル
方式の電話システム) 151
着信識別 (パラレル方式の電話
システム) 154
ファクス、パラレル方式の電話
システム 148
ファクスのシナリオ 149
ボイス メール (パラレル方式の
電話システム) 157
ボイス メールとコンピューター
モデム (パラレル方式の電
話システム) 170
留守番電話 (パラレル方式の電
話システム) 165
セットアップ ボタン 7
線
コピー、トラブルシューティ
ング 97
スキャン、トラブルシューティ
ング 100
そ
速度
スキャナのトラブルシューティ
ング 98
ソフトウェア
Webscan 38
ソフトウェア
OCR 38
た
ダイヤルアップ モデム
ファクスおよび留守番電話との
共有 (パラレル方式の電話シ
ステム) 166
ダイヤルアップ モデム
ファクスおよび電話回線との共
有 (パラレル方式の電話シス
テム) 161
ファクスおよびボイス メール
との共有 (パラレル方式の電
話システム) 170
ファクスとの共有 (パラレル方
式の電話システム) 158
ダイヤルトーンのテスト、失敗
104

ダイヤル方式、設定 57
ダイヤル モニタリング 44
正しいポートのテスト、ファク
ス 102
ち
着信識別音
変更 56
着信識別
パラレル方式の電話システム
154
て
テキスト
スキャン後に編集できない、ト
ラブルシューティング 99
スキャンされない、トラブルシ
ューティング 98
テスト、ファクス
失敗 101
設定 172
ダイヤルトーン、失敗 104
電話の壁側のモジュラー ジャ
ック 102
ハードウェア、失敗 101
ファクス回線状態 105
ファクスに使用している電話コ
ードの種類のテストに失敗し
た 104
ポート接続、失敗 102
電源入力、位置の確認 5
電源
トラブルシューティング 92
電話回線、応答呼び出し音のパター
ン 56
電話コード
延長 110
種類のテストに失敗した 104
正しいポートに接続完了テスト
に失敗した 102
電話サポート期間後 86
電話サポート期間
サポート期間 86
電話によるサポート 85
電話の壁側のモジュラー ジャッ
ク、ファクス 102
電話、ファクス
受信 47

と
ドキュメント フィーダー
クリーニング 116
給紙の問題、トラブルシューテ
ィング 116
原稿のセット 17
トラブルシューティング
コントロールパネル ヘルプ シ
ステム 86
ネットワーク設定ページ 88
ファイアウォール 94
プリンター ステータス レポー
ト 87
ページが曲がっている 93
一度に 2 枚以上給紙される 93
印刷問題 94
給紙の問題 93
紙詰まり、用紙 125
用紙がトレイから供給されな
い 93
トラブルシューティング
印刷する 92
内蔵 Web サーバー 82
トラブルシューティング
コピーが曲がっている 97
コピー 96
コピーの品質 97
情報の一部がないか正しくな
い 95
スキャン 97
スキャンの品質 100
電源 92
何も印刷されない 94
ネットワークの問題の解決
112
ファクス回線のテストに失敗し
た 105
ファクス テスト 101
ファクスに使用している電話コ
ードの種類のテストに失敗し
た 104
ファクスの壁側のモジュラー
ジャックのテスト、失敗 102
ファクスのダイヤルトーンのテ
ストに失敗した 104
ファクスの電話コードの接続テ
ストに失敗した 102
ファクス ハードウェア テスト
に失敗した 101

- ファクス 101
- ファクスの受信 106, 108
- ファクスの送信 106, 109
- 留守番電話 110
- トレイ
 - メディアの供給のトラブルシューティング 93
 - 横方向用紙ガイドのイラスト 4
 - 紙詰まりの解消 118
 - 場所 4
- トレイ
 - 用紙のセット 11
- トーンダイヤル 57
- ね
- ネットワーク
 - IP設定 75
 - ファイアウォール、トラブルシューティング 94
 - リンク速度 75
 - 設定の表示と印刷 75
 - 設定、変更 75
 - 無線設定 88
- ネットワーク
 - コネクタ図 5
 - 問題の解決 112
 - ワイヤレス通信のセットアップ 72
- の
- ノイズ情報 131
- ノイズ
 - 規定情報 140
- は
- バックアップファクス 47
- 発生音量 131
- パラレル方式の電話システム
 - モデムと留守番電話のセットアップ 166
- パラレル方式の電話システム
 - DSLのセットアップ 152
 - ISDNセットアップ 153
 - PBXセットアップ 153
 - 共有回線のセットアップ 155
 - 国/地域 148
 - セットアップの種類 149
 - 単独回線のセットアップ 151
- 着信識別のセットアップ 154
- 電話回線と共有するモデムのセットアップ 161
- モデムとボイスメールのセットアップ 170
- モデムのセットアップ 158
- 留守番電話のセットアップ 165
- パルスダイヤル 57
- ハードウェア、ファクスセットアップテスト 101
- ひ
- 品質、トラブルシューティング
 - コピー 97
 - スキャン 100
- ふ
- ファイアウォール、トラブルシューティング 94
- ファクスの縮小 49
- ファクスの受信
 - 応答呼び出し回数 56
 - 自動応答モード 56
 - 自動 46
 - 手動 47
 - 転送 49
 - 番号の拒否 49
- ファクスの送信
 - ダイヤルモニタリング 44, 45
 - メモリから 45
- ファクスの転送 49
- ファクスの送信
 - 基本的なファクス 42
 - 電話から 44
- ファクス
 - ISDN回線、セットアップ(パラレル方式の電話システム) 153
 - PBXシステム、セットアップ(パラレル方式の電話システム) 153
 - 印刷、ファクスレポート 62
 - インターネットプロトコル、経由 59
 - エラー補正モード 46
 - エラーレポート 61
 - 応答モード 56
 - 応答呼び出し回数 56
- 音量 58
- 回線状態のテスト、失敗 105
- 確認レポート 60
- 壁側のモジュラージャックのテスト、失敗 102
- 共有電話回線のセットアップ(パラレル方式の電話システム) 155
- 再印刷 48
- 自動応答 56
- 縮小 49
- 受信 46
- 手動受信 47
- 仕様 130
- 設定のテスト 172
- 設定、変更 55
- 送信 42
- 速度 58
- ダイヤルトーンのテスト、失敗 104
- ダイヤル方式、設定 57
- ダイヤルモニタリング 44, 45
- 単独回線のセットアップ(パラレル方式の電話システム) 151
- 着信識別音、パターンの変更 56
- 着信識別のセットアップ(パラレル方式の電話システム) 154
- テストに失敗した 101
- 転送 49
- 電話コードの種類別のテスト、失敗 104
- 電話コードの接続テスト、失敗 102
- トラブルシューティング 101
- バックアップファクス 47
- パラレル方式の電話システム 148
- 番号の拒否 49
- ヘッダー 55
- ボイスメール、セットアップ(パラレル方式の電話システム) 157
- モデムと電話回線、共有(パラレル方式の電話システム) 161

- モデムとボイス メール、共有 (パラレル方式の電話システム) 170
- モデム、共有 (パラレル方式の電話システム) 158
- リダイヤル オプション 57
- 留守番電話のトラブルシューティング 110
- 留守番電話、セットアップ (パラレル方式の電話システム) 165
- レポート 60
- ログ、印刷 61
- ログ、消去 62
- ファクス
 - モデムと留守番電話、共有 (パラレル方式の電話システム) 166
 - 留守番電話とモデム、共有 (パラレル方式の電話システム) 166
- ファクス画面 7
- ファクスの受信
 - トラブルシューティング 106, 108
- ファクスの送信
 - トラブルシューティング 106, 109
- ファックス
 - DSL、セットアップ (パラレル方式の電話システム) 152
 - 受信、トラブルシューティング 106, 108
 - セットアップの種類 149
 - 送信、トラブルシューティング 106, 109
 - 電話コードが短すぎる 110
- フォト ボタン 7
- プリンター ステータス レポート
 - 印刷 87
 - 情報 87
- プリンター ソフトウェア (Windows)
 - 開く 19, 80
 - 説明 80
- プリンターのコントロール パネル
 - ネットワーク設定 75
 - 場所 4
- プリンターのコントロール パネル
 - ファクスの送信 43
- プリントヘッド 118
 - クリーニング 118
- プリントヘッドの調整 118
- プリントヘッド、調整 118
- ブローシャの印刷
 - 印刷 22
- へ
- ヘッダー、ファクス 55
- ヘルプ ボタン 7
- 編集
 - OCR プログラムのテキスト 38
- ほ
- ボイス メール
 - ファクスおよびコンピューターモデムとのセットアップ (パラレル方式の電話システム) 170
 - ファクスのセットアップ (パラレル方式の電話システム) 157
- 法規について 131
- 保存
 - メモリ内のファクス 47
- ボタン、コントロール パネル 6
- ホルダー
 - インクホルダーの詰まりの解消 126
- ボーレート 58
- ま
- マージン
 - 設定、仕様 129
- め
- 迷惑ファクス モード 49
- メディア
 - 2面印刷 27
- メモリ
 - ファクスの再印刷 48
 - ファクスの保存 47
- メンテナンス
 - クリーニング 116
 - プリントヘッド 118
 - プリントヘッドのクリーニング 118
 - プリントヘッドの調整 118
- ページの汚れ 118
- 診断ページ 90
- メンテナンス
 - インクカートリッジの交換 68
 - インクレベルの確認 67
- も
- モデム
 - ファクスおよび留守番電話との共有 (パラレル方式の電話システム) 166
- モデム
 - ファクスおよび電話回線との共有 (パラレル方式の電話システム) 161
 - ファクスおよびボイス メールとの共有 (パラレル方式の電話システム) 170
 - ファクスとの共有 (パラレル方式の電話システム) 158
- モデル番号 87
- モニタリング、ダイヤル 45
- モノクロ ページ
 - ファクス 42
- ゆ
- ゆがみ、トラブルシューティング
 - 印刷 93
- ゆがんでいる、トラブルシューティング
 - コピー 97
 - スキャン 100
- よ
- 用紙
 - 選択 10
 - トレイへのセット 11
- ら
- ランプ、コントロール パネル 6
- り
- リサイクル
 - インクカートリッジ 143
- リダイヤル オプション、設定 57
- 両面印刷 27
- 両面、印刷 27
- リンク速度、設定 75

る

留守番電話

ファクスおよびモデムとのセットアップ 166

留守番電話

ファクス トーンが録音される 110

ファクスのセットアップ (パラレル方式の電話システム)

165

れ

レポート

Web アクセス 92

ワイヤレス テスト 92

診断 90

レポート

エラー、ファクス 61

確認、ファクス 60

ファクス テストに失敗した 101

ろ

ログ、ファクス

印刷 61

わ

ワイヤレス通信

規定情報 140

セットアップ 72

ワイヤレス テスト レポート 92

ワイヤレス 接続アイコン 7

ん

一度に 2 枚以上給紙される、トラブルシューティング 93

印刷

プリンター ステータス レポート 87

診断ページ 90

印刷品質

ページの汚れのクリーニング 118

印刷品質レポート 90

環境維持プログラム 142

給紙の問題、トラブルシューティング 93

空白ページ、トラブルシューティング

コピー 96

仕様

物理 128

用紙 129

紙詰まり

クリア 118

使ってはいけない用紙 10

用紙 125

写真

USB フラッシュ ドライブを挿入 18

手動ファクス

送信 44

状態

ネットワーク設定ページ 88

プリンター ステータス レポート 87

診断ページ 90

設定

ネットワーク 75

電話、ファクス

送信 44

送信、 44

電話帳

グループの連絡先の設定 53

グループの連絡先の変更 53

セットアップ 53

ファクス送信 42

一覧の印刷 55

連絡先の削除 54

連絡先の変更 53

内蔵 Web サーバー

Webscan 38

開く 81

排紙トレイ

場所 4

表示

ネットワーク設定 75

用紙

HP、注文 10

ページが曲がっている 93

メディアの供給のトラブルシューティング 93

仕様 129

紙詰まり 125

紙詰まりの解消 118